Document made available under the Patent Cooperation Treaty (PCT)

International application number: PCT/JP05/002842

International filing date: 16 February 2005 (16.02.2005)

Document type: Certified copy of priority document

Document details: Country/Office: JP

Number: 2004-276572

Filing date: 24 September 2004 (24.09.2004)

Date of receipt at the International Bureau: 07 April 2005 (07.04.2005)

Remark: Priority document submitted or transmitted to the International Bureau in

compliance with Rule 17.1(a) or (b)



16.02.2005

日本国特許庁 JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出願年月日 Date of Application:

2004年 9月24日

出 願 番 号
Application Number:

特願2004-276572

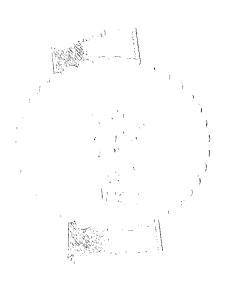
[ST. 10/C]:

[JP2004-276572]

出 願 人
Applicant(s):

山中,伸弥

住友製薬株式会社



2005年 3月25日

特許庁長官 Commissioner, Japan Patent Office i) (")



ページ:

```
【書類名】
              特許願
              133297
【整理番号】
              特許庁長官殿
【あて先】
              C12Q 01/02
【国際特許分類】
              C12N 05/06
【発明者】
              大阪府大阪市天王寺区堂ヶ芝2-9-7-1401
  【住所又は居所】
              山中 伸弥
  【氏名】
【特許出願人】
  【識別番号】
              501219312
              山中 伸弥
  【氏名又は名称】
【特許出願人】
              000183370
  【識別番号】
              住友製薬株式会社
  【氏名又は名称】
【代理人】
   【識別番号】
              100121588
   【弁理士】
               五十部 穣
   【氏名又は名称】
   【電話番号】
              06-6466-5214
【先の出願に基づく優先権主張】
               特願2004-42337
   【出願番号】
               平成16年 2月19日
   【出願日】
【先の出願に基づく優先権主張】
               特願2004-232961
   【出願番号】
               平成16年 8月10日
   【出願日】
【手数料の表示】
   【予納台帳番号】
               056546
               16,000円
   【納付金額】
【提出物件の目録】
               特許請求の範囲 1
   【物件名】
               明細書 1
   【物件名】
               図面 1
   【物件名】
               要約書 1
   【物件名】
```

0205876

【包括委任状番号】

【書類名】特許請求の範囲

【請求項1】

以下の(a)および(b)の工程を含む、体細胞の核初期化物質のスクリーニング方法

- (a) ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞と、被験物質とを接触させる工程、
- (b) 前記(a) の工程の後、マーカー遺伝子発現細胞の出現の有無を調べ、該細胞を出現させた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程。

【請求項2】

ECAT遺伝子が、ECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺伝子から選択される1または2以上の遺伝子である、請求項1記載のスクリーニング方法。

【請求項3】

マーカー遺伝子が、薬剤耐性遺伝子、蛍光タンパク質遺伝子、発光酵素遺伝子、発色酵素遺伝子またはこれらの組み合わせに係る遺伝子である、請求項1または2記載のスクリーニング方法。

【請求項4】

体細胞が、ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子を含有する体細胞である、請求項 $1\sim3$ いずれか記載のスクリーニング方法。

【請求項5】

体細胞が、ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子をホモで含有する 体細胞である、請求項4記載のスクリーニング方法。

【請求項6】

ECAT遺伝子がECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺伝子から選択される1または2以上の遺伝子である、請求項4または5記載のスクリーニング方法。

【請求項7】

以下の(a)および(b)の工程を含む、請求項1記載のスクリーニング方法:

- (a) ECAT2遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有する体細胞と、被験物質とを接触させる工程、
- (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を生じさせた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程。

【請求項8】

以下の(a)および(b)の工程を含む、請求項1記載のスクリーニング方法:

- (a) ECAT3遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有する体細胞と、被験物質とを接触させる工程、
- (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を生じさせた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程。

【請求項9】

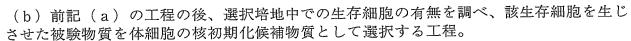
以下の(a)および(b)の工程を含む、請求項1記載のスクリーニング方法:

- (a) ECAT5遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有する体細胞と、被験物質とを接触させる工程、
- (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を生じさせた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程。

【請求項10】

以下の(a)および(b)の工程を含む、請求項1記載のスクリーニング方法:

(a) ECAT2遺伝子およびECAT3遺伝子に、それぞれ薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有する体細胞と、被験物質とを接触させる工程、



【請求項11】

ECAT2遺伝子とECAT3遺伝子が、それぞれ異なる薬剤耐性遺伝子でノックインされている、請求項10記載のスクリーニング方法。

【請求項12】

体細胞が、ECAT遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子をホモで含有する体細胞である、請求項7~11いずれか記載のスクリーニング方法。

【請求項13】

以下の(a)および(b)の工程を含む、請求項1記載のスクリーニング方法:

- (a) ECAT4遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有する体細胞と、被験物質とを接触させる工程、
- (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を生じさせた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程。

【請求項14】

体細胞が、ECAT4遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を ヘテロで含有する体細胞である、請求項13記載のスクリーニング方法。

【請求項15】

以下の(a)および(b)の工程を含む、請求項13記載のスクリーニング方法:

- (a) ECAT4遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有する体細胞にECAT4を供給し、被験物質を接触させる工程、
- (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を生じさせた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程。

【請求項16】

体細胞が、ECAT4遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を ホモで含有する体細胞である、請求項15記載のスクリーニング方法。

【請求項17】

請求項1~16いずれか記載のスクリーニング方法を用いて選択される核初期化物質。

【請求項18】

ES細胞由来の遺伝子またはタンパク質である、請求項17記載の核初期化物質。

【請求項19】

ES細胞がNAT1遺伝子破壊ES細胞である、請求項18記載の核初期化物質。

【請求項20】

NAT1遺伝子破壊ES細胞に由来する物質。

【請求項21】

cDNAライブラリー、タンパク質ライブラリー、または細胞抽出物である、請求項20記載の物質。

【請求項22】

ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子を含有するノックインマウスの、請求項 $1\sim16$ いずれか記載のスクリーニング方法において用いる体細胞の供給源としての使用。

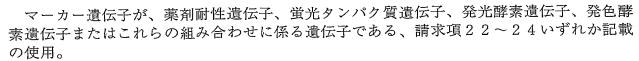
【請求項23】

ノックインマウスが、ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子をホモで含有するノックインマウスである、請求項22記載の使用。

【請求項24】

ECAT遺伝子がECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺伝子から選択される1または2以上の遺伝子である、請求項22または23記載の使用。

【請求項25】



【請求項26】

ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞。

【請求項27】

ECAT遺伝子がECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺伝子から選択される1または2以上の遺伝子である、請求項26記載の体細胞。

【請求項28】

マーカー遺伝子が、薬剤耐性遺伝子、蛍光タンパク質遺伝子、発光酵素遺伝子、発色酵素遺伝子またはこれらの組み合わせに係る遺伝子である、請求項26または27記載の体細胞。

【請求項29】

ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子を含有する、請求項26~28いずれか記載の体細胞。

【請求項30】

ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子をホモで含有する、請求項29記載の体細胞。

【請求項31】

ECAT4遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子をホモで含有する分化ES細胞である、請求項30記載の体細胞。

【請求項32】

ECAT4が細胞内に供給された、請求項31記載の体細胞。

【請求項33】

以下の(a)および(b)の工程を含む、ES様細胞の選択方法:

- (a) ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞と、体細胞の核初期化物質とを接触させる工程、
- (b) 前記(a) の工程の後、マーカー遺伝子発現細胞をES様細胞として選択する工程

【請求項34】

ECAT遺伝子が、ECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺伝子から選択される1または2以上の遺伝子である、請求項33記載の選択方法。

【請求項35】

マーカー遺伝子が、薬剤耐性遺伝子、蛍光タンパク質遺伝子、発光酵素遺伝子、発色酵素遺伝子またはこれらの組み合わせに係る遺伝子である、請求項33または34記載の選択方法。

【請求項36】

以下の(a)および(b)の工程を含む、請求項33記載の選択方法:

- (a) ECAT2遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置に薬剤耐性遺伝子を 存在させた遺伝子を含有する体細胞と、体細胞の核初期化物質とを接触させる工程、
 - (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞をES様細胞として選択する工程

【請求項37】

以下の(a)および(b)の工程を含む、請求項33記載の選択方法:

(a) ECAT3遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置に薬剤耐性遺伝子を

存在させた遺伝子を含有する体細胞と、体細胞の核初期化物質とを接触させる工程、

(b) 前記 (a) の工程の後、選択培地中での生存細胞をES様細胞として選択する工程

【請求項38】

以下の(a)および(b)の工程を含む、請求項33記載の選択方法:

- (a) ECAT5遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置に薬剤耐性遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞と、体細胞の核初期化物質とを接触させる工程、
- (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞をES様細胞として選択する工程

【請求項39】

以下の(a)および(b)の工程を含む、請求項33記載の選択方法:

- (a) ECAT2遺伝子およびECAT3遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置に薬剤耐性遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞と、体細胞の核初期化物質とを接触させる工程、
 - (b) 前記(a)の工程の後、選択培地中での生存細胞をES様細胞として選択する工程

【請求項40】

ECAT2遺伝子およびECAT3遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置に、それぞれ異なる薬剤耐性遺伝子が存在する、請求項39記載の選択方法。

【請求項41】

以下の(a)および(b)の工程を含む、請求項33記載の選択方法:

- (a) ECAT4遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置に薬剤耐性遺伝子を 存在させた遺伝子を含有する体細胞と、体細胞の核初期化物質とを接触させる工程、
 - (b) 前記(a)の工程の後、選択培地中での生存細胞をES様細胞として選択する工程

【請求項42】

0

請求項 $26\sim32$ いずれか記載の体細胞の、請求項 $1\sim16$ いずれか記載のスクリーニング方法または請求項 $33\sim41$ いずれか記載の選択方法における使用。

【請求項43】

請求項 $1\sim16$ いずれか記載のスクリーニング方法において出現したマーカー遺伝子発現細胞または生存細胞、若しくは請求項 $33\sim41$ いずれか記載の選択方法において選択されたES様細胞。

【請求項44】

以下の(a)および(b)の工程を含む、ES細胞の未分化・多能性維持物質のスクリーニング方法:

- (a) ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた遺伝子を含有するES細胞を、ES細胞の未分化・多能性を維持できない培地中で被験物質と接触させる工程、
- (b) 前記(a) の工程の後、マーカー遺伝子発現細胞の存在の有無を調べ、該細胞を存在させた被験物質をES細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択する工程。

【請求項45】

ECAT遺伝子が、ECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺伝子から選択される1または2以上の遺伝子である、請求項44記載のスクリーニング方法。

【請求項46】

マーカー遺伝子が、薬剤耐性遺伝子、蛍光タンパク質遺伝子、発光酵素遺伝子、発色酵素遺伝子またはこれらの組み合わせに係る遺伝子である、請求項44または45記載のスクリーニング方法。

【請求項47】

ES細胞が、ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子を含有するES細胞である、請求項44~46いずれか記載のスクリーニング方法。

【請求項48】

ES細胞が、ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子をホモで含有するES細胞である、請求項47記載のスクリーニング方法。

【請求項49】

ECAT遺伝子がECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺伝子から選択される1または2以上の遺伝子である、請求項47または48記載のスクリーニング方法。

【請求項50】

以下の(a)および(b)の工程を含む、請求項44記載のスクリーニング方法:

- (a) ECAT2遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有するES細胞を、ES細胞の未分化・多能性を維持できない培地中で被験物質と接触させる工程、
- (b) 前記(a)の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を存在させた被験物質をES細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択する工程。

【請求項51】

以下の(a)および(b)の工程を含む、請求項44記載のスクリーニング方法:

- (a) ECAT3遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有するES細胞を、ES細胞の未分化・多能性を維持できない培地中で被験物質と接触させる工程、
- (b) 前記(a)の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を存在させた被験物質をES細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択する工程。

【請求項52】

以下の(a)および(b)の工程を含む、請求項44記載のスクリーニング方法:

- (a) ECAT5遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有するES細胞を、ES細胞の未分化・多能性を維持できない培地中で被験物質と接触させる工程、
- (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を存在させた被験物質をES細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択する工程。

【請求項53】

以下の(a)および(b)の工程を含む、請求項44記載のスクリーニング方法:

- (a) ECAT2遺伝子およびECAT3遺伝子に、それぞれ薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有するES細胞を、ES細胞の未分化・多能性を維持できない培地中で被験物質と接触させる工程、
- (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を存在させた被験物質をES細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択する工程。

【請求項54】

ECAT2遺伝子とECAT3遺伝子が、それぞれ異なる薬剤耐性遺伝子でノックインされている、請求項53記載のスクリーニング方法。

【請求項55】

ES細胞が、ECAT遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子をホモで含有するES細胞である、請求項 $50\sim54$ いずれか記載のスクリーニング方法。

【請求項56】

以下の(a)および(b)の工程を含む、請求項44記載のスクリーニング方法:

- (a) ECAT4遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有するES細胞を、ES細胞の未分化・多能性を維持できない培地中で被験物質と接触させる工程、
- (b)前記(a)の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を存在

させた被験物質をES細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択する工程。

【請求項57】

ES細胞が、ECAT4遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子 をヘテロで含有するES細胞である、請求項56記載のスクリーニング方法。

【請求項58】

請求項44~57いずれか記載のスクリーニング方法を用いて選択されるES細胞の未 分化・多能性維持物質。

【請求項59】

フィーダー細胞の分泌産物である、請求項58記載のES細胞の未分化・多能性維持物 質。

【請求項60】

血清由来成分である、請求項58記載のES細胞の未分化・多能性維持物質。

【請求項61】

ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子を含有するノックインマウス の、請求項44~57いずれか記載のスクリーニング方法において用いるES細胞の供給 源としての使用。

【請求項62】

ノックインマウスが、ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子をホモ で含有するノックインマウスである、請求項61記載の使用。

【請求項63】

ECAT遺伝子がECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT 4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子 、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺伝子から選択される1または2以上の遺伝子で ある、請求項61または62記載の使用。

【請求項64】

マーカー遺伝子が、薬剤耐性遺伝子、蛍光タンパク質遺伝子、発光酵素遺伝子、発色酵 素遺伝子またはこれらの組み合わせに係る遺伝子である、請求項61~63いずれか記載 の使用。

【請求項65】

ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在さ せた遺伝子を含有するES細胞。

【請求項66】

ECAT遺伝子がECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT 4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子 、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺伝子から選択される1または2以上の遺伝子で ある、請求項65記載のES細胞。

【請求項67】

マーカー遺伝子が、薬剤耐性遺伝子、蛍光タンパク質遺伝子、発光酵素遺伝子、発色酵 素遺伝子またはこれらの組み合わせに係る遺伝子である、請求項65または66記載のE S細胞。

【請求項68】

ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子を含有する、請求項65~6 7いずれか記載のES細胞。

【請求項69】

ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子をホモで含有する、請求項6 8記載のES細胞。

【請求項70】

請求項65~69いずれか記載のES細胞の、請求項44~57いずれか記載のスクリ ーニング方法における使用。

ページ: 7/E

【書類名】明細書

【発明の名称】体細胞核初期化物質のスクリーニング方法

【技術分野】

[0001]

本発明は、体細胞核初期化物質の新規なスクリーニング方法に関する。より詳細には、本発明は、ECAT遺伝子を利用し、ES様細胞化をマーカー遺伝子の発現でモニターすることにより、体細胞からES様細胞への変換を誘導する物質(体細胞の核初期化(Nuclear reprogramming)を誘導する物質)を効率的に同定する方法に関する。また本発明は、ECAT遺伝子を利用し、ES様細胞化をマーカー遺伝子の発現でモニターすることにより、ES様細胞を効率的に選択する方法に関する。さらに本発明は、ECAT遺伝子を利用し、ES細胞の未分化・多能性維持(ES細胞としての状態維持)をマーカー遺伝子の発現でモニターすることにより、ES細胞の未分化・多能性維持物質を効率的に選択する方法に関する。

【背景技術】

[0002]

胚性幹細胞(ES細胞)は哺乳動物胚盤胞の内部細胞塊より樹立した幹細胞であり、すべての細胞へと分化する能力(分化多能性)を維持したまま、無限に増殖させることができる。この特性から、ES細胞から大量合成した心筋細胞や神経細胞を心筋梗塞やパーキンソン病患者に移植して治療する幹細胞療法が期待されている。しかしES細胞にはヒト受精卵を利用し、犠牲にするという致命的とも言える倫理的問題が存在する。一方、生体の各組織には神経幹細胞、造血幹細胞、間葉系幹細胞などの組織幹細胞が存在する。組織幹細胞は受精卵を使わないので倫理的問題が無く、また患者自身の細胞を使えるので拒絶反応も回避することができる。しかし組織幹細胞は単離が難しく、増殖能や分化能もES細胞に比べると比べものにならないほど限られている。組織幹細胞や分化細胞等の体細胞を何らかの手段により高い増殖能と分化多能性を有するES細胞に類似した細胞に変換することができたなら、このES様細胞は臨床応用にとって理想的な幹細胞となる。具体的には、例えば患者の体細胞を採取し、これを核初期化因子(核初期化を誘導する因子)で刺激してES様細胞に変換し、これを幹細胞として臨床応用することが期待される。しかしながら、そのような核初期化因子の探索を効率良く行える系は存在していない。

[0003]

ECAT遺伝子 (ES cell associated transcript gene)は、ES細胞等の分化全能性細胞で特異的に発現する遺伝子の総称である。これまでにECAT遺伝子として報告されているものとしては、転写因子0ct3 (0ct4、P00512も呼ばれる。以下0ct3/42という)遺伝子が知られている。また、同様な遺伝子がヒトでも報告されているが(0ct3/4遺伝子;非特許文献 1を参照)、0ct-3/4遺伝子についてはES細胞特異的な発現を証明したという報告はない。

[0004]

近年我々のグループは、ESTデータベースを利用したコンピューター解析およびノザンブロット解析に基づき、ES細胞で特異的に発現する9個の遺伝子を見出し、これをECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT遺伝子ら遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT6遺伝子、およびECAT9遺伝子と命名した(特許文献1を参照)。このうちECAT4はNanogとも呼ばれる因子であり、ES細胞が有する全能性(分化多能性)の維持に必須の因子であることが明らかとなった(非特許文献2を参照)。またECAT5はERasとも呼ばれる因子であり、ES細胞の増殖を促進する因子であることが明らかになっている(非特許文献3を参照)。

[0005]

またECAT3はF-box含有タンパクの1種、Fbx15であり、F-boxを有することからユビキチンリガーゼであると考えられている。ECAT3遺伝子の発現調節領域を解析した結果、ES細胞特異的転写因子であるOct4とSox2の2つにより協調的に発現調節を受けていることが明らかとなった(非特許文献 4を参照)。

ECAT3の機能を調べるために、ECAT3遺伝子のコーディング領域に β geo (β ガラクトシ

ダーゼとネオマイシン耐性遺伝子の融合遺伝子)をノックインして作製したノックインマウスを解析した結果、当該マウスには明らかな異常が認めらず、またホモ変異ES細胞にも増殖や分化能において明らかな異常は認められなかった。このことからECAT3遺伝子は、ES細胞の維持や増殖にとって必須の因子ではないと考えられている(非特許文献 4 を参照)。

[0006]

【特許文献1】WO 02/097090 号公報

【非特許文献 1】 Takeda et al., Nucleic Acids Research, 20:4613-4620(1992)

【非特許文献 2】 Mitsui, K., et al., Cell, 113: 631-642(2003)

【非特許文献 3 】 Takahashi, K., et al., Nature, 423: 541-545(2003)

【非特許文献 4】 Tokuzawa, Y., et al., Molecular and Cellular Biology, 23(8): 2699-2708(2003)

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

[0007]

本発明の目的は、ECAT遺伝子を利用し、ES類似細胞を効率良く選択するシステムと、同システムを利用した体細胞(組織幹細胞、分化細胞)の核初期化物質のスクリーニング法を提供することにある。また本発明の別の目的は、ECAT遺伝子を利用した、ES細胞の未分化・多能性維持物質のスクリーニング方法を提供することにある。

【課題を解決するための手段】

[0008]

前述のように、体細胞を何らかの手段により高い増殖能と分化多能性を有するES細胞に類似した細胞に変換することができたなら、このES様細胞は臨床応用にとって理想的な幹細胞となる。本発明者はこのようなES様細胞への変換を誘導する物質(体細胞の核初期化物質)を効率的にスクリーニングすることの可能な方法につき鋭意検討した。

[0009]

本発明者はまず、ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた体細胞を作製した。具体的には、ECAT3遺伝子にマーカー遺伝子である β geo遺伝子をノックインしたノックインマウスから体細胞(リンパ球)を調製した。この体細胞をES細胞の培養条件で培養し、G418で選択したところ、全て死滅し、薬剤耐性コロニーは一つも得られなかった。一方、前記体細胞を正常ES細胞と融合し、ES細胞の培養条件で培養し、G418で選択したところ、生存細胞が出現した。この生存細胞を解析した結果、ECAT4や0ct3/4を発現し、ES細胞としての性質を有するES様細胞であることが分かった。以上の実験結果より、体細胞とES細胞との融合により体細胞の核が初期化(リプログラミング)されたためにES様細胞が出現し、そしてECAT3遺伝子に置き換えられた β geoが発現して薬剤耐性となったことが明らかとなった。

$[0\ 0\ 1\ 0]$

以上のようにECAT3遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞は、ES様細胞に変換された時にのみ、マーカー遺伝子を発現する。すなわちES様細胞への変換を薬剤耐性等のマーカー遺伝子の発現で容易にモニターすることができる。この性質を利用すれば、体細胞からES様細胞への変換を誘導する核初期化因子を、薬剤耐性等のマーカー遺伝子の発現を指標として効率的にスクリーニングすることができる。また同様に、前記マーカー遺伝子の発現を指標として、ES様細胞を効率的に選択することができる。

本発明者らはさらに、ECAT3のみならず、ECAT2やECAT5等の他のECATに関しても、前記スクリーニングやES様細胞の選択に利用できることを見出した。ECAT遺伝子(ECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺伝子)はいずれもES細胞で特異的に発現する遺伝子であることが知られているため、いずれのECATについても前記のスクリーニングに用いることができる。特に、ECAT遺伝子をノックイン等の手法により破壊する場合には、

ES細胞の維持や増殖において必須ではないECAT2およびECAT3が非常に有効に利用される。

[0011]

さらに「ES様細胞への変換を薬剤耐性等のマーカー遺伝子の発現で容易にモニターする」という前記システムは、ES細胞の未分化・多能性維持物質のスクリーニングにも応用することができる。マウスES細胞はサイトカインLIFにより未分化・多能性が維持できる。さらに細胞数が多いときはLIFを添加した無血清培地によりフィーダー細胞を用いずに維持することができる。しかし低密度では血清もしくはフィーダー細胞が必須である。これは血清やフィーダー細胞の分泌産物にLIF以外のES細胞維持因子が含まれることを示す。またヒトES細胞もマウスフィーダー細胞上で一部の細胞は未分化・多能性が維持されるが、全ての細胞を未分化状態で維持することはできない。さらにマウスES細胞と異なりヒトES細胞ではLIFは無効である。これはやはり、フィーダー細胞がLIF以外のES細胞未分化・多能性維持因子を分泌することを示唆すると同時に、フィーダー細胞分泌産物とも異なる更なる因子の必要性を示唆している。ヒトES細胞を臨床応用する場合、動物血清やフィーダー細胞を用いずに培養することが必須であり、ES細胞の未分化・多能性維持因子の同定が求められている状況にあるが、効率的な同定法は未だ見出されていない。

本発明の前記システムによれば、ES細胞状態を薬剤耐性等のマーカー遺伝子の発現で容易にモニターすることができるため、例えばES細胞状態を維持できない培養条件下に被験物質を添加し、マーカー遺伝子発現細胞の存在の有無を調べることにより、ES細胞の未分化・多能性維持(候補)物質を容易にスクリーニングすることができる。

本発明はこのような知見に基づき完成するに至ったものである。

[0012]

すなわち本発明は、下記に掲げるものである:

- (1) 以下の(a)および(b)の工程を含む、体細胞の核初期化物質のスクリーニング方法:
- (a) ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞と、被験物質とを接触させる工程、
- (b) 前記(a) の工程の後、マーカー遺伝子発現細胞の出現の有無を調べ、該細胞を出現させた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程、
- (2) ECAT遺伝子が、ECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺伝子から選択される1または2以上の遺伝子である、前記(1)記載のスクリーニング方法、
- (3) マーカー遺伝子が、薬剤耐性遺伝子、蛍光タンパク質遺伝子、発光酵素遺伝子、発色酵素遺伝子またはこれらの組み合わせに係る遺伝子である、前記(1)または(2)記載のスクリーニング方法、
- (4) 体細胞が、ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子を含有する体細胞である、前記(1)~(3)いずれか記載のスクリーニング方法、
- (5) 体細胞が、ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子をホモで含有する体細胞である、前記(4)記載のスクリーニング方法、
- (6) ECAT遺伝子がECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3は伝子、ECAT3は伝子である、前になるには、ECAT3は伝子である、前には、ECAT3は伝子である、前には、ECAT3は伝子である、前には、ECAT3は伝子である、前には、ECAT3は伝子である、前には、ECAT3は伝子である、前には、ECAT3は伝子である、前には、ECAT3は伝子である、前には、ECAT3は伝子である、前には、ECAT3は、E

[0013]

- (7) 以下の(a) および(b) の工程を含む、前記(1) 記載のスクリーニング方法
- (a) ECAT2遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有する体細胞と、被験物質とを接触させる工程、
- (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を生じさせた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程、

- (8) 以下の (a) および (b) の工程を含む、前記 (1) 記載のスクリーニング方法
- (a) ECAT3遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有する体細胞と、被験物質とを接触させる工程、
- (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を生じさせた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程、
- (9) 以下の(a) および(b) の工程を含む、前記(1) 記載のスクリーニング方法
- (a) ECAT5遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有する体細胞と、被験物質とを接触させる工程、
- (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を生じさせた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程、
- $(1\ 0)$ 以下の(a) および(b) の工程を含む、前記(1) 記載のスクリーニング方法:
- (a) ECAT2遺伝子およびECAT3遺伝子に、それぞれ薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有する体細胞と、被験物質とを接触させる工程、
- (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を生じさせた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程、
- (11) ECAT2遺伝子とECAT3遺伝子が、それぞれ異なる薬剤耐性遺伝子でノックインされている、前記(10)記載のスクリーニング方法、
- (12) 体細胞が、ECAT遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子をホモで含有する体細胞である、前記(7) \sim (11) いずれか記載のスクリーニング方法、
- (13) 以下の(a)および(b)の工程を含む、前記(1)記載のスクリーニング方法:
- (a) ECAT4遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有する体細胞と、被験物質とを接触させる工程、
- (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を生じさせた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程、
- (14) 体細胞が、ECAT4遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子をヘテロで含有する体細胞である、前記(13)記載のスクリーニング方法、
- (15) 以下の(a) および(b) の工程を含む、前記(13) 記載のスクリーニング方法:
- (a) ECAT4遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有する体細胞にECAT4を供給し、被験物質を接触させる工程、
- (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を生じさせた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程、
- (16) 体細胞が、ECAT4遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子をホモで含有する体細胞である、前記(15)記載のスクリーニング方法、

[0014]

- (17) 前記 (1) \sim (16) いずれか記載のスクリーニング方法を用いて選択される核初期化物質、
- (18) ES細胞由来の遺伝子またはタンパク質である、前記(17)記載の核初期化物質、
- (19) ES細胞がNAT1遺伝子破壊ES細胞である、前記(18)記載の核初期化物質、
- (20) NAT1遺伝子破壊ES細胞に由来する物質、
- (21) cDNAライブラリー、タンパク質ライブラリー、または細胞抽出物である、前記(20)記載の物質、

[0015]

- (22) ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子を含有するノックインマウスの、前記(1)~(16)いずれか記載のスクリーニング方法において用いる体細胞の供給源としての使用、
- (23) ノックインマウスが、ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子をホモで含有するノックインマウスである、前記(22)記載の使用、
- (24) ECAT遺伝子がECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺伝子から選択される1または2以上の遺伝子である、前記(22)または(23)記載の使用、
- (25) マーカー遺伝子が、薬剤耐性遺伝子、蛍光タンパク質遺伝子、発光酵素遺伝子、発色酵素遺伝子またはこれらの組み合わせに係る遺伝子である、前記(22)~(24)いずれか記載の使用、

[0016]

- (26) ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞、
- (27) ECAT遺伝子がECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺伝子から選択される1または2以上の遺伝子である、前記(26)記載の体細胞、
- (28) マーカー遺伝子が、薬剤耐性遺伝子、蛍光タンパク質遺伝子、発光酵素遺伝子、発色酵素遺伝子またはこれらの組み合わせに係る遺伝子である、前記(26)または(27)記載の体細胞、
- (29) ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子を含有する、前記(26) \sim (28) いずれか記載の体細胞、
- (30) ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子をホモで含有する、前記(29)記載の体細胞、
- (31) ECAT4遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子をホモで含有する分化ES細胞である、前記(30)記載の体細胞、
 - (32) ECAT4が細胞内に供給された、前記(31)記載の体細胞、

$[0\ 0\ 1\ 7]$

- (33) 以下の(a)および(b)の工程を含む、ES様細胞の選択方法:
- (a) ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞と、体細胞の核初期化物質とを接触させる工程、
- (b) 前記(a) の工程の後、マーカー遺伝子発現細胞をES様細胞として選択する工程
- (34) ECAT遺伝子が、ECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺伝子から選択される1または2以上の遺伝子である、前記(33)記載の選択方法、
- (35) マーカー遺伝子が、薬剤耐性遺伝子、蛍光タンパク質遺伝子、発光酵素遺伝子、発色酵素遺伝子またはこれらの組み合わせに係る遺伝子である、前記(33)または(34)記載の選択方法、
- (36) 以下の(a)および(b)の工程を含む、前記(33)記載の選択方法:
- (a) ECAT2遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置に薬剤耐性遺伝子を 存在させた遺伝子を含有する体細胞と、体細胞の核初期化物質とを接触させる工程、
- (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞をES様細胞として選択する工程
- (37) 以下の(a)および(b)の工程を含む、前記(33)記載の選択方法:
- (a) ECAT3遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置に薬剤耐性遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞と、体細胞の核初期化物質とを接触させる工程、

- (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞をES様細胞として選択する工程
- (38) 以下の (a) および (b) の工程を含む、前記 (33) 記載の選択方法:
- (a) ECAT5遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置に薬剤耐性遺伝子を 存在させた遺伝子を含有する体細胞と、体細胞の核初期化物質とを接触させる工程、
- (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞をES様細胞として選択する工程
- (39) 以下の(a)および(b)の工程を含む、前記(33)記載の選択方法:
- (a) ECAT2遺伝子およびECAT3遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置に薬剤耐性遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞と、体細胞の核初期化物質とを接触させる工程、
 - (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞をES様細胞として選択する工程
- (40) ECAT2遺伝子およびECAT3遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置に、それぞれ異なる薬剤耐性遺伝子が存在する、前記(39)記載の選択方法、
 - (41) 以下の(a)および(b)の工程を含む、前記(33)記載の選択方法:
- (a) ECAT4遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置に薬剤耐性遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞と、体細胞の核初期化物質とを接触させる工程、
- (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞をES様細胞として選択する工程
- (42) 体細胞が、ECAT遺伝子発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を挿入したベクターを含有する体細胞である、前記(33)~(41)いずれか記載の選択方法、
- (43) ECAT遺伝子がECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT7遺伝子には2以上の遺伝子である、前記(42)記載の選択方法、

$[0\ 0\ 1\ 8]$

- (44) 前記 (26) \sim (32) いずれか記載の体細胞の、前記 (1) \sim (16) いずれか記載のスクリーニング方法または前記 (33) \sim (43) いずれか記載の選択方法における使用、
- (45) 前記 (1) ~ (16) いずれか記載のスクリーニング方法において出現したマーカー遺伝子発現細胞または生存細胞、若しくは前記 (33) ~ (43) いずれか記載の選択方法において選択されたES様細胞、

[0019]

- (46) 以下の(a) および(b) の工程を含む、ES細胞の未分化・多能性維持物質のスクリーニング方法:
- (a) ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた遺伝子を含有するES細胞を、ES細胞の未分化・多能性を維持できない培地中で被験物質と接触させる工程、
- (b) 前記(a) の工程の後、マーカー遺伝子発現細胞の存在の有無を調べ、該細胞を存在させた被験物質をES細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択する工程、
- (47) ECAT遺伝子が、ECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺伝子から選択される1または2以上の遺伝子である、前記(46)記載のスクリーニング方法、
- (48) マーカー遺伝子が、薬剤耐性遺伝子、蛍光タンパク質遺伝子、発光酵素遺伝子、発色酵素遺伝子またはこれらの組み合わせに係る遺伝子である、前記(46)または(47)記載のスクリーニング方法、
- (49)ES細胞が、ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子を含有出証特2005-3026896

- するES細胞である、前記(46)~(48)いずれか記載のスクリーニング方法、
- (50) ES細胞が、ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子をホモで含有するES細胞である、前記(49)記載のスクリーニング方法、
- (51) ECAT遺伝子がECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺伝子から選択される1または2以上の遺伝子である、前記(49)または(50)記載のスクリーニング方法、
- (52) 以下の(a) および(b) の工程を含む、前記(46) 記載のスクリーニング 方法:
- (a) ECAT2遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有するES細胞を、ES細胞の未分化・多能性を維持できない培地中で被験物質と接触させる工程、
- (b) 前記(a)の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を存在させた被験物質をES細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択する工程、
- (53) 以下の(a)および(b)の工程を含む、前記(46)記載のスクリーニング 方法:
- (a) ECAT3遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有するES細胞を、ES細胞の未分化・多能性を維持できない培地中で被験物質と接触させる工程、
- (b) 前記(a)の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を存在させた被験物質をES細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択する工程、
- (54) 以下の(a) および(b) の工程を含む、前記(46) 記載のスクリーニング 方法:
- (a) ECAT5遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有するES細胞を、ES細胞の未分化・多能性を維持できない培地中で被験物質と接触させる工程、
- (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を存在させた被験物質をES細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択する工程、
- (55) 以下の(a) および(b) の工程を含む、前記(46) 記載のスクリーニング 方法:
- (a) ECAT2遺伝子およびECAT3遺伝子に、それぞれ薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有するES細胞を、ES細胞の未分化・多能性を維持できない培地中で被験物質と接触させる工程、
- (b) 前記(a) の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を存在させた被験物質をES細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択する工程、
- (56) ECAT2遺伝子とECAT3遺伝子が、それぞれ異なる薬剤耐性遺伝子でノックインされている、前記(55)記載のスクリーニング方法、
- (57) ES細胞が、ECAT遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子をホモで含有するES細胞である、前記(52)~(56)いずれか記載のスクリーニング方法、
- (58) 以下の(a) および(b) の工程を含む、前記(46) 記載のスクリーニング 方法:
- (a) ECAT4遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有するES細胞を、ES細胞の未分化・多能性を維持できない培地中で被験物質と接触させる工程、
- (b) 前記(a)の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を存在させた被験物質をES細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択する工程、
- (59) ES細胞が、ECAT4遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子をヘテロで含有するES細胞である、前記(58)記載のスクリーニング方法、

- (60) 前記 (46) ~ (59) いずれか記載のスクリーニング方法を用いて選択される ES細胞の未分化・多能性維持物質、
- (61) フィーダー細胞の分泌産物である、前記(60)記載のES細胞の未分化・多能性維持物質、
- (62) 血清由来成分である、前記(60)記載のES細胞の未分化・多能性維持物質

[0021]

- (63) ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子を含有するノックインマウスの、前記 (46) \sim (59) いずれか記載のスクリーニング方法において用いる ES細胞の供給源としての使用、
- (64) ノックインマウスが、ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子をホモで含有するノックインマウスである、前記(63)記載の使用、
- (65) ECAT遺伝子がECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺伝子から選択される1または2以上の遺伝子である、前記(63)または(64)記載の使用、
- (66) マーカー遺伝子が、薬剤耐性遺伝子、蛍光タンパク質遺伝子、発光酵素遺伝子、発色酵素遺伝子またはこれらの組み合わせに係る遺伝子である、前記(63)~(65)いずれか記載の使用、

[0022]

- (67) ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた遺伝子を含有するES細胞、
- (68) ECAT遺伝子がECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT8遺伝子およびOct3/4遺伝子から選択される1または2以上の遺伝子である、前記(67)記載のES細胞、
- (69) マーカー遺伝子が、薬剤耐性遺伝子、蛍光タンパク質遺伝子、発光酵素遺伝子、発色酵素遺伝子またはこれらの組み合わせに係る遺伝子である、前記(67)または(68)記載のES細胞、
- (70) ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子を含有する、前記(67) \sim (69) いずれか記載のES細胞、
- (71) ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子をホモで含有する、前記(70)記載のES細胞、ならびに
- (72) 前記 $(67) \sim (71)$ いずれか記載のES細胞の、前記 $(46) \sim (59)$ いずれか記載のスクリーニング方法における使用、に関する。

【発明の効果】

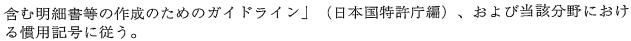
[0023]

本発明の体細胞核初期化物質のスクリーニング方法は、ES様細胞を効率良く選択できる方法であり、また体細胞の核初期化物質を効率的に同定できる方法である。核初期化物質は、幹細胞療法を現実化するために極めて重要な物質であり、本発明のスクリーニング方法により、そのような核初期化物質の早期発見が可能となる。さらに本発明のES細胞未分化・多能性維持物質のスクリーニング方法は、ES細胞未分化・多能性維持物質を効率的に同定できる方法である。当該物質はES細胞の臨床応用において極めて重要な物質であり、本発明のスクリーニング方法により、そのようなES細胞未分化・多能性維持物質の早期発見が可能となる。

【発明を実施するための最良の形態】

[0024]

以下、本明細書において、アミノ酸、(ポリ)ペプチド、(ポリ)ヌクレオチドなどの略号による表示は、IUPAC-IUBの規定 [IUPAC-IUB Communication on Biologica 1 Nomenclature, Eur. J. Biochem., 138: 9(1984)]、「塩基配列又はアミノ酸配列を



[0025]

本明細書において「ECAT遺伝子 (ES cell associated transcript gene)」とは、ES細胞等の分化全能性細胞で特異的に発現する遺伝子の総称である。具体的には、ECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT9遺伝子、Oct3/4遺伝子が挙げられる(WO 02/097090 号公報)。本明細書において「ECAT遺伝子」という用語を用いる場合、技術内容に応じて、ECATのcDNA(mRNA)のみならず、ECATのゲノムDNAを指す場合もある。

これらECAT cDNAのマウス型・ヒト型の塩基配列およびアミノ酸配列についてはWO 02/0 97090 号公報に記載されている。本明細書の配列表においては、以下の配列番号に示される。

【0026】 【表1】

ECAT遺伝子	マウス型塩基 配列	マウス型アミ ノ酸配列	ヒト型塩基配 列	ヒト型アミノ酸 配列
ECAT1	配列番号:1	配列番号:2	配列番号:3	配列番号:4
ECAT2	配列番号:5	配列番号:6	配列番号:7	配列番号:8
ECAT3	配列番号:9	配列番号:10	配列番号:11	配列番号:12
ECAT4	配列番号:13	配列番号:14	配列番号:15	配列番号:16
ECAT5	配列番号:17	配列番号:18	配列番号:19	配列番号:20
ECAT6	配列番号:21	配列番号:22		
ECAT7	配列番号:23	配列番号:24	配列番号:25	配列番号:26
ECAT8	配列番号:27	配列番号:28	配列番号: 29	配列番号:30
ECAT9	配列番号:31	配列番号:32	配列番号:33	配列番号:34
Oct3/4	配列番号:35	配列番号:36	配列番号:37	配列番号:38

[0027]

「ECAT遺伝子」(ECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺伝子)の範疇には、前記配列番号に示した塩基配列を含有する遺伝子のみならず、ES細胞に特異的に発現するという特徴を有する限り、これらの塩基配列に類似の塩基配列を含有する遺伝子も含まれる。

[0028]

ここで「類似の塩基配列を含有する遺伝子」とは、前記配列番号に示される塩基配列中、1若しくは複数個の塩基が欠失、置換若しくは付加された塩基配列を含有する遺伝子や、前記配列番号で示される塩基配列と高い相同性を有する塩基配列を含有する遺伝子が挙げられる。

ここで「高い相同性を有する塩基配列を含有する遺伝子」とは、各ECAT遺伝子とストリンジェントな条件でハイブリダイズする遺伝子を意味し、具体的には前記配列番号で示された塩基配列と70%以上、好ましくは80%以上、より好ましくは90%以上、特に好ましくは95%以上の相同性を有する塩基配列を含有する遺伝子が挙げられる。ここでストリンジェントな条件とは、ハイブリダイズ反応や洗浄の際の温度、塩濃度等を適宜変化させることにより調節することができ、所望の相同性に応じて設定されるが、例えば塩濃度: $6\times S$ SC、温度:65 $\mathbb C$ の条件が挙げられる。

[0029]

また「ECAT」 (ECAT1、ECAT2、ECAT3、ECAT4、ECAT5、ECAT6、ECAT7、ECAT8、ECAT9およびOct3/4) の範疇には、前記配列番号に示したアミノ酸配列を含有するタンパク質のみ

ならず、ES細胞に特異的に発現するという特徴を有する限り、これらのアミノ酸配列に類似のアミノ酸配列を含有するタンパク質も含まれる。

ここで「類似のアミノ酸配列を含有するタンパク質」とは、前記類似の塩基配列を含有する遺伝子によりコードされるタンパク質を指す。

[0030]

本発明のスクリーニング方法は、ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた体細胞をスクリーニング用細胞として使用し、当該細胞に被験物質を接触させ、体細胞がES様細胞に変換されたことをマーカー遺伝子発現細胞の出現の有無でモニターすることにより、体細胞の核初期化物質(ES様細胞への変換物質)を効率的に同定する方法である。以下、本方法について具体的に説明する。

[0031]

- (1)本発明の体細胞核初期化物質のスクリーニング方法
 - 本発明は、以下の(a)および(b)の工程:
- (a) ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞と、被験物質とを接触させる工程、
- (b) 前記(a)の工程の後、マーカー遺伝子発現細胞の出現の有無を調べ、該細胞を出現させた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程、を含む、体細胞の核初期化物質のスクリーニング方法を提供する。

[0032]

前記で「ECAT遺伝子」とは、具体的には、ECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT9遺伝子および0ct3/4遺伝子から選択される1または2以上の遺伝子が挙げられる。ここで「1または2以上」とは、具体的には1または2~3個のECAT遺伝子の組み合わせが挙げられ、好ましくは1個のECAT遺伝子、または2個のECAT遺伝子の組み合わせが挙げられる。具体的にはECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、またはこれらECAT2遺伝子とECAT3遺伝子の組み合わせが例示される。

前記ECAT遺伝子は、マウス、ラット、ヒト、サル等如何なる種由来のECAT遺伝子であっても良いが、好ましくはマウス、ヒト由来のECAT遺伝子が挙げられる。

[0033]

前記で「マーカー遺伝子」とは、当該マーカー遺伝子を細胞に導入することにより、細胞の選別や選択を可能とするような遺伝子全般を指す。具体的には薬剤耐性遺伝子、蛍光タンパク質遺伝子、発光酵素遺伝子、発色酵素遺伝子またはこれらの組み合わせに係る遺伝子が挙げられる。

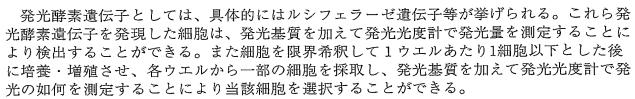
[0034]

薬剤耐性遺伝子としては、具体的にはネオマイシン耐性遺伝子(neo)、テトラサイクリン耐性遺伝子(tet)、カナマイシン耐性遺伝子、ゼオシン耐性遺伝子(zeo)、ハイグロマイシン耐性遺伝子(hygro)等が挙げられる。各薬剤を含有する培地(選択培地という)で細胞を培養することにより、薬剤耐性遺伝子が導入・発現した細胞のみが生き残る。従って、選択培地で細胞を培養することにより、薬剤耐性遺伝子を含有する細胞を容易に選択することができる。

[0035]

蛍光タンパク質遺伝子としては、具体的にはGFP(緑色蛍光タンパク質)遺伝子、YFP(黄色蛍光タンパク質)遺伝子、RFP(赤色蛍光タンパク質)遺伝子、エクオリン遺伝子等 が挙げられる。これら蛍光タンパク質遺伝子が発現した細胞は、蛍光顕微鏡で検出するこ とができる。また蛍光強度の違いを利用することによりセルソーター等で分離・選択する ことや、細胞を限界希釈して1ウエルあたり1細胞以下とした後に培養・増殖させ、蛍光 を発する細胞(ウエル)を蛍光顕微鏡下で検出することにより当該細胞を選択することが できる。さらに、軟寒天培地などの上でコロニーを形成させ、蛍光顕微鏡下などでコロニーを選択することもできる。

[0036]



[0037]

発色酵素遺伝子としては、具体的には β ガラクトシダーゼ遺伝子、 β グルクロニダーゼ遺伝子、アルカリフォスファターゼ遺伝子、又は分泌型アルカリフォスファターゼである SEAP遺伝子等が挙げられる。これら発色酵素遺伝子が発現した細胞は、発色基質を加えて発色の有無を観察することにより検出することができる。また細胞を限界希釈して1ウエルあたり1細胞以下とした後に培養・増殖させ、各ウエルから一部の細胞を採取し、発色基質を加えて発色の如何を観察することにより当該細胞を選択することができる。

[0038]

これらマーカー遺伝子の組み合わせに係る遺伝子としては、具体的にはネオマイシン耐性遺伝子 (neo) と β ガラクトシダーゼ遺伝子 (β -gal)との融合遺伝子である β geo遺伝子が挙げられる。

[0039]

以上のようなマーカー遺伝子はいずれも当業者に周知であり、このようなマーカー遺伝子を含有するベクターはインビトロジェン社、アマシャムバイオサイエンス社、プロメガ社、MBL(医学生物学研究所)等から市販されている。

[0040]

前記マーカー遺伝子のうち、細胞の選択が容易であるという観点から、特に好ましいのは薬剤耐性遺伝子、または当該薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子である。

[0041]

前記において「体細胞」とは、正常ES細胞等の未分化・多能性維持細胞を除く全ての細胞を意味する。具体的には、例えば(1)神経幹細胞、造血幹細胞、間葉系幹細胞、精子幹細胞等の組織幹細胞(体性幹細胞)、(2)組織前駆細胞、(3)リンパ球、上皮細胞、筋肉細胞、線維芽細胞等の分化した細胞、(4)ES細胞から何らかの手法で未分化・多能性を消失させた細胞、(5)体細胞とES細胞との融合細胞であって未分化・多能性を有さない細胞、などが挙げられる。

[0042]

体細胞から核初期化物質により変換されて生じた「ES様細胞」とは、ES細胞としての性質を有する細胞、すなわち未分化・多能性を有する細胞を意味する。

[0 0 4 3]

本発明のスクリーニング方法においては、ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を 受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞を、スクリーニング用 細胞として用いる。

ここで「発現調節領域」とは、遺伝子の発現(転写)を調節する領域のことであり、「 プロモーター領域」、若しくは「プロモーター及びエンハンサー領域」を含む領域を意味 する。

ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させる方法は、いろいろ知られており、当業者に周知の如何なる方法を用いてマーカー遺伝子を存在させても良い。大別すると、(1-1) 個体(マウス)を利用してマーカー遺伝子を存在させる場合と、(1-2) 個体を利用せずに細胞レベルでマーカー遺伝子を存在させる場合がある。以下に詳述する。

[0044]

(1-1) 個体(マウス)を利用してマーカー遺伝子を存在させる方法

個体(マウス)を利用してマーカー遺伝子を存在させる場合は、ECAT遺伝子の発現調節 領域により発現調節を受けるゲノム上の位置にマーカー遺伝子を存在させる。この場合、 個体が有するECAT遺伝子自身は、発現可能な形で存在していても良く、またECAT遺伝子が 破壊された形で存在していても良い。

遺伝子の発現調節領域は、通常エクソン1より上流域に存在する。従って、ECAT遺伝子の発現調節領域によりマーカー遺伝子が発現調節を受けるためには、当該マーカー遺伝子は、ECAT遺伝子のエクソン1開始部位より下流域に存在させることが望ましい。この場合、エクソン1開始部位より下流であれば、どのような位置に存在していても良い。

[0045]

(1-1-a) ECAT遺伝子を破壊する場合

ECAT遺伝子を破壊する方法は、当業者に周知の如何なる方法を用いても良いが、最も良く使われる手法としては、マーカー遺伝子を含有し、かつECAT遺伝子の任意の位置で相同組換えを起こすベクター(以下ターゲッティングベクターと称する)を用いて、相同組換えにより当該ECAT遺伝子を標的破壊し、代わりにマーカー遺伝子をこの位置に存在させる方法が挙げられる。このようにECAT遺伝子を破壊し、その位置にマーカー遺伝子を存在させることを、「ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインする」と言う。

このようなマーカー遺伝子をノックインする方法は種々知られているが、中でもプロモータートラップ法が好適に用いられる。当該プロモータートラップ法は、プロモーターを持たないターゲッティングベクターを相同組換えによりゲノム中に挿入し、相同組換えが正しく起こった場合に内在性プロモーター(ECAT遺伝子プロモーター)によりマーカー遺伝子が発現するというものである。以下、当該プロモータートラップ法によりECAT遺伝子発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させる方法につき具体例を示す。

[0046]

まず、ターゲッティングに必要な ECAT遺伝子のゲノム配列を決定する。当該ゲノム配列は、例えば公的データベースであるMouse Genome Resources (http://www.ncbi.nlm.ni h.gov/genome/guide/mouse/)等において既に公知である場合はこの配列情報を利用して配列決定することができる。また未知の場合は、配列番号:1、3、5、7、9、11、13、15、17、19、21、23、25、27、29、31、33、35または37に記載のECAT遺伝子の一部をプライマーとして用い、当業者に入手可能なゲノムライブラリーをPCR法等でスクリーニングすることにより、所望のECAT遺伝子のゲノム領域を含有するゲノミッククローンを単離することや、ゲノム塩基配列を決定することができる。ここで用いるゲノムライブラリーとしては、例えばマウスBAC(bacterial artificial chromosome)ライブラリー(Invitrogen)やPAC(P1-derived artificial chromosome)ライブラリー(Invitrogen)等が挙げられる。

[0047]

次に、前記で同定したECAT遺伝子のゲノムDNA配列に基づき、マーカー遺伝子と置き換えるECAT遺伝子ゲノム領域を決定する(以下、ECATゲノム領域Aと称する)。このECATゲノム領域Aを挟む5'側領域(5'アーム)と3'側領域(3'アーム)を、ゲノムDNAを鋳型としてPCRを行うことなどにより増幅する。ここで鋳型となるゲノムDNAとしては、ECAT遺伝子を含有するマウスBACクローンのゲノムDNA等が挙げられる。PCRのプライマーは前記ECAT遺伝子ゲノムDNAの配列に基づき設計することができる。増幅した5'アームおよび3'アームを、プロモータートラップ用ターゲッティングベクターのマーカー遺伝子カセットを挟む両側に挿入する。ここで用いるプロモータートラップ用ターゲッティングベクターとしては、例えばIRES(internal ribosome entry site)- β geo(β ガラクトシダーゼとネオマイシン耐性遺伝子の融合遺伝子)カセット(Mountford P. et al.,Proc. Natl. Sci. USA, 91:4303-4307(1994))を含有するpBSSK(-)-IRES- β geoや、IRES-Hygro(ハイグロマイシン耐性遺伝子)カセットを含有する同様のベクターなどを挙げることができる。ここでIRES-Hygroカセットは、前記IRES- β geoカセットの β geo部分をHygro(Invitrogen)に置き換えることなどにより作製することができる。

次に作製されたターゲッティングベクターを制限酵素で消化して直鎖化し、これをエレクトロポレーション等によりES細胞に導入する。

[0048]

導入に用いるES細胞としては、たとえば RF8細胞 (Meiner, V. et al., Proc. Natl. Acad. 出証特 2 0 0 5 - 3 0 2 6 8 9 6

Sci.USA, 93: 14041-14046(1996))、JI細胞(Li, E. et al., Cell, 69:915-926(1992))、C GR8細胞(Nichols, J. et al., Development, 110:1341-1348(1990))、MG1.19細胞(Gassman n, M. et al., Proc.Natl.Acad.Sci., USA, 92:1292-1296(1995))や、市販されているマウスES細胞 129SV(No.R-CMTI-1-15, R-CMTI-1A)、マウスES細胞 C57/BL6(No.R-CMTI-2A)、マウスES細胞DBA-1(No.R-CMTI-3A)(以上大日本製薬)等のES細胞が挙げられる。

ターゲッティングベクターのES細胞への導入は、エレクトロポレーション(Meiner, V. et al., Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 93: 14041-14046(1996)等参照)、リン酸カルシウム法、DEAE-デキストラン法、エレクトロポレーション法、遺伝子導入用リピッド(Lipofecta mine、Lipofectin; Invitrogen)を用いる方法などにより行われる。その後当該ターゲッティングベクターが導入されたES細胞を、用いたマーカー遺伝子(例えば薬剤耐性遺伝子)の特性に基づき選択する。選択されたES細胞において正しく相同組み換えが起こっていることはECAT遺伝子の一部をプローブとして用いたサザンブロット等により確認することができる。以上のようにしてECATゲノム遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子をヘテロで含有するES細胞を作製することができる。

[0050]

[0049]

ES細胞の培養には、当業者に知られた如何なる培地を用いても良い。例えばRF8細胞の場合、以下の組成:15%FBS、0.1mM Non Essential Amino Acids (GIBCO BRL)、2mM L-glutamine、50U/mlペニシリン-ストレプトマイシン、0.11mM 2-ME(GIBCO BRL)/Dulbecco's Modified Eagle Medium (DMEM)の培地等が挙げられる。また市販の調製済み培地(例えば大日本製薬No.R-ES-101等)を用いることもできる。

[0051]

ES細胞の培養においてフィーダー細胞を用いる場合、当該フィーダー細胞は、マウス胚から常法により調製した繊維芽細胞や繊維芽細胞由来のSTO細胞株(Meiner, V. et al., Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 93: 14041-14046(1996))を用いても良く、また市販品を用いても良い。市販品としては、例えば PMEF-N、PMEF-NL、PMEF-H、PMEF-HL(以上大日本製薬)などのフィーダー細胞が挙げられる。フィーダー細胞は、マイトマイシンC処理することにより増殖を停止させた後にES細胞の培養に用いることが望ましい。

また、ES細胞の培養において前記フィーダー細胞を用いない場合は、LIF (Leukemia In hibitory Factor) を添加して培養を行うことができる。LIFとしてはマウス組み換えLIF、ラット組み換えLIF (ケミコン社等) などが用いられる。

[0052]

次に、前記ターゲッティングベクターを含有するES細胞をマウスに導入してノックアウトマウス(マーカー遺伝子ノックインマウス)を作製する。当該マーカー遺伝子ノックインマウスの作製方法は当業者に周知である。具体的には、前記ES細胞をマウス(例えばC57BL/6等)の胚盤胞(blastocyst)にインジェクトし、偽妊娠させたメスのマウス(ICR等)の子宮内に移植することによりキメラマウスを作製する。その後キメラマウスと通常のマウス(C57BL/6等)とを交配させ、マーカー遺伝子がヘテロでノックインされたヘテロ変異マウスを作製する。ヘテロ変異マウス同士を交配させることにより、マーカー遺伝子がホモでノックインされたホモ変異マウスが得られる。

[0053]

本発明のスクリーニングで用いる体細胞は、前記へテロ変異マウスから単離された体細胞であっても、またホモ変異マウスから単離された体細胞であっても良い。しかしながら、本発明のスクリーニングにおける体細胞からES様細胞への変換ステップ、およびES様細胞の維持を可能とするために、ES細胞の維持に必須のECAT遺伝子をノックアウトした場合は、ヘテロ変異マウス由来の体細胞を用いる必要がある。当該ES細胞の維持に必須のECAT遺伝子としては、具体的にはECAT4遺伝子(Mitsui, K., et al., Cell, 113: 631-642(2003))が挙げられる。一方、ES細胞の維持に必須でないECAT遺伝子をノックアウトする場合は、ヘテロ変異マウス由来の体細胞を用いても、ホモ変異マウス由来の体細胞を用いても良い。当該ES細胞の維持に必須でないECAT遺伝子としては、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子

、ECAT5遺伝子が挙げられる。すなわちECAT3遺伝子に関しては文献(Tokuzawa, Y., et a 1., Molecular and Cellular Biology, 23(8): 2699-2708(2003))に示されるように、EC AT5遺伝子に関しては文献(Takahashi, K., et al., Nature, 423: 541-545(2003))に示されるように、またECAT2遺伝子については後述の実施例において初めて明らかにされたように、これらのECATはES細胞の維持に影響を与えない因子である。このうちECAT2遺伝子およびECAT3遺伝子はES細胞の維持だけでなく増殖にも影響を与えないため、ホモ変異マウス由来の体細胞を用いる場合は、ECAT2遺伝子またはECAT3遺伝子にマーカー遺伝子をノックインしたホモ変異ノックインマウス由来の体細胞を利用することが好ましい。

[0054]

ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子をホモで含有することにより、ヘテロで含有した場合と比較して、マーカー遺伝子が2倍発現していることになるので、マーカー発現細胞の選択が正確かつ容易になるという利点がある。この観点からECAT2遺伝子およびECAT3遺伝子は非常に有用なターゲットである。

[0055]

さらに、異なるECAT遺伝子のホモ変異マウス同士を交配させることにより、ダブルノックインマウスを作製することができる。例えばECAT2遺伝子のホモ変異マウスと、ECAT3遺伝子のホモ変異マウスを交配させることにより、ECAT2遺伝子とECAT3遺伝子の両方がマーカー遺伝子に置き換えられたダブルノックインマウスを作製することができる。その際、各ECAT遺伝子には、それぞれ異なるマーカー遺伝子がノックインされていることが好ましい。この場合、2つの異なるマーカー遺伝子(例えばネオマイシン耐性遺伝子とハイグロマイシン耐性遺伝子)により二重に選択することが可能となるため、本発明のスクリーニングにおいて擬陽性のES様細胞を選択する可能性が減少し、スクリーニングの成功確度が格段に向上できる。

[0056]

具体的には、ECAT2遺伝子とECAT3遺伝子がマーカー遺伝子に置き換えられたダブルノックインマウス、ECAT2遺伝子とECAT4遺伝子がマーカー遺伝子に置き換えられたダブルノックインマウス、ECAT2遺伝子とECAT5遺伝子がマーカー遺伝子に置き換えられたダブルノックインマウス、ECAT3遺伝子とECAT4遺伝子がマーカー遺伝子に置き換えられたダブルノックインマウス、ECAT3遺伝子とECAT5遺伝子がマーカー遺伝子に置き換えられたダブルノックインマウス、ECAT4遺伝子とECAT5遺伝子がマーカー遺伝子に置き換えられたダブルノックインマウス、に由来する体細胞が例示される。好ましくはECAT2遺伝子とECAT3遺伝子がホモでマーカー遺伝子に置き換えられたダブルノックインマウス由来の体細胞が挙げられる。

[0057]

(1-1-b) ECAT遺伝子を破壊しない場合

ECAT遺伝子を破壊することなく、ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させる手法としては、当該ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させたBACベクターまたはPACベクター等を、マウスやラット等の個体に導入して作製したトランスジェニック非ヒト動物を利用する手法が挙げられる。以下BACベクターを例にとり説明する。

ここで用いるECAT遺伝子の発現調節領域を含有するBACクローンは、前記(1-1-a)に記述したように、ECAT遺伝子の配列情報に基づき単離・同定することができる。ECAT遺伝子含有BACクローンにおいて、ECAT遺伝子の一部をマーカー遺伝子に置き換えるには、例えばRed/ET Recombination(Gene Bridges)を用いて容易に行うことができる。各ECAT遺伝子の発現調節領域は、通常、ECAT遺伝子のエクソン1より上流域に存在する。従って、ECAT遺伝子の発現調節領域によりマーカー遺伝子が発現調節を受けるためには、当該マーカー遺伝子は、ECAT遺伝子のエクソン1より下流域に存在させることが望ましい。この場合、エクソン1より下流であれば、ECAT遺伝子上のどのような位置にマーカー遺伝子を存在させても良い。

[0058]

以上のようにして作製されたECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させたBACベクター(以下、マーカー遺伝子含有BACベクターと称することがある)を導入したトランスジェニック動物を作製する方法は周知であり、例えば実験医学別冊「新遺伝子工学ハンドブック改訂第3版」(羊土社,1999年)等に基づき作製することができる。以下、マウスを例にとりトランスジェニック動物の作製につき説明する。

マウス受精卵への遺伝子の導入方法は特に限定されるものではなく、マイクロインジェクション法やエレクトロポレーション法等により導入することができる。導入後、得られた卵細胞を培養し、仮親マウスの輸卵管に移植し、その後被移植マウスを飼育し、産まれた仔マウスから所望の仔マウスを選択する。当該選択は、例えば仔マウス由来のDNAをドットブロットハイブリダイゼーション法やPCR法で導入遺伝子の可否を調べることにより行うことができる。

前記仔マウスと野生型マウスとを交配させ、ヘテロトランスジェニックマウス(導入遺伝子をヘテロで含有するマウス)を作製する。ヘテロマウス同士を交配させることにより、マーカー遺伝子含有BACベクターをホモで含有するトランスジェニックマウスを得ることができる。

[0059]

本発明のスクリーニングで用いる体細胞は、前記へテロトランスジェニックマウスから 単離された体細胞であっても、またホモトランスジェニックマウスから単離された体細胞 であっても良い。本トランスジェニックマウスにおいてはECAT遺伝子自身が発現している ため、前記ノックインマウスの場合と異なり、用いたECAT遺伝子がES細胞の維持に必須の 遺伝子であるか否かを考慮する必要はない。よって、いずれのECAT遺伝子(ECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT5

[0060]

さらに、異なるECAT遺伝子のトランスジェニックマウス同士を交配させることにより、ダブルトランスジェニックマウスを作製することができる。その際、交配させる各トランスジェニックマウスは、それぞれ異なるマーカー遺伝子を含有していることが好ましい。この場合、2つの異なるマーカー遺伝子(例えばネオマイシン耐性遺伝子とハイグロマイシン耐性遺伝子)により二重に選択することが可能となるため、本発明のスクリーニングにおいて擬陽性のES様細胞を選択する可能性が減少し、スクリーニングの成功確度が格段に向上できる。

[0061]

以上のノックインマウスまたはトランスジェニックマウスから単離する体細胞は、マーカー遺伝子の発現していない(若しくは発現量の少ない)如何なる細胞であっても良い。 具体的にはES細胞等の分化全能性細胞以外の細胞が挙げられ、例えば(1)神経幹細胞、 造血幹細胞、間葉系幹細胞、精子幹細胞等の組織幹細胞(体性幹細胞)、(2)組織前駆 細胞、または(3)リンパ球、上皮細胞、筋肉細胞、線維芽細胞等の分化した細胞が挙げ られる。当該細胞は当業者に周知の手法にて単離することができる。

一方、ES細胞を単離した場合は、何らかの手法でES細胞の未分化・多能性を消失させてから用いる(後述)。

[0062]

以上のように、ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした体細胞、またはマーカー遺伝子を導入した体細胞を、個体(マウス)レベルで維持することにより、あらゆる組織から、いつでも容易に体細胞を調製することが可能となるため、前記手法は非常に好ましい体細胞の供給方法である。

[0063]

(1-2) 個体を利用せずに細胞レベルでマーカー遺伝子を存在させる方法

個体を利用せずに、細胞内において、ECAT遺伝子発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させる方法はいろいろ知られており、当業者に周知の如何なる方法を用いてマーカー遺伝子を存在させても良い。一般的には、マーカー遺伝子を含有するベクターを細胞に導入する方法が挙げられる。

[0064]

遺伝子導入に用いられる細胞は、体細胞であってもES細胞であっても良い。ここで用いる体細胞としては、マウス、ヒト、サル等の如何なる種に由来する体細胞であっても良い。当該体細胞は初代培養細胞であっても株化細胞であっても良く、具体的には、胎児繊維芽細胞(MEF)、骨髄由来間葉系幹細胞、または精子幹細胞等の初代培養細胞や、NIH3T3のような株化細胞などが挙げられる。またES細胞としては、前記に挙げたマウスES細胞の他、ヒトやサルのES細胞も用いることができる。ここでヒトES細胞としては、KhES-1、KhES-2あるいは KhES-3(以上、京大再生研付属幹細胞医学研究センター)などが挙げられ、またサルES細胞としてはカニクイザルES細胞(旭テクノグラス)を挙げることができる。これらES細胞を本発明のスクリーニングに用いる場合は、何らかの手法でES細胞の未分化・多能性を消失させてから用いる。

[0065]

細胞へのベクターの導入方法としては、前記宿主細胞に適合した通常の導入方法を用いれば良い。具体的にはリン酸カルシウム法、DEAE-デキストラン法、エレクトロポレーション法、遺伝子導入用リピッド(Lipofectamine、Lipofectin; Invitrogen)を用いる方法などが挙げられる。

[0066]

導入に用いるベクターとしては、約300kbのDNAまでクローニング可能なベクターであるBACベクターやPACベクター、プラスミドベクター、さらには前記(1-1)に記載したターゲッティングベクターなどが挙げられる。以下これら各ベクターを用いてECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた体細胞を作製する方法について記載する。

[0067]

(1-2-a)BACベクター、PACベクターを用いる場合

ECAT遺伝子の発現調節領域を含有するBACベクターやPACベクターを利用することにより、ECAT遺伝子発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させることができる。以下BACベクターを例にとり説明する。

ここで用いるECAT遺伝子の発現調節領域を含有するBACクローン(以下ECAT遺伝子含有BACクローンと称する)は、前記(1-1)に記述したように、ECAT遺伝子の配列情報に基づき単離・同定することができる。ECAT遺伝子含有BACクローンにおいて、ECAT遺伝子の一部をマーカー遺伝子に置き換えるには、例えば Red/ET Recombination(Gene Bridges)を用いて容易に行うことができる。各ECAT遺伝子の発現調節領域は、通常、ECAT遺伝子のエクソン1より上流域に存在する。従って、ECAT遺伝子の発現調節領域によりマーカー遺伝子が発現調節を受けるためには、当該マーカー遺伝子は、ECAT遺伝子のエクソン1開始部位より下流域に存在させることが望ましい。この場合、エクソン1開始部位より下流であれば、ECAT遺伝子上のどのような位置にマーカー遺伝子を存在させても良い。

[0068]

以上のようにして作製されたECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させたBACベクターを体細胞に導入することにより、本発明のスクリーニング用の体細胞とすることができる。ここで導入するBACベクターは1種類であっても、異なるECAT遺伝子を含有する2種類以上のBACベクターであっても良い。なお、当該BACベクター導入細胞を選択培地中で容易に選択できるように、BACベクター中に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子(以下第2の薬剤耐性遺伝子と称する)が挿入されていることが好ましい。この場合、体細胞での発現を可能とするために、当該第2の薬剤耐性遺伝子の5、側または3、側に体細胞で発現するプロモーターが付加されている必要がある。また当該第2の薬剤耐性遺伝子は、ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置に存在するマ

ーカー遺伝子と同じ種類の薬剤耐性遺伝子であっても良く、異なる種類の薬剤耐性遺伝子であっても良いが、異なる種類の薬剤耐性遺伝子であることが望ましい。前記で同じ種類の薬剤耐性遺伝子を用いた場合は、第2の薬剤耐性遺伝子の両側にloxP配列またはFRT配列を付加しておき、BACベクター導入細胞を選択培地中で選択した後に、リコンビナーゼCreまたはFLPにより第2の薬剤耐性遺伝子を切り出すことができる。

前記と異なり、BACベクター中に第2の薬剤耐性遺伝子を挿入しない場合は、当該第2の薬剤耐性遺伝子を含有する第2の発現ベクターを、前記BACベクターと共に共導入(co-transfection)し、選択培地で選択しても良い。その場合、第2の発現ベクターよりもBACベクターを大過剰に用いて導入を行うことが望ましい。

[0069]

前記ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させたBACベクターをES細胞に導入した場合は、用いたマーカー遺伝子の性質に基づき、マーカー遺伝子が導入・発現しているES細胞を選択することができる。その後、当該ES細胞を体細胞に分化させることにより、本発明のスクリーニングに用いる体細胞とすることができる。ES細胞はフィーダー細胞の存在しない培養条件下で分化するため、このような条件下で分化させて得られた体細胞や、レチノイン酸等の当業者に知られた分化誘導剤で分化させて得られた体細胞を、本発明のスクリーニングに用いることができる。ここでES細胞から分化させた体細胞としては、例えば組織幹細胞、組織前駆細胞、または体細胞(神経細胞、皮膚角質細胞、心筋細胞、骨格筋細胞、血液細胞、膵島細胞または色素細胞など)が挙げられる。

[0070]

(1-2-b)プロモーターを有さないプラスミドベクターを用いる場合

ECAT遺伝子の発現調節領域とマーカー遺伝子との融合遺伝子を、プロモーターを有さないプラスミドベクターに挿入し、細胞を形質転換することにより、本発明のスクリーニング用の細胞を作製することができる。

ここで用いるベクターとしては、例えば pBluescript (Stratagene)、pCR2.1 (Invitroge n)といったプロモーターを有さないプラスミドベクターが挙げられる。

ここで用いるECAT遺伝子の発現調節領域は、例えば該遺伝子の転写開始部位上流約1kb、好ましくは約2kbが挙げられる。

[0071]

各ECAT遺伝子の発現調節領域は、例えば(i)5'-RACE法(例えば、5'full Race Core Kit (宝酒造社製)等を用いて実施される)、オリゴキャップ法、S1プライマーマッピング等の通常の方法により5'末端を決定するステップ;(ii)Genome Walker Kit(クローンテック社製)等を用いて5'-上流領域を取得し、得られた上流領域について、プロモーター活性を測定するステップ;を含む手法等により同定することができる。このようにして同定したEC AT遺伝子発現調節領域の3'側にマーカー遺伝子を融合し、これを前記プラスミドベクターに挿入することにより、ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させたプラスミドベクターを作製することができる。

以上のようにして作製したベクターを、前記(1-2-a)と同様にして体細胞やES細胞に導入することにより、本発明のスクリーニング用体細胞を作製することができる。

[0072]

(1-2-c)ターゲッティングベクターを用いる場合

前記(1-1)に記載したターゲッティングベクターを体細胞若しくはES細胞に導入することによっても、本発明のスクリーニング用体細胞を作製することができる。

前記ターゲッティングベクターを体細胞に導入する場合は、ベクター導入細胞を選択培地中で容易に選択できるように、前記(1-2-a)と同様に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子(第2の薬剤耐性遺伝子)をターゲッティングベクター上に存在させるか、またはターゲッティングベクターと共に第2の薬剤耐性遺伝子を含有する第2の発現ベクターを共導入(co-transfection)し、選択培地で選択して得られた体細胞を本発明のスクリーニングに用いることがより好ましい。その場合、第2の発現ベクターよりも前記ターゲッティングベクタ

ーを大過剰に用いて導入を行うことが望ましい。

[0073]

前記体細胞は、ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子をヘテロで含有していても良く、またホモで含有していても良い。ECAT4遺伝子を利用する場合は、前記ノックイン遺伝子をヘテロで含有することが望ましいが、ホモで含有する場合は、スクリーニングに際して細胞内にECAT4を供給すれば良い。またECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子およびECAT5遺伝子(特にECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子)を利用する場合は、前記ノックイン遺伝子をホモで含有することが望ましい。ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子をホモで含有する体細胞は、ノックイン遺伝子をヘテロで含有する体細胞に、さらにノックイン遺伝子(マーカー遺伝子を含有するターゲッティングベクター)を導入することにより作製することができる。またノックイン遺伝子をヘテロで含有する体細胞を高濃度の薬剤を含む選択培地で培養することによっても、選択することができる。

さらに、前記ノックイン遺伝子をホモで含有する体細胞に対して別のノックイン遺伝子 (別のECAT遺伝子がノックアウトされた遺伝子) を導入することにより、前記(1-1)と同様のダブルノックイン細胞を作製することができる。

[0074]

前記ターゲッティングベクターをES細胞に導入する場合は、ターゲッティングベクター上のマーカー遺伝子の性質に基づいて、マーカー遺伝子導入・発現細胞を選択することができる。当該ES細胞も、前記体細胞と同様、ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子をヘテロで含有していても良く、またホモで含有していても良い。ホモ変異細胞の作製法としては、後述の実施例3に記載のECAT2遺伝子ホモ変異ES細胞の作製法を参照されたい。なお、ES細胞から体細胞への誘導方法は、前記(1-2-a)と同様である。

[0075]

文献 (Mitsui, K., et al., Cell, 113: 631-642(2003)) およびWO 2004/067744)に記載されたように、ECAT4遺伝子がホモ変異したES細胞 (ECAT4遺伝子にマーカー遺伝子をホモでノックインしたES細胞) は、もはや未分化・多能性を維持していないこと、すなわち分化していることが知られている。この細胞に対してECAT4遺伝子を含有するレトロウイルスベクターを感染させ、細胞内でECAT4を正常に発現させたが、ES細胞としての機能(未分化・多能性)は回復しなかった。

ECAT4はES細胞としての機能(未分化・多能性)維持に必須の因子であることから、ECA T4ホモ変異ES細胞に対してECAT4を供給した細胞は、ES細胞に近い状態の分化細胞であると言える。よってこの細胞に被験物質を接触させるスクリーニング系は、核初期化物質がより見出し易い、効率的なスクリーニング系であり、そのようなスクリーニングに用いるECAT4ホモ変異ES細胞、および当該細胞にECAT4を供給した細胞は本発明の好ましい体細胞である。

[0076]

本発明のスクリーニング工程(a) においては、以上のようにして作製した体細胞と、被験物質とを接触させる。

ここで用いられる被験物質(被験試料)は制限されないが、核酸、ペプチド、タンパク質、有機化合物、無機化合物あるいはこれらの混合物などであり、本発明のスクリーニングは、具体的にはこれらの被験物質を前記体細胞と接触させることにより行われる。かかる被験物質としてより具体的には、細胞抽出液、遺伝子(ゲノム、cDNA、mRNA)、タイプラリー、RNAiライブラリー、アンチセンス核酸、遺伝子(ゲノム、cDNA、mRNA)、タンパク質、ペプチド、低分子化合物、高分子化合物、天然化合物などが挙げられる。より具体的には、実施例に示したES細胞、卵、ES細胞や卵の細胞抽出物(抽出画分)、ES細胞や卵由来のcDNAライブラリー、ゲノムライブラリーまたはタンパク質ライブラリー、あるいは増殖因子などが挙げられる。

[0077]

cDNAライブラリー、タンパク質ライブラリーまたは細胞抽出物(有機化合物や無機化合物等)の由来としては、前述のようにES細胞や卵のような未分化細胞が好ましいが、特に

NAT1遺伝子を破壊(ノックアウト)したES細胞が有効である。

NAT1遺伝子は蛋白質翻訳開始因子eIF4Gに類似した遺伝子であり、ES細胞においてNAT1 遺伝子を破壊すると正常よりも未分化状態が増強されることが報告されている(Yamanaka , S. et al., Embo J., 19, 5533-5541(2000)。しかしながら核初期化との関連性は示されていない。

後述の実施例に示すように、本発明者はNAT1遺伝子ノックアウトES細胞とECAT3ノックインマウス由来の胸腺細胞とを融合し、G418で選択を行ったところ、正常ES細胞を用いた時に比べて、ES細胞様コロニーの出現頻度が格段に高かった。このことは、NAT1遺伝子ノックアウトES細胞は正常ES細胞より未分化度が高いだけではなく、初期化活性も高いことを示しており、本発明のスクリーニングに用いるcDNAライブラリー等の由来として極めて有効であると考えられる。

ここでcDNAライブラリーは、市販のcDNAライブラリー作製キット(例えばクローンマイナーcDNAライブラリー作製キット(Invitrogen)や Creator SMART cDNAライブラリー作製キット(BD Biosciences)等)を用いて作製することができる。またタンパク質ライブラリーはWO 00/71580 等を参考にして作製することができる。

なお前記NAT1遺伝子ノックアウトES細胞由来のcDNAライブラリー、タンパク質ライブラリーまたは細胞抽出物等は、本発明のスクリーニングのみならず、核初期化因子の如何なる機能的スクリーニングにおいても有効に用いることができる。

[0078]

これら被験物質は、体細胞への取り込み可能な形態で体細胞と接触させる。例えば被験 試料が核酸(cDNAライブラリー等)の場合は、リン酸カルシウム、DEAE-デキストラン、 遺伝子導入用リピッドまたは電気パルス等を用いて体細胞に導入する。

[0079]

体細胞と被験物質とを接触させる条件は、該細胞が死滅せず且つ被験物質が取り込まれるのに適した培養条件(温度、pH、培地組成など)であれば特に制限はない。

前記体細胞と被験物質との接触の前に、接触の際に、若しくは接触後に、ES細胞の培養条件で細胞培養を行う。ES細胞の培養は、当業者に知られた如何なる方法を用いても良い。例えばRF8細胞の場合、以下の組成:15%FBS、0.1mM Non Essential Amino Acids (GIB CO BRL)、2mM L-glutamine、50U/mlペニシリン-ストレプトマイシン、0.11mM 2-ME(GIBCO BRL)/Dulbecco's Modified Eagle Medium (DMEM)の培地等が挙げられる。また市販の調製済み培地(例えば大日本製薬No.R-ES-101等)を用いることもできる。

[0080]

ES細胞の培養においてフィーダー細胞を用いる場合、当該フィーダー細胞は、マウス胚から常法により調製した繊維芽細胞や繊維芽細胞由来のSTO細胞株(Meiner, V. et al., Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 93: 14041-14046(1996))を用いても良く、また市販品を用いても良い。市販品としては、例えば PMEF-N、PMEF-NL、PMEF-H、PMEF-HL(以上大日本製薬)などのフィーダー細胞が挙げられる。フィーダー細胞は、マイトマイシンC処理することにより増殖を停止させた後にES細胞の培養に用いることが望ましい。

また、ES細胞の培養において前記フィーダー細胞を用いない場合は、LIF(Leukemia In hibitory Factor)を添加して培養を行うことができる。LIFとしてはマウス組み換えLIF、ラット組み換えLIF(ケミコン社等)などが挙げられる。

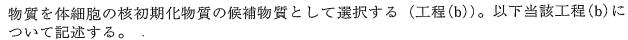
前記ES細胞の培養条件における培養日数は、細胞の状態等により適宜変更できるが、1日~3日程度が好ましい。

[0081]

マーカー遺伝子として薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子を用いた場合は、対応する薬剤を含む培地(選択培地)で選択を行う。当該薬剤は、体細胞と被験物質との接触の際に培地に含まれていても良く、また接触後に含ませても良い。さらに、ES細胞の培養条件で培養した後に前記薬剤を培地に含ませても良い。

[0082]

前記工程の後、マーカー遺伝子発現細胞の出現の有無を調べ、該細胞を出現させた被験 出証特2005-3026896



[0083]

マーカー遺伝子が薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子の場合は、前記のように選択培地で培養することによりマーカー遺伝子発現細胞を選択することができる。またマーカー遺伝子が蛍光タンパク質遺伝子の場合は蛍光顕微鏡で観察することによって、発光酵素遺伝子の場合は発光基質を加えることによって、また発色酵素遺伝子の場合は発色基質を加えることによって、マーカー遺伝子発現細胞を検出することができる。

被験物質添加前に比してマーカー遺伝子発現細胞が検出された場合(検出量が多くなった場合も含む)、ここで用いた被験試料(被験物質)を、体細胞の核初期化物質の候補物質として選択する。

前記スクリーニングは、必要に応じて何度でも繰り返し行うことができる。例えば1回目のスクリーニングでcDNAライブラリーや細胞抽出物といった混合物を用いた場合、2回目以降は、さらに当該混合物を細分化(分画)して同様のスクリーニングを繰り返し行うことにより、最終的に、体細胞核初期化因子の候補物質を選択することができる。

[0084]

なお、スクリーニングの効率を上げるための1つの例として、前記体細胞をそのままスクリーニングに用いるのではなく、体細胞とES細胞とを融合させた融合細胞に対して、被験物質を添加するスクリーニング系が有効である。即ち本発明のスクリーニング方法には

以下の(a)および(b):

- (a) ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞とES細胞とを融合させた融合細胞(体細胞)と、被験物質とを接触させる工程、
- (b)前記(a)の工程の後、マーカー遺伝子発現細胞の出現の有無を調べ、該細胞を出現させた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程、

を含む、体細胞の核初期化物質のスクリーニング方法も含まれる。

ここで「融合細胞」とは、体細胞とES細胞との融合細胞であって前記マーカー遺伝子が発現していない(若しくは発現量が少ない)細胞を意味する。体細胞とES細胞とを融合させて生じるES様細胞のコロニー数に比して、さらに被験物質を添加した際にコロニー数が増加した場合、当該被験物質は体細胞核初期化候補物質として選択することができる。

[0085]

以下、前記本発明のスクリーニング方法の具体例として、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子およびECAT5遺伝子を利用した本発明のスクリーニング方法につき例示するが、いずれのECAT遺伝子(ECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺伝子)についても以下を参考にして同様のスクリーニングを実施することができる。

[0086]

例1:ECAT2遺伝子を利用したスクリーニング

ECAT2遺伝子を利用した本発明のスクリーニング方法の具体例として、以下(a)及び(b)

- (a) ECAT2遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有する体細胞と、被験物質とを接触させる工程、
- (b) 前記(a)の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を生じさせた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程、

を含むスクリーニング方法が例示される。

[0087]

後述の実施例に示したように、ECAT2遺伝子はES細胞の維持・増殖に必須の因子ではない。従って、ECAT2遺伝子にマーカー遺伝子をホモでノックインした体細胞を用いて本発明のスクリーニングを行ことが好ましい。

ECAT2遺伝子にマーカー遺伝子をホモでノックインしたノックインマウス(ECAT2 $^\beta$ geo/ $^\beta$ geo マウス)は、例えば後述の実施例 3 に記載の方法で作製することができる。このECA T2 $^\beta$ geo/ $^\beta$ geo マウスからリンパ球、皮膚細胞などの体細胞を単離する。この体細胞に対して被験物質を添加し、ES細胞の培養条件(例えばMeiner, V.L., et al., Proc. Natl. A cad. Sci. U S A, 93(24): p14041-14046(1996)を参照)で細胞培養し、G418(0.25mg/ml) で選択を行う。G418による選択で生存細胞が認められた場合、ここで用いた被験物質を、体細胞の核初期化物質の候補物質として選択する。

[0088]

例えば被験物質としてES細胞由来のcDNAライブラリーを用いる場合は、前記体細胞に対してリポフェクチン法等の公知の手法でcDNAライブラリー由来のcDNAプールをトランスフェクトし、前記手法にてG418で選択を行い、生存細胞の有無を確認する。生存細胞が確認された場合、そのcDNAプールをさらに幾つかのプールに分けて体細胞にトランスフェクトする。この実験を繰り返すことにより、最終的に、ES細胞由来の体細胞核初期化(候補)因子を選択することができる。

[0089]

例2:ECAT3遺伝子を利用したスクリーニング

ECAT3遺伝子を利用した本発明のスクリーニング方法の具体例として、以下(a)及び(b)

- (a) ECAT3遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有する体細胞と、被験物質とを接触させる工程、
- (b) 前記(a)の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を生じさせた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程、を含むスクリーニング方法が例示される。

[0090]

後述の実施例に示したように、ECAT3遺伝子はES細胞の維持・増殖に必須の因子ではない。従って、ECAT3遺伝子にマーカー遺伝子をホモでノックインした体細胞を用いて本発明のスクリーニングを行ことが好ましい。

ECAT3遺伝子にマーカー遺伝子をホモでノックインしたノックインマウス(ECAT3 $^\beta$ geo/ $^\beta$ geo マウス)は、例えば後述の実施例 1 に記載の方法で作製することができる。このECA T3 $^\beta$ geo/ $^\beta$ geo マウスからリンパ球、皮膚細胞などの体細胞を単離する。この体細胞に対して被験物質を添加し、ES細胞の培養条件(例えばMeiner, V.L., et al., Proc. Natl. A cad. Sci. U S A, 93(24): p14041–14046(1996)を参照)で細胞培養し、G418(0.25mg/ml)で選択を行う。G418による選択で生存細胞が認められた場合、ここで用いた被験物質を、体細胞の核初期化物質の候補物質として選択する。

[0091]

例えば被験物質としてES細胞由来のcDNAライブラリーを用いる場合は、前記体細胞に対してリポフェクチン法等の公知の手法でcDNAライブラリー由来のcDNAプールをトランスフェクトし、前記手法にてG418で選択を行い、生存細胞の有無を確認する。生存細胞が確認された場合、そのcDNAプールをさらに幾つかのプールに分けて体細胞にトランスフェクトする。この実験を繰り返すことにより、最終的に、ES細胞由来の体細胞核初期化(候補)因子を選択することができる。

[0092]

例3:ECAT4遺伝子を利用したス<u>クリーニング</u>

ECAT4遺伝子を利用した本発明のスクリーニング方法の具体例として、以下(a)及び(b)

- (a) ECAT4遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有する体細胞と、被験物質とを接触させる工程、
- (b) 前記(a)の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を生じさせた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程、

を含むスクリーニング方法が例示される。

[0093]

ECAT4遺伝子はES細胞の維持・増殖に必須の因子である。従って、ECAT4遺伝子にマーカー遺伝子をヘテロでノックインした体細胞を用いて本発明のスクリーニングを行う。

ECAT4遺伝子にマーカー遺伝子をヘテロでノックインしたノックインマウス(ECAT4 $^{\beta}$ ge o/+マウス)の作製は、文献(Mitsui, K., et al., Cell, 113: 631-642(2003))に記載の方法等で作製することができるが、簡単に述べると以下の方法が例示される。

[0094]

マウスECAT4遺伝子のエクソン2を、IRES- β geoカセット(Mountford et al., Proc. Natl . Acad. Sci. USA, 91:4303-4307(1994))で置き換えるためのターゲッティグベクターを以下のように作製する。ECAT4のイントロン1を含有する4kbフラグメントを、マウスゲノムD NAを鋳型とし、プライマー(AGGGTCTGCTACTGAGATGCTCTG(配列番号:39)、AGGCAGGTCTTCAG AGGAAGGCG(配列番号:40))を用いてPCRで増幅することにより5'側アームを作製する。またエクソン3-イントロン3-エクソン4を含有する1.5kbフラグメントを、マウスゲノムDN Aを鋳型とし、プライマー(CGGGCTGTAGACCTGTCTGCATTCTG(配列番号:41)、GGTCCTTCTGT CTCATCCTCGAGAGT(配列番号:42))用いてPCRで増幅することにより3'側アームを作製する。これら5'側アームと3'側アームをIRES- β geoカセットにライゲートし、ターゲッティングベクターを作製する。このターゲッティングベクターをSacII で切断し、エレクトロポレーションによりRF8 ES細胞に導入する(Meiner et al., Proc. Natol. Acad. Sci USA, 93:14041-14046(1996)参照)。その後G418選択培地にて、相同組み換えが正しく起こったクローンを選択する。この β geoとの相同組み換えES細胞をマウスのブラストシストにインジェクションすることによりキメラマウスを経てヘテロ変異マウス(ECAT4 β geo/+マウス)を樹立する。

[0095]

次にこのECAT4 β geo/+マウスからリンパ球、皮膚細胞などの体細胞を単離する。この体細胞に対して被験物質を添加し、ES細胞の培養条件(例えばMeiner, V.L., et al., Proc. Natl. Acad. Sci. U S A, 93(24): p14041–14046(1996)を参照)で細胞培養し、G418で選択を行う。G418による選択で生存細胞が認められた場合、ここで用いた被験物質を、体細胞の核初期化物質の候補物質として選択する。

例えば被験物質としてES細胞由来のcDNAライブラリーを用いる場合は、前記体細胞に対してリポフェクチン法等の公知の手法でcDNAライブラリー由来のcDNAプールをトランスフェクトし、前記手法にてG418で選択を行い、生存細胞の有無を確認する。生存細胞が確認された場合、そのcDNAプールをさらに幾つかのプールに分けて体細胞にトランスフェクトする。この実験を繰り返すことにより、最終的に、ES細胞由来の体細胞核初期化(候補)因子を選択することができる。

[0096]

前記ECAT4遺伝子を利用した本発明のスクリーニング方法の別の具体例として、以下(a)及び(b):

- (a) ECAT4遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有する体細胞にECAT4を供給し、被験物質を接触させる工程、
- (b) 前記(a)の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を生じさせた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程、を含むスクリーニング方法が例示される。

[0097]

文献(Cell, 113: 631-642(2003)、WO 2004/067744)に記載のように、ECAT4はES細胞としての機能(未分化・多能性)維持に必須の因子であることから、ECAT4ホモ変異ES細胞に対してECAT4を供給した細胞は、ES細胞に近い状態の分化細胞であると言える。よってこの細胞に被験物質を接触させるスクリーニング系は、核初期化物質がより見出し易い、効率的なスクリーニング系である。

[0098]

ここで用いられるECAT4ホモ変異ES細胞は、例えば前記 β geoとの相同組み換えES細胞(

ECAT4遺伝子が β geo遺伝子でノックインされたヘテロ変異細胞)にhygroベクター(ECAT4 遺伝子をHygroベクターで置き換えるためのターゲッティングベクター)を導入することにより作製することができる。

このECAT4ホモ変異ES細胞 (体細胞)に対してECAT4を供給する。当該供給は、ECAT4遺伝子含有発現ベクターを細胞に導入して発現させても良く、またECAT4タンパク質を細胞内に取り込まれる形態で (例えばTATのようなタンパクと融合させて) 導入しても良い。

このECAT4 (遺伝子)の導入と当時に、また導入後に被験物質を添加し、ES細胞の培養条件 (例えばMeiner, V.L., et al., Proc. Natl. Acad. Sci. U S A, 93(24): p14041-1404 6(1996)を参照)で細胞培養し、G418及U/V以はハイグロマイシンで選択を行う。当該選択で生存細胞が認められた場合、ここで用いた被験物質を、体細胞の核初期化物質の候補物質として選択する。

[0099]

例えば被験物質としてES細胞由来のcDNAライブラリーを用いる場合は、まず前記体細胞(ECAT4ホモ変異ES細胞)に対してECAT4遺伝子を導入する。その後リポフェクチン法等の公知の手法でcDNAライブラリー由来のcDNAプールをトランスフェクトし、前記手法にてG418及び/又はハイグロマイシンで選択を行い、生存細胞の有無を確認する。生存細胞が確認された場合、そのcDNAプールをさらに幾つかのプールに分けて体細胞にトランスフェクトする。この実験を繰り返すことにより、最終的に、ES細胞由来の体細胞核初期化(候補)因子を選択することができる。

[0100]

例4:ECAT5遺伝子を利用したスクリーニング

ECAT5遺伝子を利用した本発明のスクリーニング方法の具体例として、以下(a)及び(b):

- (a) ECAT5遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有する体細胞と、被験物質とを接触させる工程、
- (b) 前記(a)の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を生じさせた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程、 を含むスクリーニング方法が例示される。

[0101]

後述の実施例に示したように、ECAT5遺伝子はES細胞の維持に必須の因子ではない。従って、ECAT5遺伝子にマーカー遺伝子をホモでノックインした体細胞を用いて本発明のスクリーニングを行ことが好ましい。

ECAT5遺伝子にマーカー遺伝子をホモでノックインしたノックインマウス(ECAT5 $^\beta$ geo/ $^\beta$ geo マウス)は、例えば後述の実施例 2 に記載の方法(特開2003-265166号公報)で作製することができる。このECAT5 $^\beta$ geo マウスからリンパ球、皮膚細胞などの体細胞を単離する。この体細胞に対して被験物質を添加し、ES細胞の培養条件(例えばMeiner, V. L., et al., Proc. Natl. Acad. Sci. U S A, 93(24): p14041-14046(1996)を参照)で細胞培養し、G418(0.25mg/ml)で選択を行う。G418による選択で生存細胞が認められた場合、ここで用いた被験物質を、体細胞の核初期化物質の候補物質として選択する。

$[0\ 1\ 0\ 2]$

例えば被験物質としてES細胞由来のcDNAライブラリーを用いる場合は、前記体細胞に対してリポフェクチン法等の公知の手法でcDNAライブラリー由来のcDNAプールをトランスフェクトし、前記手法にてG418で選択を行い、生存細胞の有無を確認する。生存細胞が確認された場合、そのcDNAプールをさらに幾つかのプールに分けて体細胞にトランスフェクトする。この実験を繰り返すことにより、最終的に、ES細胞由来の体細胞核初期化(候補)因子を選択することができる。

[0103]

例5:2つのECAT遺伝子を利用したスクリーニング

前述のように、2つの異なるECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインしたホモ変異マウス同士を交配させることによりダブルノックインマウスを作製することができ、当該マ

ウス由来の体細胞をスクリーニングに用いることができる。具体的には、ECAT2遺伝子とECAT3遺伝子の組み合わせに係るダブルノックインマウス由来の体細胞を用いたスクリーニング方法が例示される。すなわちECAT2遺伝子およびECAT3遺伝子を利用した本発明のスクリーニング方法の具体例として、以下(a)及び(b):

- (a) ECAT2遺伝子およびECAT3遺伝子に、それぞれ薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有する体細胞と、被験物質とを接触させる工程、
- (b) 前記(a)の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を生じさせた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程、を含むスクリーニング方法が例示される。

[0104]

ここでノックインされる薬剤耐性遺伝子は、ECAT2遺伝子とECAT3遺伝子とで異なっていることが望ましい。この場合、2つの異なる薬剤耐性遺伝子(例えばネオマイシン耐性遺伝子とハイグロマイシン耐性遺伝子)により二重に選択することが可能となるため、本発明のスクリーニングにおいて擬陽性のES様細胞を選択する可能性が減少し、スクリーニングの成功確度が格段に向上される。

[0105]

ECAT2遺伝子およびECAT3遺伝子のダブルノックインマウス(ECAT2Hygro/Hygro ECAT3 $^{\beta}$ geo/ $^{\beta}$ geo マウス)は、後述の実施例 1 および 3 (ただし薬剤耐性遺伝子がハイグロマイシン耐性遺伝子)で作製したECAT2Hygro/Hygro マウスとECAT3 $^{\beta}$ geo/ $^{\beta}$ geo マウスとを交配されることにより得ることができる。このECAT2Hygro/Hygro ECAT3 $^{\beta}$ geo/ $^{\beta}$ geo マウスからリンパ球、皮膚細胞などの体細胞を単離する。この体細胞に対して被験物質を添加し、ES細胞の培養条件(例えばMeiner, V.L., et al., Proc. Natl. Acad. Sci. U S A, 93(24): p14041-14046(1996)を参照)で細胞培養し、G418(0.25mg/ml) およびハイグロマイシン(0.1mg/ml)で選択を行う。この選択で生存細胞が認められた場合、ここで用いた被験物質を、体細胞の核初期化物質の候補物質として選択する。

[0106]

例えば被験物質としてES細胞由来のcDNAライブラリーを用いる場合は、前記体細胞に対してリポフェクチン法等の公知の手法でcDNAライブラリー由来のcDNAプールをトランスフェクトし、前記手法にてG418およびハイグロマイシンで選択を行い、生存細胞の有無を確認する。生存細胞が確認された場合、そのcDNAプールをさらに幾つかのプールに分けて体細胞にトランスフェクトする。この実験を繰り返すことにより、最終的に、ES細胞由来の体細胞核初期化(候補)因子を選択することができる。

[0107]

例6:融合細胞を用いたスクリーニング

前記本発明の体細胞とES細胞とを融合させた融合細胞に対して被験物質を添加し、ES細胞の培養条件(例えばMeiner, V.L., et al., Proc. Natl. Acad. Sci. U S A, 93(24): p 14041-14046(1996)を参照)で細胞培養し、選択マーカーの性質に基づいて選択を行う。体細胞とES細胞とを融合させて生じるES様細胞のコロニー数に比して、被験物質を添加した際にコロニー数が増加した場合、ここで用いた被験物質を、体細胞の核初期化物質の候補物質として選択する。

[0108]

例えば被験物質としてES細胞由来のcDNAライブラリーを用い、マーカーとして薬剤耐性遺伝子を用いる場合は、前記体細胞とES細胞とを融合させた融合細胞に対してリポフェクチン法等の公知の手法でcDNAライブラリー由来のcDNAプールをトランスフェクトし、前記手法にて薬剤による選択を行い、生存細胞数を確認する。被験物質を添加しない系に比して生存細胞数(ES様細胞のコロニー数)が増加した場合、そのcDNAプールをさらに幾つかのプールに分けて融合細胞(若しくは融合前の体細胞)にトランスフェクトする。この実験を繰り返すことにより、最終的に、ES細胞由来の体細胞核初期化(候補)因子を選択することができる。

[0109]

本発明のスクリーニングで選択された体細胞核初期化(候補)物質が体細胞の核を初期化するか否かは、(1) 当該核初期化(候補) 因子により体細胞から変換されたES様細胞が0ct3/4やEcat4(Nanog) といったES細胞のマーカー遺伝子を発現しているか否か、(2) 前記ES細胞が in vitroにおいてレチノイン酸刺激等で分化するか否か、(3) 前記ES細胞をマウスブラストシストにインジェクションしてキメラマウスが誕生するか等を調べることにより、確認することができる。

[0110]

(2)本発明の核初期化物質

本発明は、前記本発明のスクリーニング方法を用いて選択される体細胞核初期化物質を提供する。当該核初期化物質は、核酸、ペプチド、タンパク質、有機化合物、無機化合物またはそれらの混合物である。後述の実施例で用いたES細胞も体細胞核初期化物質の1つである。具体的には、ES細胞由来の遺伝子またはタンパク質が例示される。具体例としては、例えばNAT1遺伝子破壊ES細胞由来の遺伝子またはタンパク質が例示される。本発明の核初期化物質は、幹細胞療法において有用である。すなわち、患者から体細胞(組織幹細胞、分化細胞等)を採取し、これに本発明の核初期化物質を添加することにより、ES様細胞が出現する。このES様細胞をレチノイン酸、増殖因子(例えばEGF、FGF-2、BMP-2、LIF等)、またはグルココルチコイドなどにより、神経細胞、心筋細胞または血球細胞などに分化させ、これを患者に戻すことにより、幹細胞療法を達成することができる。

[0111]

(3)本発明のノックインマウスの新規用途(本発明スクリーニング用体細胞の供給源としての使用)

従来、ある遺伝子にマーカー遺伝子をノックインしたノックインマウスは、その遺伝子の機能解析のために利用されてきた。また場合によっては疾患モデル動物となり得るケースもあった。しかしながら本発明で開示された新たなスクリーニング方法で用いる体細胞の供給源としての利用はなされていない。

本発明は、ECAT遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子を含有するノックインマウスの、本発明のスクリーニングにおいて用いる体細胞の供給源としての用途を提供するものである。

[0112]

当該ノックインマウスの作製法等については、前記(1)本発明のスクリーニング方法および後述の実施例において詳しく述べた通りである。当該ノックインマウスは、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子及び/又はECAT5遺伝子を用いる場合は、当該遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子を、ホモで含有することが好ましい。一方、ECAT4遺伝子にマーカー遺伝子をノックインした遺伝子を用いる場合はヘテロで含有することが好ましい。マーカー遺伝子としては、薬剤耐性遺伝子、蛍光タンパク質遺伝子、発光酵素遺伝子、発色酵素遺伝子またはこれらの組み合わせに係る遺伝子が挙げられる。中でも薬剤耐性遺伝子を含有する遺伝子が好ましい。

[0113]

(4)本発明の体細胞

本発明は、ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を 存在させた遺伝子を含有する体細胞を提供する。

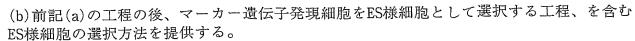
当該体細胞の作製法等については、前記(1)本発明の体細胞核初期化物質のスクリーニング方法および後述の実施例において詳しく述べた通りである。本発明の体細胞は、前記本発明のスクリーニング方法、または後述の本発明のES様細胞の選択方法において、有効に使用される。

$[0\ 1\ 1\ 4\]$

(5)本発明のES様細胞の選択方法

本発明はまた、以下の(a)および(b)の工程:

(a) ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞と、体細胞の核初期化物質とを接触させる工程、



[0115]

前記本発明のスクリーニング方法において述べたようなECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた体細胞は、ES様細胞の選択のためにも有効に用いられる。例えば幹細胞療法を念頭においた場合、ヒトの体細胞を核初期化物質で刺激することにより出現したES様細胞を、他の細胞(体細胞)から分離(純化)し、後の治療に用いることが望ましい。前述のように、本発明のシステムは、薬剤耐性遺伝子等のマーカー遺伝子の発現を指標として、ES様細胞を容易に選択できるシステムであるため、ES様細胞を選択・分離する際に有効に用いることができる。

ここで「ES様細胞」とは、ES細胞としての性質を有する細胞、すなわち未分化・多能性を有する細胞を意味する。

本発明のES様細胞の選択方法は、前記ヒトの治療のみならず、イン・ビトロおよびイン・ビボでのES細胞関連の様々な研究において、ES細胞を選択(分離)する如何なる目的においても使用することができる。

[0116]

前記において、1)ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞の作製方法、2)当該体細胞と体細胞核初期化物質との接触方法、および3)マーカー遺伝子発現細胞の選択方法については、全て「(1)本発明の体細胞核初期化物質のスクリーニング方法」に記述したものと同様である。なお、マーカー遺伝子として薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子を用いた場合は選択培地で培養することにより、マーカー遺伝子発現細胞を容易に選択(分離)することができる。またマーカー遺伝子として蛍光タンパク質遺伝子、発光酵素遺伝子、または発色酵素遺伝子を用いた場合は、セルソーター、限界希釈法または軟寒天コロニー法などを利用することにより、当該細胞を選択(分離)することができる。

前記で「核初期化物質」とは前記本発明のスクリーニングで得られるような、体細胞の核初期化に関与する物質を指す。なお、後述の実施例においては、体細胞の核初期化物質としてES細胞自身を用いることにより、マーカー遺伝子発現細胞をES様細胞として選択している。

[0117]

本発明のES様細胞選択方法においては、如何なるECAT遺伝子(ECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺伝子)も使用することができる。具体例として、以下に示した選択方法が例示される。

すなわちECAT2遺伝子を利用した選択方法として、以下の(a)および(b):

- (a) ECAT2遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置に薬剤耐性遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞と、体細胞の核初期化物質とを接触させる工程、
- (b)前記(a)の工程の後、選択培地中での生存細胞をES様細胞として選択する工程、を含む ES様細胞の選択方法が例示される。

[0118]

またECAT3遺伝子を利用した選択方法として、以下の(a)および(b):

- (a) ECAT3遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置に薬剤耐性遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞と、体細胞の核初期化物質とを接触させる工程、
- (b)前記(a)の工程の後、選択培地中での生存細胞をES様細胞として選択する工程、を含む ES様細胞の選択方法が例示される。

[0119]

またECAT5遺伝子を利用した選択方法として、以下の(a)および(b):

- (a) ECAT5遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置に薬剤耐性遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞と、体細胞の核初期化物質とを接触させる工程、
- (b)前記(a)の工程の後、選択培地中での生存細胞をES様細胞として選択する工程、を含む

ES様細胞の選択方法が例示される。

[0120]

またECAT2遺伝子およびECAT3遺伝子を利用した選択方法として、以下の(a)および(b): (a) ECAT2遺伝子およびECAT3遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置に薬剤耐性遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞と、体細胞の核初期化物質とを接触させる工程、

(b)前記(a)の工程の後、選択培地中での生存細胞をES様細胞として選択する工程、を含む ES様細胞の選択方法が例示される。

[0121]

またECAT4遺伝子を利用した選択方法として、以下の(a)および(b):

- (a) ECAT4遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置に薬剤耐性遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞と、体細胞の核初期化物質とを接触させる工程、
- (b)前記(a)の工程の後、選択培地中での生存細胞をES様細胞として選択する工程、を含む ES様細胞の選択方法が例示される。

[0122]

以上のようなES様細胞の選択方法において用いる体細胞は、ヒトの治療を念頭においた場合は、ECAT遺伝子発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を挿入したベクターを含有するヒト体細胞であることが望ましい。具体的には以下のようにして作製された体細胞が用いられる。

[0123]

すなわちまず、患者の体細胞をヒトから単離することなどにより調製する。体細胞としては、疾患に関与する体細胞、疾患治療に関与する体細胞などが挙げられる。このヒト体細胞に対し、前記(1-2)の項に記載のいずれかのベクターを導入する。具体的にはBACベクター (ECAT遺伝子の発現調節領域の下流にマーカー遺伝子を存在させたBACベクター)またはPACベクターを導入することが望ましい。ここで導入するBACベクター (PACベクター)は1種類であっても、異なるECAT遺伝子を含有する2種類以上のBACベクターであっても良い。このBACベクター導入細胞に対して核初期化物質を添加することにより、ES様細胞を出現させる。このES様細胞を、用いたマーカー遺伝子の性質に応じて選択する。例えばマーカー遺伝子として薬剤耐性遺伝子を用いた場合は、核初期化物質添加後に選択培地で選択することにより、薬剤耐性を指標として、ES様細胞を容易に選択することができる。

[0124]

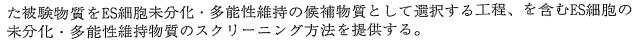
(6) 本発明のES様細胞

本発明は、本発明の体細胞核初期化物質のスクリーニングにより出現したマーカー遺伝子発現細胞(ES様細胞)、および本発明のES様細胞の選択方法により選択されたES様細胞を提供する。当該ES様細胞は、その後のイン ビトロおよびイン ビボでの評価において有効に用いることができる。すなわち当該ES様細胞の分化誘導能や、分化誘導した細胞の個体(マウス等)への移植定着などを調べることは、ヒトにおける幹細胞療法の予備検討やES細胞に関わる種々の研究において極めて重要である。本発明のES様細胞は、そのような研究や検討において有効に用いられる。

さらに本発明のES様細胞の選択法により出現したヒトのマーカー遺伝子発現細胞(ES様細胞)を、レチノイン酸、増殖因子(例えばEGF、FGF-2、BMP-2、LIF等)、またはグルココルチコイドなどにより、神経細胞、心筋細胞または血球細胞などに分化させ、これを患者に戻すことにより、幹細胞療法を達成することができる。

[0125]

- (6) 本発明のES細胞未分化・多能性維持物質のスクリーニング方法 本発明は、以下の(a)および(b)の工程:
- (a) ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた遺伝子を含有するES細胞を、ES細胞の未分化・多能性を維持できない培地中で被験物質と接触させる工程、
- (b)前記(a)の工程の後、マーカー遺伝子発現細胞の存在の有無を調べ、該細胞を存在させ



[0126]

ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた ES細胞を、ES細胞としての状態(未分化・多能性)を維持できない培地中で培養した場合、マーカー遺伝子の発現は消失する。一方、前記培地中にES細胞の未分化・多能性維持物質が存在していれば、マーカー遺伝子の発現は存続する。この性質を利用することにより、ES細胞の未分化・多能性維持(候補)物質を容易にスクリーニングすることができる。

[0127]

前記スクリーニング工程(a)において用いられるES細胞としては、ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた遺伝子を含有するES細胞であればどのようなものであっても良い。具体的には、例えば、前記(1-1-a)に記載されたノックインマウス由来のES細胞、前記(1-1-b)に記載されたトランスジェニックマウス由来のES細胞、前記(1-2-a)に記載されたBACベクター若しくはPACベクターを含有するES細胞、前記(1-2-b)に記載されたプラスミドベクターを含有するES細胞、若しくは前記(1-2-c)に記載されたターゲッティングベクターを含有するES細胞を挙げることができる。また、前述のようにECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞から変換させて生じたES様細胞も、同様に使用することができる(以下においてはES様細胞も含めて「ES細胞」と称する)。

[0128]

前記スクリーニング工程(a)において用いられる「ES細胞の未分化・多能性を維持できない培地」とは、ES細胞としての状態を維持できない培地、未分化状態を維持できない培地であれば、どのような培地であっても良い。例えばマウスES細胞は、低密度では、その維持(未分化・多能性維持)に血清またはフィーダー細胞が必須であることが知られているため、当該ES細胞の培養条件から血清、フィーダー細胞又はその両者を除去した条件が挙げられる。またヒトES細胞の維持(未分化・多能性維持)にはフィーダー細胞が必須であるため、ヒトES細胞の培養条件からフィーダー細胞を除去した条件が挙げられる。さらにヒトES細胞の場合はフィーダー細胞存在下でも分化する細胞が出現するため、フィーダー細胞存在下の培養条件でも良い。

具体的には、文献 (Meiner, V.L., et al., Proc. Natl. Acad. Sci. U S A, 93(24): p 14041-14046(1996)) に記載のES細胞の培養条件から血清、フィーダー細胞又はその両者を除去した条件などが例示される。

[0129]

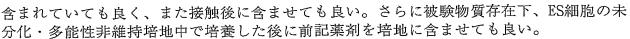
前記工程(a)は、前記ES細胞を、ES細胞の未分化・多能性を維持できない培地中で被験物質と接触させることにより行われる。被験物質は、ES細胞を未分化・多能性非維持培地に移す前に、また移す際に、若しくは移した後に、当該ES細胞と接触させる。

本スクリーニングで用いられる被験物質(被験試料)は制限されないが、核酸、ペプチド、タンパク質、有機化合物、無機化合物またはこれらの混合物などであり、本発明のスクリーニングは、具体的にはこれらの被験物質を前記ES細胞と接触させることにより行われる。かかる被験物質としては、細胞分泌産物、血清、細胞抽出液、遺伝子(ゲノム、cDNA)ライブラリー、RNAiライブラリー、核酸(ゲノム、cDNA、mRNA)、アンチセンス核酸、低分子化合物、高分子化合物、タンパク質、ペプチド、天然化合物などが挙げられる。具体的には、動物血清またはその画分、フィーダー細胞の分泌産物またはその画分などが挙げられる。

これら被験物質(被験試料)は、体細胞への取り込み可能な形態で体細胞と接触させる。例えば被験物質が核酸(cDNAライブラリー等)の場合は、リン酸カルシウム、DEAE-デキストランや遺伝子導入用リピッドを用いて体細胞に導入する。

[0130]

マーカー遺伝子として薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子を用いた場合は、対応する薬剤を含む培地(選択培地)で選択を行う。当該薬剤は、ES細胞と被験物質との接触の際に培地に



[0131]

前記工程(a)の後、マーカー遺伝子発現細胞の存在の有無を調べ、該細胞を存在させた 被験物質をES細胞の未分化・多能性維持の候補物質として選択する(工程(b))。当該工 程(b)については、前記「(1)本発明の体細胞核初期化物質のスクリーニング方法」に記載 した通りである。マーカー遺伝子発現細胞が認められた場合、ここで用いた被験試料(被 験物質)を、ES細胞の未分化・多能性維持の候補物質として選択する。

前記スクリーニングは、必要に応じて何度でも繰り返し行うことができる。例えば1回目のスクリーニングでフィーダー細胞分泌産物や血清といった混合物を用いた場合、2回目以降は、さらに当該混合物を細分化(分画)して同様のスクリーニングを繰り返し行うことにより、最終的に、ES細胞の未分化・多能性維持の候補物質を選択することができる

なお、前記のように被験試料として混合物を用いてスクリーニングを行った場合、ES細胞の未分化・多能性維持物質と共にES細胞の増殖促進物質も選択される可能性がある。すなわち、ある混合物(画分A)を前記本発明のスクリーニング方法に供し、生存細胞が確認され且つ当該生存細胞の細胞数が増加した場合には、当該画分中には、ES細胞の未分化・多能性維持物質と共に、ES細胞の増殖促進物質も含まれていると考えられる(もちろん1つの物質が両方の性質を兼ね備えている場合もある)。その場合、当該画分Aをさらに分画し、片方の画分(画分B)を本発明のスクリーニングに供した場合には生存細胞が確認されるが細胞数の増加は認めらず、もう片方の画分(画分C)を本発明のスクリーニングに供した場合は生存細胞が認められなかった場合、画分BにはES細胞の未分化・多能性維持物質が含まれ、画分CにはES細胞の増殖促進物質が含まれることが考えられる。本発明のスクリーニングは、そのようなES細胞の増殖促進(候補)物質の選択にも有用である

[0132]

以下、前記スクリーニング方法の具体例として、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子およびECAT5遺伝子を利用したスクリーニング方法につき例示するが、いずれのECAT遺伝子(ECAT1遺伝子、ECAT2遺伝子、ECAT3遺伝子、ECAT4遺伝子、ECAT5遺伝子、ECAT6遺伝子、ECAT7遺伝子、ECAT8遺伝子、ECAT9遺伝子およびOct3/4遺伝子)についても以下を参考にして同様に実施することができる。

[0133]

例1:ECAT2遺伝子を利用したスクリーニング

ECAT2遺伝子を利用したES細胞未分化・多能性維持物質のスクリーニング方法の具体例として、以下(a)および(b):

- (a) ECAT2遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有するES細胞を、ES細胞の未分化・多能性を維持できない培地中で被験物質と接触させる工程、
- (b)前記(a)の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を存在させた 被験物質をES細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択する工程、
- を含むスクリーニング方法が例示される。

$[0\ 1\ 3\ 4\]$

後述の実施例に示したように、ECAT2遺伝子はES細胞の維持・増殖に必須の因子ではない。従って、ECAT2遺伝子にマーカー遺伝子をホモでノックインしたES細胞を用いて本発明のスクリーニングを行うことが好ましい。当該ES細胞は、例えば実施例3に記載の方法で作製することができる(ECAT2遺伝子ホモ変異RF8 ES細胞)。このES細胞を、被験物質存在下、文献(Meiner, V.L., et al., Proc. Natl. Acad. Sci. U S A, 93(24): p14041-14046(1996))に記載のES細胞の培養条件から血清、フィーダー細胞又はその両者を除去した条件で培養する。その後G418及び/又はハイグロマイシンで選択を行う。これらの薬剤による選択で生存細胞が認められた場合、ここで用いた被験物質を、ES細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択する。

[0135]

例えば被験物質としてフィーダー細胞分泌産物を用いる場合は、前記ES細胞に対してフィーダー細胞分泌産物を添加し、前記手法にてG418及び/又はハイグロマイシンで選択を行い、生存細胞の有無を確認する。生存細胞が確認された場合、その分泌産物をさらに幾つかの画分に分けてES細胞に添加する。この実験を繰り返すことにより、最終的に、ES細胞の未分化・多能性維持(候補)因子を選択することができる。また併せて生細胞数の増加を指標としてES細胞の増殖促進(候補)物質を選択することもできる。

[0136]

例2:ECAT3遺伝子を利用したスクリーニング

ECAT3遺伝子を利用したES細胞未分化・多能性維持物質のスクリーニング方法の具体例として、以下(a)および(b):

- (a) ECAT3遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有するES細胞を、ES細胞の未分化・多能性を維持できない培地中で被験物質と接触させる工程、
- (b)前記(a)の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を存在させた 被験物質をES細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択する工程、

を含むスクリーニング方法が例示される。

[0137]

後述の実施例に示したように、ECAT3遺伝子はES細胞の維持・増殖に必須の因子ではない。従って、ECAT3遺伝子にマーカー遺伝子をホモでノックインしたES細胞を用いて本発明のスクリーニングを行うことが好ましい。当該ES細胞は、例えば、実施例1で作製したβ geoベクターとの相同組み換えES細胞に対して、さらにHygroベクター(ECAT3遺伝子をHygro遺伝子で置き換えるためのターゲッティングベクター)を導入することにより、ECAT 3遺伝子がホモ変異となったES細胞を作製することができる。この細胞を、被験物質存在下、文献(Meiner、V.L.,et al.,Proc. Natl. Acad. Sci. U S A, 93(24): p14041–1404 6(1996))に記載のES細胞の培養条件から血清、フィーダー細胞又はその両者を除去した条件で培養する。その後G418及び/又はハイグロマイシンで選択を行う。これらの薬剤による選択で生存細胞が認められた場合、ここで用いた被験物質を、ES細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択する。

[0138]

例えば被験物質としてフィーダー細胞分泌産物を用いる場合は、前記ES細胞に対してフィーダー細胞分泌産物を添加し、前記手法にてG418及び/又はハイグロマイシンで選択を行い、生存細胞の有無を確認する。生存細胞が確認された場合、その分泌産物をさらに幾つかの画分に分けてES細胞に添加する。この実験を繰り返すことにより、最終的に、ES細胞の未分化・多能性維持(候補)因子を選択することができる。また併せて生細胞数の増加を指標としてES細胞の増殖促進(候補)物質を選択することもできる。

[0139]

例3:ECAT4遺伝子を利用したスクリーニング

ECAT4遺伝子を利用したES細胞未分化・多能性維持物質のスクリーニング方法の具体例として、以下(a)および(b):

- (a) ECAT4遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有するES細胞を、ES細胞の未分化・多能性を維持できない培地中で被験物質と接触させる工程、
- (b)前記(a)の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を存在させた被験物質をES細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択する工程、を含むスクリーニング方法が例示される。

[0140]

ECAT遺伝子はES細胞の維持・増殖に必須の因子である。従って、ECAT4遺伝子にマーカー遺伝子をヘテロでノックインしたES細胞を用いて本発明のスクリーニングを行うことが好ましい。

ECAT4遺伝子にマーカー遺伝子をヘテロでノックインしたES細胞は、前記ECAT2やECAT3と同様にターゲッティングベクター(例えばECAT4遺伝子を β geo遺伝子で置き換えるため

のターゲッティングベクター)をES細胞に導入・相同組み換えを起こすことにより作製することができる。この細胞を、被験物質存在下、文献(Meiner, V.L., et al., Proc. Nat 1. Acad. Sci. U S A, 93(24): p14041–14046(1996))に記載のES細胞の培養条件から血清、フィーダー細胞又はその両者を除去した条件で培養する。その後G418で選択を行う。G418による選択で生存細胞が認められた場合、ここで用いた被験物質を、ES細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択する。

[0141]

例えば被験物質としてフィーダー細胞分泌産物を用いる場合は、前記ES細胞に対してフィーダー細胞分泌産物を添加し、前記手法にてG418で選択を行い、生存細胞の有無を確認する。生存細胞が確認された場合、その分泌産物をさらに幾つかの画分に分けてES細胞に添加する。この実験を繰り返すことにより、最終的に、ES細胞の未分化・多能性維持(候補)因子を選択することができる。また併せて生細胞数の増加を指標としてES細胞の増殖促進(候補)物質を選択することもできる。

[0142]

例4:ECAT5遺伝子を利用したスクリーニング

ECAT5遺伝子を利用したES細胞未分化・多能性維持物質のスクリーニング方法の具体例として、以下(a)および(b):

- (a) ECAT5遺伝子に薬剤耐性遺伝子を含む遺伝子をノックインした遺伝子を含有するES細胞を、ES細胞の未分化・多能性を維持できない培地中で被験物質と接触させる工程、
- (b)前記(a)の工程の後、選択培地中での生存細胞の有無を調べ、該生存細胞を存在させた被験物質をES細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択する工程、

を含むスクリーニング方法が例示される。

[0143]

後述の実施例に示したように、ECAT5遺伝子はES細胞の維持に必須の因子ではない。従って、ECAT5遺伝子にマーカー遺伝子をホモでノックインしたES細胞を用いて本発明のスクリーニングを行うことが好ましい。当該ES細胞の作製法およびそれを用いたスクリーニング法は、前記ECAT2やECAT3の場合と同様である。

$[0\ 1\ 4\ 4\]$

前記本発明のスクリーニングにより選択されたES細胞の未分化・多能性維持(候補)物質がES細胞の未分化・多能性を維持するか否かは、ES細胞の未分化・多能性を維持できない培地中に当該候補物質を添加した培養条件下でES細胞を培養し、ES細胞としての種々の能力を調べることにより、確認することができる。具体的には、例えば前記培養条件下で培養したES細胞が、(1)Oct3/4やEcat4(Nanog)といったES細胞のマーカー遺伝子を発現しているか否か、(2)前記ES細胞が in vitroにおいてレチノイン酸刺激等で分化するか否か、(3)前記ES細胞をマウスブラストシストにインジェクションしてキメラマウスが誕生するか等を調べることにより、確認することができる。

[0145]

(7) 本発明のES細胞未分化・多能性維持物質

本発明は前記スクリーニング方法を用いて選択されるES細胞未分化・多能性維持物質を提供する。当該ES細胞の未分化・多能性維持物質は、核酸、ペプチド、タンパク質、有機化合物、無機化合物のいずれかであり、好ましくは、フィーダー細胞分泌産物または血清由来成分が例示される。本発明のES細胞未分化・多能性維持物質は、ES細胞の臨床応用において有用である。すなわち臨床応用においては、ヒトES細胞またはそれから分化させた分化細胞を無血清下、フィーダー細胞非存在下で培養することが必須となるため、本発明のES細胞未分化・多能性維持物質の無血清培地への添加により、前記ES細胞の臨床応用が可能となる。

[0146]

(8) 本発明のノックインマウスの新規用途(本発明スクリーニング用ES細胞の供給源としての使用)

本発明は、本発明のノックインマウスの、ES細胞未分化・多能性維持物質スクリーニン

グ用のES細胞の供給源としての用途を提供する。本発明のノックインマウスについては前記(3)に記載した通りである。ノックインマウスからのES細胞の単離は、当業者に周知の手法により行うことができる。

[0147]

(9) 本発明のES細胞

本発明は、ECAAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた遺伝子を含有するES細胞を提供する。当該ES細胞の作製法等については、前記(1)および(6)において詳しく述べたとおりである。本発明のES細胞は、ES細胞の未分化・多能性維持物質のスクリーニング方法において有効に使用される。

[0148]

以下、実施例により本発明を具体的に説明するが、本発明はこれらの実施例によりなんら限定されるものではない。

【実施例1】

[0149]

ECAT3遺伝子を利用したES類似細胞の選択システム

ECAT3遺伝子のコーディング領域を β ガラクトシダーゼとネオマイシン耐性遺伝子の融合遺伝子(β geo) に置き換え、ECAT3遺伝子をノックアウトするとともに、ECAT3遺伝子の発現をX-Gal染色や薬剤耐性でモニターできるようにしたホモ変異ノックインマウス(以下、ECAT3 β geo/ β geo マウス)を作製した。このECAT3 β geo/ β geo マウスの作製は文献(Tokuzawa, Y., et al., Molecular and Cellular Biology, 23(8): 2699–2708 (2003))の記載に基づき行った。簡単に述べると以下のようになる。

[0150]

まず、マウスECAT3遺伝子を含有するBACクローンを、ECAT3 cDNAの一部をプライマーに用いたPCRスクリーニングにより、BACライブラリー(Research Genetics)のDNAプールから同定し、塩基配列を決定した。

マウスECAT3遺伝子のエクソン3~エクソン7を、IRES-βgeoカセット(Mountford et al .,Proc.Natl.Acad.Sci. USA,91:4303-4307(1994)) で置き換えるためのターゲッティグベ クターを以下のように作製した。ECAT3のイントロン1~エクソン3を含有する1.4kbフラグ メントを、前記マウスBAC DNAを鋳型とし、プライマー(ACCAAGGTCACCGCATCCAA(配列番号 :43)、CTTCACCAAGATTTCCGATG(配列番号:44))を用いてPCRにより増幅することにより5' 側アームを作製した。またエクソン7~エクソン8を含有する3.5kbフラグメントを、マウ スBAC DNAを鋳型とし、プライマー(GAATGGTGGACTAGCTTTTG(配列番号:45)、TGCCATGAA TGTCGATATGCAG (配列番号:46)) を用いてPCRにより増幅することにより3'側アームを作 製した。これら5'側アームと3'側アームを β geoカセットにライゲートし、ターゲッティ ングベクターを作製した。このターゲッティングベクターをNotIで切断し、エレクトロポ レーションによりRF8 ES細胞 (Meiner et al., Proc. Natl. Acad. Sci USA, 93: 14041-14046 (1996)) に導入した。G418選択培地にて、相同組み換えが正しく起こったクローンを選択 した。この β geoとの相同組み換えES細胞をマウス(C57BL/6)のブラストシストにインジェ クションすることによりキメラマウスを経てヘテロ変異マウス(ECAT3^{β geo/+}マウス)を樹 立し、さらにヘテロ変異マウス同士の交配から、ホモ変異マウス $(ECAT3^{\beta \text{ geo}/\beta \text{ geo}}$ マウ ス)がメンデルの法則に従って誕生した。

[0151]

次に、ECAT3 β geo/ β geo マウスの胸腺から常法によりリンパ球を採取した。この細胞を文献 (Meiner, V.L., et al., Proc. Natl. Acad. Sci. U S A, 93(24): p14041-14046(1996)) に記載のES細胞の培養条件で2日間培養し、G418 (0.25mg/ml) で選択した。その結果、これらリンパ球はすべて死滅し、薬剤耐性コロニーは一つも得られなかった。またこのG418濃度では正常ES細胞はすべて死滅することも確認された。

[0152]

次に、 $ECAT3^{\beta geo/\beta geo}$ マウス由来のリンパ球とRF8細胞とを、多田らの方法(Tada, M., et al., Curr. Biol., 11(19): p1553-1558(2001))に従って電気的に融合し、前記ES

細胞の培養条件でフィーダー細胞(STO細胞)上で2日間培養し、G418(0.25mg/ml)で選択したところ、多数のES細胞様コロニーが得られた。これらのコロニーを単離、培養し、RNAを回収した。ノザンブロットによりこれらの細胞は全クローンにおいて0ct3/4やECAT4(Nanog)を発現しており、またこのクローンをマウスブラストシストに移植したところキメラマウスが形成されたことから、G418で選択された細胞は確かにES細胞としての性質を有するES様細胞であることが明らかとなった(図1)。これらの細胞をフローサイトメトリー(FACS)で解析したところ、大きさ(Forward scatter)は約2倍となり、DNA量も4倍体となっていた(図2)。以上のことから、これらのコロニーはECAT3 β geo/ β geo マウス由来のリンパ球と正常ES細胞との融合により、リンパ球核の初期化(ES細胞化)が起こったためにG418耐性になったことが分かった。このようにECAT3 β geo/ β geo マウス由来の体細胞は、ES様細胞に変換された時のみ薬剤耐性となる。従ってこの性質を利用すれば、ES様細胞の選択や、ES様細胞への変換を誘導する核初期化因子を容易にスクリーニングできることが明らかとなった。

【実施例2】

[0153]

ECAT5遺伝子を利用したES類似細胞の選択システム

ECAT5遺伝子のコーディング領域を β geoに置き換えたホモ変異ノックインマウス(ECAT 5^{β} geo/ β geo マウス)を文献(Takahashi,K.,K. Mitsui,and S. Yamanaka,Nature,42 3(6939): p541-545(2003)、特開2003-265166号公報)記載の方法に基づき作製した。このE CAT5 β geo/ β geo マウス由来のリンパ球を用いて、上記と同様のプロトコールで実験を行った。ECAT5 β geo/ β geo マウス2x10 個のリンパ球を4x10 個のES細胞と融合し、G418で選択培養したところ、実施例1で行ったECAT3の場合よりは数が少ないものの、同様のES細胞様コロニーが得られた。よってECAT5も同様にES様細胞の選択システムに利用できることが分かった。

[0154]

なおECAT3の場合よりもコロニー数が少なかった理由としては、ES細胞に極めて特異的に発現するという観点からは両者は同じであるものの、ECAT3はES細胞の維持や増殖にとっては必須ではないのに対し、ECAT5はES細胞の増殖を促進する因子であるため、その遺伝子量の減少(ノックアウト)はES細胞化にとって不利になっていることが考えられた。【実施例3】

[0155]

ECAT2遺伝子を利用したES類似細胞の選択システム

ECAT2遺伝子がES細胞で特異的に発現することは、既にノザンブロット解析により明らかになっている(WO 02/097090 号公報参照)。さらに詳細な発現解析をRT-PCRにより行ったところ、未分化ES細胞での特異的な発現が確認された(図 3A)。またサイクル数を増やすことにより精巣、および卵巣でも発現するが体組織では全く発現が認められなかった(図 3B)。

[0156]

マウスECAT2ゲノム配列を、公的データベースであるMouse Genome Resources (http://www.ncbi.nlm.nih.gov/genome/guide/mouse/)により同定した。このECAT2ゲノムを含有するBACクローンをPCRとサザンハイブリダイゼーションによりクローニングした。

ECAT2遺伝子をノックアウトするためにエクソン1~3を β geo(β ガラクトシダーゼとネオマイシン耐性遺伝子の融合遺伝子)またはHygro(ハイグロマイシン耐性遺伝子)と置換するためのターゲッティングベクターを作製した。すなわち、マウスECAT2遺伝子のエクソン 1~3を IRES(internal ribosome entry site)– β geoカセット若しくは IRES – Hygroカセットで置換するようにデザインしたターゲッティングベクターを作製した。

[0157]

具体的にはまず、マウスECAT2ゲノムの5'flanking領域~エクソン1の領域を含有するフラグメントと、エクソン3~3'flanking領域を含有するフラグメントを、それぞれ前記BACクローンを鋳型としたPCRにより増幅し、これらをそれぞれターゲッティングベクター

の5'-アームおよび3'-アームとした。5'-アームはプライマー(CCGCGGAAAGTCAAGAGATTGGGT GG(配列番号:47)、GCGGCCGCCTTTACGGGTCACGAGGGTCAC (配列番号:48))により増幅し、3'-アームはプライマー(TGTGGCCAGTGTTTGGTTCTGGCGGG(配列番号:49)、CTCGAGGACTCGC CATTCTAGCCAAG (配列番号:50))により増幅した。得られた2つの増幅断片をpBSSK(-)-IRES- β geoまたはpBSSK(-)-IRES-Hygroの IRES- β geoカセット若しくはIRES-Hygroカセットにライゲーションすることによりターゲッティングベクターを完成し、これをSacII で切断して直鎖化した。

前記ターゲッティングベクターによるECAT2遺伝子破壊の概略を図4に示す。

[0158]

直鎖化したターゲッティングベクターをエレクトロポレーションによりRF8ES細胞(Meiner, V. et al., Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 93: 14041–14046(1996))に導入し、各薬剤(β geoの場合はネオマイシン(G418)、Hygroの場合はハイグロマイシン)により選択した。相同組み換えが正しく起こっていることの確認はサザンブロットにて行った。すなわち、前記ES細胞から抽出したゲノム D N A をPstIで切断後、電気泳動し、ナイロンメンブランへ転写した。これをECAT2遺伝子の 3^{*}領域のプローブとハイブリダイゼーションさせた。正常ゲノムからは18kbpのバンド、 β geoベクターとの相同組み換えでは13kbpのバンド、そしてHygroベクターとの相同組み換えでは9kbpのバンドが検出される。結果を図 5 に示す。各薬剤耐性ES細胞において相同組換えが正しく起こっていることが確認された。

さらにHygroベクターとの相同組み換えES細胞に β geoベクターを導入し、ネオマイシンで選択したところ、両者で相同組み換えが起こった、すなわちECAT2遺伝子がホモ変異となったES細胞を3クローン得ることが出来た。 β geoベクターとHygroベクターの両者で正しく相同組換えが起こっていることは前記と同様のサザンブロットにより確認した(図 5)。またノザンブロットにより、これらのクローンはECAT2の発現が消失していることが確認できた(図 6)。

[0159]

このホモ変異ES細胞がES細胞としての機能を保持しているかどうかを調べたところ、形態、増殖、分化能すべてが正常であった。以上の結果から、ECAT2はES細胞、精巣、卵巣に特異的に発現するが、ESの維持や初期発生には必須でない因子であることが分かった。従って、ECAT3遺伝子と同様にES細胞の選択に極めて有効に利用できることが明らかとなった。

次に、 β geoとの相同組み換えES細胞をマウス(C57BL/6)のブラストシストにインジェクションすることによりキメラマウスを経てヘテロ変異マウスを樹立した。さらにヘテロ変異マウス同士の交配から、ホモ変異マウスがメンデルの法則に従って誕生した。このホモ変異マウス由来の体細胞を用いて、実施例1と同様のプロトコールで実験を行うことにより、実施例1と同様にES細胞様コロニーを得ることができる。

すなわち、 $ECAT2^{\beta \text{ geo}/\beta \text{ geo}}$ マウスの胸腺から常法によりリンパ球を採取し、実施例 1 と同様のプロトコールでこのリンパ球とES細胞(RF8細胞)とを融合し、GA18で選択培養したところ、実施例1と同様に多数のES細胞様コロニーが得られた。従ってECAT2もECAT3と同様に核初期化因子のスクリーニング等に利用できることが分かった。

【実施例4】

[0160]

ECAT4ホモ変異ES細胞を用いた体細胞核初期化物質のスクリーニング

文献 (Mitsui, K., et al., Cell, 113: 631-642(2003)) およびWO 2004/067744)に基づき、ECAT4遺伝子がホモ変異したES細胞(ECAT4遺伝子が β geoベクター及びHygroベクターの両者でノックインされたRF8 ES細胞)を作製した。このECAT4ホモ変異ES細胞は、未分化・多能性を維持していないこと、すなわち分化していることが知られている (Cell, 1 13: 631-642(2003)、WO 2004/067744)。この細胞に対してECAT4遺伝子を含有するレトロウイルスベクターを感染させ、細胞内でECAT4を正常に発現させたが、ES細胞としての機能(未分化・多能性)は回復しなかった。この結果より、ECAT4のみでは分化したES細胞の核初期化を行うことはできないことが明らかとなった。

[0161]

文献(Cell, 113: 631-642(2003)、WO 2004/067744)に記載のように、ECAT4はES細胞としての機能(未分化・多能性)維持に必須の因子であることから、ECAT4をノックアウトし、かつECAT4を供給した前記ES細胞は、ES細胞に近い状態の分化細胞であると言える。よってこの細胞に被験物質を接触させるスクリーニング系は、核初期化物質がより見出し易い、効率的なスクリーニング系であると考えられた。

[0162]

前記ECAT4ホモ変異ES細胞を用いた体細胞核初期化物質のスクリーニングは、以下のようにして行う。

まず、前記ECAT4ホモ変異ES細胞に対してECAT4遺伝子発現ベクターを導入し、細胞内にECAT4を供給する。次に被験物質を添加し、ES細胞の培養条件(例えばMeiner, V.L., et al., Proc. Natl. Acad. Sci. U S A, 93(24): p14041-14046(1996)を参照)で細胞培養し、G418及び/又はハイグロマイシンで選択を行う。当該選択で生存細胞が認められた場合、ここで用いた被験物質を、体細胞の核初期化物質の候補物質として選択する。

[0163]

例えば被験物質としてES細胞由来のcDNAライブラリーを用いる場合は、まず前記体細胞(ECAT4ホモ変異ES細胞)に対してECAT4遺伝子を導入する。その後リポフェクチン法等の公知の手法でcDNAライブラリー由来のcDNAプールをトランスフェクトし、前記手法にてG418及び/又はハイグロマイシンで選択を行い、生存細胞の有無を確認する。生存細胞が確認された場合、そのcDNAプールをさらに幾つかのプールに分けて体細胞にトランスフェクトする。この実験を繰り返すことにより、最終的に、ES細胞由来の体細胞核初期化(候補)因子を選択することができる。

【実施例5】

[0164]

体細胞核初期化因子探索のソースとしてのcDNAライブラリー

文献(Yamanaka, S. et al., Embo J., 19, 5533-5541(2000)に基づき、NAT1遺伝子ノックアウトES細胞を作製した。当該ES細胞は、ネオマイシン耐性遺伝子を持ったターゲティングベクターを用いて作製したためG418耐性である。しかし用いたネオマイシン耐性遺伝子が2つのLoxP配列で囲まれていることを利用して、同細胞にCRE遺伝子を発現させることによりネオマシン耐性遺伝子を除去し、再びG418感受性となったNAT1遺伝子ノックアウトES細胞を樹立した。この細胞を用いてECAT3ノックインマウス由来の胸腺細胞と細胞融合を行った結果、融合の効率は正常ES細胞と顕著な差を認めなかった(図 7、 8)。しかしG418で選択を行った後のES細胞様コロニーの出現頻度は、正常ES細胞を用いた時に比べて有意に増強した(図 9)。以上の結果は、NAT1遺伝子ノックアウトES細胞は正常ES細胞より未分化度が高いだけではなく、核初期化活性も高いことを示しており、核初期化因子の機能的クローニングに用いるcDNAライブラリーの由来として有効であることが示された。

[0165]

NAT1遺伝子ノックアウトES細胞から市販のcDNAライブラリー作製キットを用いてcDNAライブラリーを作製する。次にECAT3 β geo/ β geo マウスやECAT2 β geo/ β geo マウス等に由来する体細胞に対して、リポフェクチン法等の公知の手法で前記cDNAライブラリー由来のcD NAプールをトランスフェクトし、G418で選択を行い、生存細胞の有無を確認する。生存細胞が確認された場合、そのcDNAプールをさらに幾つかのプールに分けて体細胞にトランスフェクトする。この実験を繰り返すことにより、最終的に、ES細胞由来の体細胞核初期化(候補)因子を選択することができる。

【実施例6】

[0166]

ECAT3 β geo/ β geo マウス由来の体細胞を用いた体細胞核初期化物質のスクリーニング ECAT3 β geo/ β geo マウスからリンパ球、皮膚細胞などの体細胞を単離する。この体細胞に対して被験物質を添加し、文献(Meiner, V.L., et al., Proc. Natl. Acad. Sci. U S

A, 93(24): p14041-14046(1996)) 等に記載のES細胞の培養条件で細胞培養し、G418 (0.2 5mg/ml) で選択を行う。G418による選択で生存細胞が認められた場合、ここで用いた被験物質を、体細胞の核初期化物質の候補物質として選択する。

例えば被験物質としてES細胞由来のcDNAライブラリーを用いる場合は、前記体細胞に対してリポフェクチン法等の公知の手法でcDNAライブラリー由来のcDNAプールをトランスフェクトし、前記手法にてG418で選択を行い、生存細胞の有無を確認する。生存細胞が確認された場合、そのcDNAプールをさらに幾つかのプールに分けて体細胞にトランスフェクトする。この実験を繰り返すことにより、最終的に、ES細胞由来の体細胞核初期化(候補)因子を選択することができる。

【実施例7】

[0167]

ECAT2^{β geo/β geo}マウス由来の体細胞を用いた体細胞核初期化物質のスクリーニング

 $ECAT2^{\beta \text{ geo}/\beta \text{ geo}}$ マウスからリンパ球、皮膚細胞などの体細胞を単離する。この体細胞に対して被験物質を添加し、文献(Meiner, V.L., et al., Proc. Natl. Acad. Sci. U S A, 93(24): p14041-14046(1996))等に記載のES細胞の培養条件で細胞培養し、G418(0.2 5mg/ml)で選択を行う。G418による選択で生存細胞が認められた場合、ここで用いた被験物質を、体細胞の核初期化物質の候補物質として選択する。

例えば被験物質としてES細胞由来のcDNAライブラリーを用いる場合は、前記体細胞に対してリポフェクチン法等の公知の手法でcDNAライブラリー由来のcDNAプールをトランスフェクトし、前記手法にてG418で選択を行い、生存細胞の有無を確認する。生存細胞が確認された場合、そのcDNAプールをさらに幾つかのプールに分けて体細胞にトランスフェクトする。この実験を繰り返すことにより、最終的に、ES細胞由来の体細胞核初期化(候補)因子を選択することができる。

【実施例8】

[0168]

<u>ECAT2</u>Hygro/Hygro・ECAT3 β geo/ β geo ダブルノックインマウス由来の体細胞を用いた体細胞核初期化物質のスクリーニング

 $ECAT2^{Hygro/Hygro} \cdot ECAT3^{\beta geo/\beta geo}$ ダブルノックインマウスは $ECAT2^{Hygro/Hygro}$ マウスと $ECAT3^{\beta geo/\beta geo}$ マウスを交配させることにより得ることができる。このダブルノックインマウスからリンパ球、皮膚細胞などの体細胞を単離する。この体細胞に対して被験物質を添加し、文献(Meiner, V.L., et al., Proc. Natl. Acad. Sci. U S A, 93(24): p 14041–14046(1996))等に記載のES細胞の培養条件で細胞培養し、G418(0.25mg/ml) およびハイグロマイシン(0.1mg/ml)で選択を行う。2つの薬剤による選択で生存細胞が認められた場合、ここで用いた被験物質を、体細胞の核初期化物質の候補物質として選択する

例えば被験物質としてES細胞由来のcDNAライブラリーを用いる場合は、前記体細胞に対してリポフェクチン法等の公知の手法でcDNAライブラリー由来のcDNAプールをトランスフェクトし、前記手法にて薬剤選択を行い、生存細胞の有無を確認する。生存細胞が確認された場合、そのcDNAプールをさらに幾つかのプールに分けて体細胞にトランスフェクトする。この実験を繰り返すことにより、最終的に、ES細胞由来の体細胞核初期化(候補)因子を選択することができる。

【実施例9】

[0169]

ECAT2遺伝子ホモ変異ES細胞を用いたES細胞未分化・多能性維持物質のスクリーニング 実施例3で作製したECAT2遺伝子がホモ変異となったRF8 ES細胞を、被験物質存在下、文献 (Meiner, V.L., et al., Proc. Natl. Acad. Sci. U S A, 93(24): p14041-14046(1996)) に記載のES細胞の培養条件から血清、フィーダー細胞又はその両者を除去した条件で培養する。その後G418 (0.25mg/ml) 及び/又はハイグロマイシン (0.1mg/ml) で選択を行う。これら薬剤による選択で生存細胞が認められた場合、ここで用いた被験物質を、ES 細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択する。

例えば被験物質としてフィーダー細胞分泌産物を用いる場合は、前記ES細胞に対してフィーダー細胞分泌産物を添加し、前記手法にてG418及び/又はハイグロマイシンで選択を行い、生存細胞の有無を確認する。生存細胞が確認された場合、その分泌産物をさらに幾つかの画分に分けてES細胞に添加する。この実験を繰り返すことにより、最終的に、ES細胞の未分化・多能性維持(候補)因子を選択することができる。

【実施例10】

[0170]

ECAT3遺伝子ホモ変異ES細胞を用いたES細胞未分化・多能性維持物質のスクリーニング

実施例1で作製した β geoベクターとの相同組み換えES細胞に対して、さらにHygroベクター(ECAT3遺伝子をHygro遺伝子で置き換えるためのターゲッティングベクター)を導入し、ECAT3遺伝子がホモ変異となったRF8 ES細胞を作製する。この細胞を、被験物質存在下、文献(Meiner, V.L., et al., Proc. Natl. Acad. Sci. U S A, 93(24): p14041-1404 6(1996))に記載のES細胞の培養条件から血清、フィーダー細胞又はその両者を除去した条件で培養する。その後G418(0.25mg/ml)及び/又はハイグロマイシン(0.1mg/ml)で選択を行う。これらの薬剤による選択で生存細胞が認められた場合、ここで用いた被験物質を、ES細胞未分化・多能性維持の候補物質として選択する。

例えば被験物質としてフィーダー細胞分泌産物を用いる場合は、前記ES細胞に対してフィーダー細胞分泌産物を添加し、前記手法にてG418及び/又はハイグロマイシンで選択を行い、生存細胞の有無を確認する。生存細胞が確認された場合、その分泌産物をさらに幾つかの画分に分けてES細胞に添加する。この実験を繰り返すことにより、最終的に、ES細胞の未分化・多能性維持(候補)因子を選択することができる。

【産業上の利用可能性】

[0171]

本発明により、体細胞核初期化物質の効率的なスクリーニング方法が提供される。核初期化物質は、幹細胞療法を現実化するために極めて重要な物質であり、本発明のスクリーニング方法により、そのような核初期化物質の早期発見が可能となる。さらに本発明により、ES細胞未分化・多能性維持物質の効率的なスクリーニング方法が提供される。ES細胞未分化・多能性維持物質はES細胞の臨床応用において極めて重要な物質であり、本発明のスクリーニング方法により、そのようなES細胞未分化・多能性維持物質の早期発見が可能となる。

【図面の簡単な説明】

[0172]

【図1】実施例1の概要を示した図である。 $ECAT3^{\beta \text{ geo}/\beta \text{ geo}}$ マウスより単離したリンパ球と正常ES細胞とを融合し、G418で選択した結果、Oct3/4およびNanog(ECAT4)陽性のES様細胞が出現したことを示している。

【図2】 $ECAT3^{\beta \text{ geo}/\beta \text{ geo}}$ マウスより単離したリンパ球と正常ES細胞とを融合し、G418で選択した細胞をフローサイトメトリー(FACS)で解析した結果を示す図である。融合前(図中WT)と比べ、融合細胞(図中Fusion)では、大きさ(FSC)は約2倍となり、DNA量(PI)も4倍体となったことを示している。

【図3】 ECAT2遺伝子の各種細胞・組織における発現をRT-PCRで解析した結果を示す図である。 (A) はRT-PCRによる増幅サイクルを25回繰り返し結果を示し、また (B) は30回繰り返した結果を示す。ESG1はECAT2の結果を、NAT1はポジティブコントロールであるNAT1の結果を指す。各レーンは以下の細胞・組織におけるECAT2またはNAT1の発現を示す:レーン1:未分化MG1.19細胞、レーン2:分化MG1.19細胞、レーン3:RT-MG1.19細胞、レーン4:未分化RF-8細胞、レーン5:分化RF-8細胞、レーン6:RT-RF-8細胞、レーン7:脳、レーン8:心臓、レーン9:腎臓、レーン10:精巣、レーン11:脾臓、レーン12:筋肉、レーン13:肺、レーン14:胃、レーン15:卵巣、レーン16:胸腺、レーン17:肝臓、レーン18:皮膚、レーン19:小腸。

【図4】 ECAT2遺伝子を β geo(β ガラクトシダーゼとネオマイシン耐性遺伝子の融合遺伝子)またはHygro(ハイグロマイシン耐性遺伝子)でノックインするためのター

ゲッティングベクターと、それを用いたECAT2遺伝子破壊の概念を示した図である。【図 5 】ターゲッティングベクターをES細胞に導入して得られた薬剤耐性細胞において、相同組み換えが正しく起こっていることを確認したサザンブロット解析の図である。図中、WTはベクター導入のないES細胞の結果を示す。また図中、-/-(レーンNo. 27、35、36)は β geoベクターとHygroベクターの両者で相同組換えを起こしたECAT2遺伝子ホモ変異ES細胞の結果を、 β -geo +/-(レーンNo. 78、30、32、33)は β geoベクターで相同組換えを起こしたECAT2遺伝子へテロ変異ES細胞の結果を、またhygro +/- (レーン4、7、31、34)はHygroベクターで相同組換えを起こしたECAT2遺伝子へテロ変異ES細胞の結果を、それぞれ示す。

【図 6 】 β geoベクターとHygroベクターの両者で相同組換えを起こしたECAT2遺伝子ホモ変異ES細胞において、ECAT 2 遺伝子の発現が消失していることを確認したノザンブロット解析の図である。図中、各レーンの説明は図 5 と同じである。上図はノザンブロット解析の結果を示すオートラジオグラムであり、下図はリボゾーマルRNAをエチジウムブロマイド染色した写真を示す。

【図7】正常ES細胞(RF8)と胸腺細胞との融合効率をフローサイトメーターで解析した結果を示す図である。全身で緑色蛍光蛋白(EGFP)を発現するマウス(CAG-EGFPマウス)に由来する胸腺細胞と正常ES細胞をDC300Vおよび500Vの2条件で融合させ(図中RF8/ $T^{CAG-EGFP}$)、翌日、融合によりEGFP陽性となった細胞の割合をフローサイトメーターにより測定した。

【図 8】NAT1遺伝子ノックアウトES細胞と胸腺細胞との融合効率をフローサイトメーターで解析した結果を示す図である。NAT1遺伝子ノックアウトES細胞(NAT1^{-/-} (neo/Cre);ネオマイシン耐性遺伝子は除去済み)を用いて、図 7 と同様の実験を行った。【図 9】正常ES細胞とNAT1遺伝子ノックアウトES細胞の核初期化活性を調べた結果を示すグラフである。正常ES細胞またはNAT1遺伝子ノックアウトES細胞と、ECAT3ノックインマウス(Fbx15^{-/-})由来の胸腺細胞との融合実験を、様々なパルス電圧を用いて行った。G418で選択後に出現したES細胞様コロニー数を測定した。上図(RF8/T^{Fbx15}-/-);RF8とECAT3ノックインマウス(Fbx15^{-/-})由来胸腺細胞との融合実験結果、下図(NAT1^{-/-} (neo/Cre)/T^{Fbx15-/-});NAT1遺伝子ノックアウトES細胞とECAT3ノックインマウス(Fbx15^{-/-})由来胸腺細胞との融合実験結果。図中、横軸はパルスした電圧(V)を示し、縦軸はG418で選択後に出現したES細胞様コロニー数を示す。

【配列表フリーテキスト】

[0173]

配列番号:39に記載の塩基配列はプライマーである。配列番号:40に記載の塩基配列はプライマーである。配列番号:41に記載の塩基配列はプライマーである。配列番号:42に記載の塩基配列はプライマーである。配列番号:43に記載の塩基配列はプライマーである。配列番号:45に記載の塩基配列はプライマーである。配列番号:45に記載の塩基配列はプライマーである。配列番号:47に記載の塩基配列はプライマーである。配列番号:47に記載の塩基配列はプライマーである。配列番号:49に記載の塩基配列はプライマーである。配列番号:49に記載の塩基配列はプライマーである。配列番号:50に記載の塩基配列はプライマーである。配列番号:50に記載の塩基配列はプライマーである。

【配列表】

SEQUENCE LISTING

<110> Yamanaka, Shinya Sumitomo Pharmaceuticals Co., Ltd.

<120> Screening method for substances which induce nuclear reprogramming of somatic cells

<130> 133297

<150> JP 2004-042337

<151> 2004-02-19

<150> JP 2004-232961

<151> 2004-08-10

<160> 50

<170> PatentIn Ver. 2.1

<210> 1

<211> 1623

<212> DNA

<213> Mus musculus

<220>

<221> CDS

<222> (50)..(1369)

<400> 1

tgactgatct tgagtttgca taggcttcct gcggtgaaac gggtacact atg gcc tct 58 Met Ala Ser

ctg aag agg ttt cag acg ctc gtg ccc ctg gat cac aaa caa ggt acc 106 Leu Lys Arg Phe Gln Thr Leu Val Pro Leu Asp His Lys Gln Gly Thr 5 10 15

tta ttt gaa att att gga gag ccc aag ttg ccc aag tgg ttc cat gtc
Leu Phe Glu Ile Ile Gly Glu Pro Lys Leu Pro Lys Trp Phe His Val
20 25 30 35

gaa tgc ctg gaa gat cca aaa aga ctg tac gtg gaa cct cgg cta ctg
Glu Cys Leu Glu Asp Pro Lys Arg Leu Tyr Val Glu Pro Arg Leu Leu
40
45
50

gaa atc atg ttt ggt aag gat gga gag cac atc cca cat ctt gaa tct 250 Glu Ile Met Phe Gly Lys Asp Gly Glu His Ile Pro His Leu Glu Ser
55 60 65

_	ttg Leu			_												298
_	gag Glu 85															346
	atg Met			_	_	_			_	_						394
	gag Glu															442
	gct Ala															490
	ccc Pro															538
_	aag Lys 165															586
_	gag Glu	_	_		_	_										634
-	gcc Ala															682
	cag Gln															730
	gtg Val			_			_	_								778
	gtc Val 245							_	_						_	826
gcg	gcc	acc	cag	ccg	gct	ccg	gtg	cag	gtt	tgc	cag	gag	gcc	acc	cag	874

Ala 260	Ala	Thr	Gln	Pro	Ala 265	Pro	Val	Gln	Val	Cys 270	Gln	Glu	Ala	Thr	Gln 275	
ttg Leu	gct Ala	ccc Pro	gtg Val	aag Lys 280	gtc Val	cgc Arg	gag Glu	gcg Ala	gcc Ala 285	acc Thr	cag Gln	ccg Pro	gct Ala	tcc Ser 290	ggg Gly	922
		cgc Arg														970
		acc Thr 310														1018
		ccg Pro														1066
cag Gln 340	gtt Val	cgt Arg	gag Glu	gct Ala	gcc Ala 345	acg Thr	cag Gln	ctg Leu	tct Ser	ccc Pro 350	gtg Val	gag Glu	gcc Ala	act Thr	gat Asp 355	1114
		cag Gln														1162
act Thr	tca Ser	ggg Gly	gag Glu 375	gcc Ala	cac His	cag Gln	gtt Val	gcc Ala 380	aat Asn	ggg Gly	cag Gln	tct Ser	ccc Pro 385	att Ile	gaa Glu	1210
gtc Val	tgt Cys	gag Glu 390	act Thr	gcc Ala	acc Thr	ggg Gly	cag Gln 395	cat His	tct Ser	cta Leu	gat Asp	gtc Val 400	tct Ser	agg Arg	gcc Ala	1258
ttg Leu	tcc Ser 405	cag Gln	aag Lys	tgt Cys	cct Pro	gag Glu 410	gtt Val	ttt Phe	gag Glu	tgg Trp	gag Glu 415	Thr	cag Gln	agt Ser	tgt Cys	1306
ttg Leu 420	gat Asp	ggc Gly	agc Ser	tat Tyr	gtc Val 425	Ile	gtt Val	cag Gln	cct Pro	cca Pro 430	Arg	gat Asp	gcc Ala	tgg Trp	gaa Glu 435	1354
		atc Ile				atgc	atc	tctg	gtgt	ga g	ccag	gata	g at	ggta	cacg	1409
tct	gcaa	atc	caga	acct	aa a	ggca	gggg	t ta	gctt	gggc	tga	gtaa	ggc	aatg	atctta	1469

aacctcagcc tgcctaagac tcccttcatc tttctttctg gtttttgccc taggaatcgg 1529 出証特2005-3026896 gaagaacaga gtagagctgt ttttgtttcc ccattgtgtt aaatgtttgc agacacaatt 1589 taaagtattc taataaaaaa aaaattgcat tccc 1623

<210> 2

<211> 440

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 2

Met Ala Ser Leu Lys Arg Phe Gln Thr Leu Val Pro Leu Asp His Lys 1 5 10 15

Gln Gly Thr Leu Phe Glu Ile Ile Gly Glu Pro Lys Leu Pro Lys Trp 20 25 30

Phe His Val Glu Cys Leu Glu Asp Pro Lys Arg Leu Tyr Val Glu Pro 35 40 45

Arg Leu Leu Glu Ile Met Phe Gly Lys Asp Gly Glu His Ile Pro His 50 55 60

Leu Glu Ser Met Leu His Thr Leu Ile His Val Asn Val Trp Gly Pro 65 70 75 80

Glu Arg Arg Ala Glu Ile Trp Ile Phe Gly Pro Pro Pro Phe Arg Arg 85 90 95

Asp Val Asp Arg Met Leu Thr Asp Leu Ala His Tyr Cys Arg Met Lys 100 105 110

Leu Met Glu Ile Glu Ala Leu Glu Ala Gly Val Glu Arg Arg Met 115 120 125

Ala Ala His Lys Ala Ala Thr Gln Pro Ala Pro Val Lys Val Arg Glu 130 135 140

Ala Ala Pro Arg Pro Ala Ser Val Lys Val Pro Glu Thr Ala Thr Gln 145 150 155 160

Pro Ala Pro Val Lys Val Arg Glu Ala Ala Pro Gln Pro Ala Pro Val 165 170 175

Gln Glu Val Arg Glu Ala Ala Pro Gln Gln Ala Ser Val Gln Glu Glu 180 185 190

Val Arg Glu Ala Ala Thr Glu Gln Ala Pro Val Gln Glu Val Arg Glu 195 200 205

Ala	Ala 210	Thr	Glu	Gln	Ala	Pro 215	Val	Gln	Glu	Val	Ser 220	Glu	Ala	Ala'	Thr
Glu 225	Gln	Ala	Pro	Val	Gln 230	Glu	Val	Asn	Glu	Ala 235	Ala	Thr	Glu	Gln	Ala 240
Ser	Val	Gln	Ala	Val 245	Arg	Glu	Ala	Ala	Thr 250	Arg	Pro	Ala	Pro	Gly 255	Lys
Val	Arg	Lys	Ala 260	Ala	Thr	Gln	Pro	Ala 265	Pro	Val	Gln	Val	Cys 270	Gln	Glu
Ala	Thr	Gln 275	Leu	Ala	Pro	Val	Lys 280	Val	Arg	Glu	Ala	Ala 285	Thr	Gln	Pro
Ala	Ser 290	Gly	Lys	Val	Arg	Glu 295	Ala	Ala	Thr	Gln	Leu 300	Ala	Pro	Val	Lys
Val 305	Arg	Lys	Ala	Ala	Thr 310		Leu	Ala	Pro	Val 315	Lys	Val	His	Glu	Ala 320
Ala	Thr	Gln	Pro	Ala 325		Gly	Lys	Val	Ser 330	Asp	Ala	Ala	Thr	Gln 335	Ser
Ala	Ser	Val	G1n 340		Arg	Glu	Ala	Ala 345		Gln	Leu	Ser	Pro 350	Val	Glu
Ala	Thr	Asp 355		Ser	Gln	. Leu	Ala 360		Val	Lys	Ala	Asp 365	Glu	Ala	Phe
Ala	Glr. 370		s Thi	Ser	Gly	Glu 375		His	Gln	Val	Ala 380	Asn	Gly	Gln	Ser
Pro 385		e Glu	ı Val	l Cys	390		Ala	t Thr	Gly	Glr 395	His	Ser	Leu	Asp	Val 400
Sei	r Arg	g Ala	a Lei	1 Se1 405		ı Lys	s Cys	s Pro	Glu 410	ı Val	l Phe	e Glu	ı Trp	Glu 415	Thr
Glı	n Sei	r Cy:	s Le		o Gly	y Sei	r Tyı	Val 425	l Ile	e Val	l G1r	n Pro	Pro 430	Arg	Asp

440

<210> 3 <211> 1063

435

Ala Trp Glu Ser Phe Ile Ile Leu

<212> DNA

<213> Homo sapiens

<220>\r

<221> CDS

<222> (54)...(704)

<400> 3

teggeetttg ggtttgetgt ggtgteettg teteetgeag gaeeggeege age atg Met

1

104 gac gct ccc agg cgg ttt ccg acg ctc gtg caa ctg atg cag cca aaa Asp Ala Pro Arg Arg Phe Pro Thr Leu Val Gln Leu Met Gln Pro Lys

56

152 gca atg cca gtg gag gtg ctc ggt cac ctc cct aag cgg ttc tcc tgg Ala Met Pro Val Glu Val Leu Gly His Leu Pro Lys Arg Phe Ser Trp 20 25

200 ttc cac tct gag ttc ctg aag aat ccg aag gta gtt cgc ctt gag gtt Phe His Ser Glu Phe Leu Lys Asn Pro Lys Val Val Arg Leu Glu Val

tgg ctg gtg gaa aag atc ttc ggc cgg ggc gga gaa cgc atc ccg cac Trp Leu Val Glu Lys Ile Phe Gly Arg Gly Gly Glu Arg Ile Pro His 50 55

248

296 gtc cag ggt atg tcc caa atc ttg att cac gtg aat cga ttg gac cct Val Gln Gly Met Ser Gln Ile Leu Ile His Val Asn Arg Leu Asp Pro 70 75

344 aac ggc gag gct gag atc ttg gta ttt ggg agg cct tct tac cag gag Asn Gly Glu Ala Glu Ile Leu Val Phe Gly Arg Pro Ser Tyr Gln Glu 90

392 gac aca atc aag atg atc atg aac ctg gct gac tat cac cgc cag ctc Asp Thr Ile Lys Met Ile Met Asn Leu Ala Asp Tyr His Arg Gln Leu 100 105 110

440 cag gcg aaa ggc tca gga aag gcc ctc gcc cag gat gtc gcc act cag Gln Ala Lys Gly Ser Gly Lys Ala Leu Ala Gln Asp Val Ala Thr Gln 120 125 115

aag gcc gag acc cag cgg tct tca ata gaa gtc cgg gag gcc ggg acg 488 Lys Ala Glu Thr Gln Arg Ser Ser Ile Glu Val Arg Glu Ala Gly Thr 130 135 140

cag cgt tcg gtg gag gtc cgg gag gcc ggg acc cag cgt tcg gtg gaa 536 Gln Arg Ser Val Glu Val Arg Glu Ala Gly Thr Gln Arg Ser Val Glu

出証特2005-3026896

150

155

160

584 gtc cag gag gtc ggg aca cag ggt tct ccg gtg gag gtg cag gag gcc Val Gln Glu Val Gly Thr Gln Gly Ser Pro Val Glu Val Gln Glu Ala 170 165 ggg acc cag cag tct ctc cag gct gcc aac aag tcg ggg acc cag cga 632 Gly Thr Gln Gln Ser Leu Gln Ala Ala Asn Lys Ser Gly Thr Gln Arg 180 680 tcc ccc gaa gct gcc agc aag gca gtg acc cag cgg ttt cgc gag gat Ser Pro Glu Ala Ala Ser Lys Ala Val Thr Gln Arg Phe Arg Glu Asp 200 205 195 734 gcc cgg gac cca gtt act aga tta tgaaggcatc tcaggccctg gagccagagc Ala Arg Asp Pro Val Thr Arg Leu 210 215 cagtcagggg ttaaagtgaa agcccgtatt tccgcccaga agctggggtt ggggagagga 794 tgtggatttt ttgttttacc ctttctgttg catggttgca aacacaaact tgagttctaa 854 taaagaattg caaagtggaa gcccgcccc ccctcccc ccgcctccct taagtccagg 914 aagctggggt ggcgaggaag gatgatgtgg attgtttttg ttttacccct tttgttgaat 974 1063 aaaaaaaaaa aaaaaaaaaa aaaaaaaaa <210> 4

<211> 217

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 4

Met Asp Ala Pro Arg Arg Phe Pro Thr Leu Val Gln Leu Met Gln Pro 1 5 10 15

Lys Ala Met Pro Val Glu Val Leu Gly His Leu Pro Lys Arg Phe Ser 20 25 30

Trp Phe His Ser Glu Phe Leu Lys Asn Pro Lys Val Val Arg Leu Glu 35 40 45

Val Trp Leu Val Glu Lys Ile Phe Gly Arg Gly Gly Glu Arg Ile Pro 50 55 60

His Val Gln Gly Met Ser Gln Ile Leu Ile His Val Asn Arg Leu Asp

65					70					75					80
Pro	Asn	Gly	Glu	Ala 85	Glu	Ile	Leu	Val	Phe 90	Gly	Arg	Pro	Ser	Tyr 95	Gln
Glu	Asp	Thr	Ile 100	Lys	Met	Ile	Met	Asn 105	Leu	Ala	Asp	Tyr	His 110	Arg	Gln
Leu	Gln	Ala 115	Lys	Gly	Ser	Gly	Lys 120	Ala	Leu	Ala	Gln	Asp 125	Val	Ala	Thr
Gln	Lys 130	Ala	Glu	Thr	Gln	Arg 135	Ser	Ser	Ile	Glu	Val 140	Arg	Glu	Ala	Gly
Thr 145	Gln	Arg	Ser	Val	Glu 150	Val	Arg	Glu	Ala	Gly 155	Thr	Gln	Arg	Ser	Val 160
Glu	Val	Gln	Glu	Val 165	Gly	Thr	Gln	Gly	Ser 170	Pro	Val	Glu	Val	Gln 175	Glu
Ala	Gly	Thr	Gln 180	Gln	Ser	Leu	Gln	Ala 185	Ala	Asn	Lys	Ser	Gly 190	Thr	Gln
Arg	Ser	Pro 195	Glu	Ala	Ala	Ser	Lys 200	Ala	Val	Thr	Gln	Arg 205	Phe	Arg	Glu
Asp	Ala 210	Arg	Asp	Pro	Val	Thr 215	Arg	Leu							
<21 <21	0> 5 1> 5 2> D 3> M	NA	uscu	lus											
<22	0>														

<221> CDS <222> (59)..(412) <400> 5 gccgtgcgtg gtggataagc ttgatctcgt cttccctgaa gtctggttcc ttggcagg 58 atg atg gtg acc ctc gtg acc cgt aaa gat atc ccc ccg tgg gtg aaa 106 Met Met Val Thr Leu Val Thr Arg Lys Asp Ile Pro Pro Trp Val Lys 10 1 5 gtt cct gaa gac ctg aaa gat cca gaa gta ttc cag gtc cag tcg ctg 154 Val Pro Glu Asp Leu Lys Asp Pro Glu Val Phe Gln Val Gln Ser Leu 25 30 20

	g aaa u Lys 35														202
gag ca Glu Gl: 5	n Val														250
gaa ga Glu Gl 65															298
cgg gc Arg Al															346
cag ca Gln Gl															394
cta gg Leu Gl					tgaa	agcca	agt i	ttcca	agtco	ct tg	gtgto	etec	g		442
acctgg	atgc a	aggti	taago	ct g	tggc	cagt	g tti	tggti	tctg	gcg	ggat	ttt	tagc	tttgtt	502
acatco	tagc :	aaga	tatto	ct g	gatco	cctg	c tgo	cgca ⁻	ttct	gat	gtga	atc (ccaa	ggttac	
acatco	_						c tgo	cgca [.]	ttct	gat	gtgaa	atc (ccaa	ggttac	
	aaat a 6 118 PRT	aaaa	aata				c tgo	egca	ttct	gat	gtga	atc (ccaa	ggttac	562
<210> <211> <212>	aaat a 6 118 PRT Mus m	aaaa: uscu	aata: lus	aa a	ttga	agtg									562
<210> <211> <212> <213> <400> Met Me	aaat a 6 118 PRT Mus m 6	aaaaa uscu Thr	aata: lus Leu 5	aa a Val	ttga:	agtg Arg	Lys	Asp 10	Ile	Pro	Pro	Trp	Val 15	Lys	562
<210> <211> <212> <213> <400> Met Met	eaaat : 6 118 PRT Mus m 6 et Val	aaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaa	lus Leu 5 Leu	val Lys	Thr Asp	agtg Arg Pro	Lys Glu 25	Asp 10 Val	Ile Phe	Pro Gln	Pro Val	Trp Gln 30	Val 15 Ser	Lys Leu	562

55

50

60

Glu Glu Leu Ile Glu Val Phe Ile Tyr Gly Ser Gln Asn Asn Lys Ile 65 70 75 80

Arg Ala Lys Trp Met Leu Gln Ser Met Ala Glu Arg Tyr His Leu Arg 85 90 95

Gln Gln Lys Gly Val Leu Lys Leu Glu Glu Ser Met Lys Thr Leu Glu 100 105 110

Leu Gly Gln Cys Ile Glu 115

<210> 7

<211> 640

<212> DNA

<213> Homo sapiens

<220>

<221> CDS

<222> (15).. (362)

<400>7

ggcacgagga taag atg gga act ctc ccg gca cgt aga cat atc ccg ccg 50

Met Gly Thr Leu Pro Ala Arg Arg His Ile Pro Pro

1 5 10

tgg gtg aaa gtt ccc gaa gac ctg aaa gat cca gag gtg ttc cag gtc 98
Trp Val Lys Val Pro Glu Asp Leu Lys Asp Pro Glu Val Phe Gln Val
15 20 25

cag acg cgg ctg ctg aaa gcc att ttc ggc ccg gac gga tct cga atc 146 Gln Thr Arg Leu Lys Ala Ile Phe Gly Pro Asp Gly Ser Arg Ile 30 35 40

cct tac atc gag cag gtg agc aag gcc atg ctc gag ctg aag gct ctg
Pro Tyr Ile Glu Gln Val Ser Lys Ala Met Leu Glu Leu Lys Ala Leu
45 50 55 60

gag tot toa gac otc acc gag gto gtg gtt tac ggc toc tat ttg tac 242 Glu Ser Ser Asp Leu Thr Glu Val Val Val Tyr Gly Ser Tyr Leu Tyr 65 70 75

aag ctc cgg acc aag tgg atg ctc cag tcc atg gct gag tgg cac cgc 290 Lys Leu Arg Thr Lys Trp Met Leu Gln Ser Met Ala Glu Trp His Arg 80 85 90

cag cgc cag gag cga ggg atg ctc aaa ctt gcc gaa gcc atg aat gcc 338 Gln Arg Gln Glu Arg Gly Met Leu Lys Leu Ala Glu Ala Met Asn Ala 95

100

105

ctc gaa cta ggc cct tgg atg aag tgaaccagtt tccagccaat gcaatgaagc 392 Leu Glu Leu Gly Pro Trp Met Lys 110 115

cgggttgcag agattaggtt gtggccagag ctagagtgat tccttaagct tgttttaaaa 452 tctgctccag cctaaagagt taagggaaaa ccatttgttc ccttaaagag ttaagggaaa 512 acccttggct ctgagtcttg ttgtgaatat ttctttgatg attgttaata aaaagtgttt 572 tttcttttt cccatttta aaaataacaa taaagtttta aataagttga taaaaaaaaa 632 aaaaaaaa

<210> 8

<211> 116

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 8

Met Gly Thr Leu Pro Ala Arg Arg His Ile Pro Pro Trp Val Lys Val 1 5 10 15

Pro Glu Asp Leu Lys Asp Pro Glu Val Phe Gln Val Gln Thr Arg Leu 20 25 30

Leu Lys Ala Ile Phe Gly Pro Asp Gly Ser Arg Ile Pro Tyr Ile Glu 35 40 45

Gln Val Ser Lys Ala Met Leu Glu Leu Lys Ala Leu Glu Ser Ser Asp 50 55 60

Leu Thr Glu Val Val Val Tyr Gly Ser Tyr Leu Tyr Lys Leu Arg Thr 65 70 75 80

Lys Trp Met Leu Gln Ser Met Ala Glu Trp His Arg Gln Arg Gln Glu 85 90 95

Arg Gly Met Leu Lys Leu Ala Glu Ala Met Asn Ala Leu Glu Leu Gly 100 105 110

Pro Trp Met Lys 115

Asn	Ser	Leu	Ser	Pro 145	Val	Lys	Arg	Arg	Thr 150	Ser	Leu	Pro	Ser	Lys 155	Thr	
	\sim			aga Arg											_	649
_	_	-		aaa Lys	_									_		697
	_			gtc Val		_										745
_	_	_	_	tcc Ser		_		_								793
				aaa Lys 225												841
		_	_	tac Tyr	_	_										889
				cat His												937
				cag Gln												985
				ggc Gly												1033
				ttg Leu 305												1081
				ttt Phe												1129
				aag Lys												1177
												出新	F蜂?	0.0	5 - 3	0.2

ttc tgc agg aga gcg ggc att aac aat gga tat gtg aag ttc ttg atg Phe Cys Arg Arg Ala Gly Ile Asn Asn Gly Tyr Val Lys Phe Leu Met 350 355 360	1225
ata aac tta aaa aat aac aga gaa cac cta cct ctt gtt gga aaa gtt Ile Asn Leu Lys Asn Asn Arg Glu His Leu Pro Leu Val Gly Lys Val 365 370 375 380	1273
ggc ctt gaa tgg aga act gac tgt tta aat ggc cgt att gag agt tgc Gly Leu Glu Trp Arg Thr Asp Cys Leu Asn Gly Arg Ile Glu Ser Cys 385 390 395	1321
att gta gtg gat atg acc ttg ctg gat gag gac aag aag ccc atc tgg Ile Val Val Asp Met Thr Leu Leu Asp Glu Asp Lys Lys Pro Ile Trp 400 405 410	1369
tat gtg agt tct cca gtg tgc ttg aga tct gcc tgc ctt cct gat ttc Tyr Val Ser Ser Pro Val Cys Leu Arg Ser Ala Cys Leu Pro Asp Phe 415 420 425	1417
ccg cag ccg gct tac tct ttc gag tac atg gac agc gta gga gga gtg Pro Gln Pro Ala Tyr Ser Phe Glu Tyr Met Asp Ser Val Gly Gly Val 430 435 440	1465
tgc gca gac cta ggg tgg ttt gaa aat acc gat gaa tac ttc att gtc Cys Ala Asp Leu Gly Trp Phe Glu Asn Thr Asp Glu Tyr Phe Ile Val 450 450 450 460	1513
aga ctg gac att tac ctc agt gta gca aaa tta caa caa tgg ttt ggg Arg Leu Asp Ile Tyr Leu Ser Val Ala Lys Leu Gln Gln Trp Phe Gly 465 470 475	1561
agg caa taaatgctga gttagcagta gggagtcttg ttattagtaa gctgtttgtt Arg Gln	1617
ttttacaact ttgtttttat tgaaagttaa aataaagcat atttgtggta ttc	1670
<210> 10 <211> 478 <212> PRT <213> Mus musculus	
<pre><400> 10 Met Glu Glu Ser Glu Leu Glu Ile Phe Arg Ser Lys Phe Val Arg Gly 1 5 10 15</pre>	
Ser Ser Val Thr Lys Gln His Ala Trp Arg Asn Gln His Ser Glu Lys 20 25 30	0.000

- Arg Cys Ser Ser Ser Ile Ser Ser Ile Ser Leu Asp Arg Met Pro Ser 35 40 45
- Glu Ile Leu Val Lys Ile Leu Ser Tyr Leu Asp Ala Val Thr Leu Val 50 55 60
- Cys Ile Gly Cys Val Ser Arg Arg Phe Tyr His Leu Ala Asp Asp Asn 65 70 75 80
- Leu Ile Trp Val Arg Lys Tyr Ala Ala Ala Phe Arg Ser Lys Arg Ser 85 90 95
- Arg Trp Lys Ala Thr Ser Val Glu Glu Thr Ala Thr Ser Leu Ser Leu 100 105 110
- Leu Ser Val Trp Asp Lys Glu Asp Gly Tyr Trp Lys Lys Glu Tyr Ile 115 120 125
- Thr Lys Gln Ile Ser Ser Val Arg Ala Ala Leu Thr Asn Ser Leu Ser 130 135 140
- Pro Val Lys Arg Arg Thr Ser Leu Pro Ser Lys Thr Lys Glu Ser Leu 145 150 155 160
- Arg Ile Ser Gly Leu Gly Trp Thr Ile Ile Leu Arg Glu Ala Ser Gly 165 170 175
- Lys Glu His Ile Met Gln His Ser Asn Leu Ser Val Asn Asp Asn Ser 180 185 190
- Val Thr Val Phe Trp His Asp Lys Asn Trp Pro His Val Asp Thr Leu 195 200 205
- Ser Thr Leu Asp Leu Tyr Gly Ala Thr Pro Ile Phe Met Glu Gln Tyr 210 215 220
- Lys Gly Pro Asn Thr Ser Cys Pro Arg Trp Leu Ser Leu Ile Glu Lys 225 230 235 240
- Tyr Asp Leu Ser Asn Leu Arg Lys Ser Ala Met Ile Gly Cys Asp Arg 245 250 255
- His Val Arg Val Phe Cys Val Asn Pro Gly Leu Leu Val Gly Leu Trp 260 265 270
- Gln Glu Asn Gly Gly Leu Ala Phe Val Met Ala Asn Ile His Ser His 275 280 285
- Gly Leu Phe Glu Arg Ser Ile Met Gly Ser Asp Thr Ile Pro Tyr Thr

Leu Pro Pro Asp Thr Thr Phe Val Asp Asn Tyr Pro Asp Ser Met Thr

Phe Tyr Gly Asp Lys Gly Phe Gln Leu His Ile Asp Ile His Gly Ser

Lys Thr Tyr Phe Leu Cys Ser Thr Phe His Asn Leu Phe Cys Arg Arg

Ala Gly Ile Asn Asn Gly Tyr Val Lys Phe Leu Met Ile Asn Leu Lys

Asn Asn Arg Glu His Leu Pro Leu Val Gly Lys Val Gly Leu Glu Trp

Arg Thr Asp Cys Leu Asn Gly Arg Ile Glu Ser Cys Ile Val Val Asp

Met Thr Leu Leu Asp Glu Asp Lys Lys Pro Ile Trp Tyr Val Ser Ser

Pro Val Cys Leu Arg Ser Ala Cys Leu Pro Asp Phe Pro Gln Pro Ala

Tyr Ser Phe Glu Tyr Met Asp Ser Val Gly Gly Val Cys Ala Asp Leu

Gly Trp Phe Glu Asn Thr Asp Glu Tyr Phe Ile Val Arg Leu Asp Ile

Tyr Leu Ser Val Ala Lys Leu Gln Gln Trp Phe Gly Arg Gln

<210> 11

<211> 1665

<212> DNA

<213> Homo sapiens

<220>

<221> CDS

<222> (21).. (1550)

<400> 11

agggtgaact cettgtetet atg geg act gga ege ggt egg ate ttg eag eag 53 Met Ala Thr Gly Arg Gly Arg Ile Leu Gln Gln

													ggc Gly 25	00	101
,		_											ggg Gly	500	149
	_	_			_			_	_	_		_	gcc Ala	00	197
													ttc Phe		245
													ttg Leu	0	293
		_		_	_			_	-				tat Tyr 105		341
													gct Ala		389
													ata Ile		437
													tat Tyr		485
		_											gca Ala		533
													gtt Val 185		581
			_		_								ata Ile		629
	gaa	aaa	ggt	gga	aaa	gaa	tat	atc	atg	gag	cat	gtt	ctt F蜂 2		677 0 2 6 8

									•							
Glu	Lys 205	Gly	Gly	Lys	Glu	Tyr 210	Ile	Met	Glu	His	Val 215	Asp	Leu	Ser	Ile	
											aaa Lys					725
											atg Met					773
											ctc Leu					821
tta Leu	att Ile	gca Ala 270	aag Lys	tac Tyr	aat Asn	ctg Leu	agt Ser 275	cat His	ttg Leu	acc Thr	ata Ile	tct Ser 280	acc Thr	atg Met	att Ile	869
ggc Gly	tgt Cys 285	gac Asp	aga Arg	ctc Leu	att Ile	cgg Arg 290	atc Ile	ttc Phe	tgc Cys	ctg Leu	cac His 295	cct Pro	ggc Gly	ctc Leu	ctg Leu	917
gtg Val 300	gga Gly	gtg Val	tgg Trp	aag Lys	aag Lys 305	gag Glu	gaa Glu	gaa Glu	ctg Leu	gct Ala 310	ttt Phe	gtt Val	atg Met	gca Ala	aat Asn 315	965
											tta Leu					1013
atc Ile	ccc Pro	tat Tyr	gaa Glu 335	Leu	cct Pro	cca Pro	cat His	agc Ser 340	ccc Pro	ttt Phe	ttg Leu	gat Asp	gat Asp 345	Ser	ccc Pro	1061
			Leu					Leu			gat Asp					1109
		Phe					Thr				ctc Leu 375					1157
	Asn					His					Val				aaa Lys 395	1205
					Leu					Lys	gtt Val					1253
				- •								rlı=	工业士。4		\ _	200

aaa act gat att ttt gat ggc tgt ata aag agt tgt tcc atg atg gac Lys Thr Asp Ile Phe Asp Gly Cys Ile Lys Ser Cys Ser Met Met Asp 415 420 425	1
gta act ctt ttg gat gaa cat ggg aaa ccc ttt tgg tgt ttc agt tcc Val Thr Leu Leu Asp Glu His Gly Lys Pro Phe Trp Cys Phe Ser Ser 430 435 440	9
ccg gtg tgc ctg aga tcg cct gcc aca ccc tct gac agc tct agc ttc Pro Val Cys Leu Arg Ser Pro Ala Thr Pro Ser Asp Ser Ser Ser Phe 445 450 455	7
ttg gga cag aca tac aac gtg gac tac gtt gat gcg gaa gga aga gtg Leu Gly Gln Thr Tyr Asn Val Asp Tyr Val Asp Ala Glu Gly Arg Val 460 465 470 475	5
cac gtg gag ctg gtg tgg atc aga gag acc gaa gaa tac ctt att gtc 149 His Val Glu Leu Val Trp Ile Arg Glu Thr Glu Glu Tyr Leu Ile Val 480 485 490	3
aac ctg gtc ctt tat ctt agt atc gca aaa atc aac cat tgg ttt ggg Asn Leu Val Leu Tyr Leu Ser Ile Ala Lys Ile Asn His Trp Phe Gly 495 500 505	:1
act gaa tat tagcagtagg tggcaaatta ttgttgttat ttagttgttt 159 Thr Glu Tyr 510	0
atttttgact ggctttgttc ttggtgttga aaattaaaat aaagcaaatc tgcaaaaaaa 165	50
aaaaaaaaaa aaaaa 166	35
<210> 12 <211> 510 <212> PRT <213> Homo sapiens	

<400> 12

Met Ala Thr Gly Arg Gly Arg Ile Leu Gln Gln His Trp Leu Gly Leu 1 5 10 15

Gln Thr Leu Arg Gly Pro Ser Arg Gly Gly Gly Ala Ala Arg Gly Arg 20 25 30

Ala Arg Ala Phe Gly Cys Arg Lys Gly Pro Gly Val Lys Leu Ser Ala 35 40 45

Gly Ser Ala Ala Leu Arg Cys His Ala Gly Gly Gln His Trp Glu

	50					55					60				
Ser 65	Ser	Phe	Ser	Cys	Cys 70	Ser	Gly	Phe	Leu	Asp 75	Gly	Met	Pro	Ser	Glu 80
Ile	Leu	Leu	Lys	Ile 85	Phe	Ser	Tyr	Leu	Asp 90	Ala	Val	Ser	Leu	Leu 95	Cys
Thr	Gly	Cys	Val 100	Ser	Arg	Arg	Phe	Tyr 105	His	Leu	Ala	Asn	Asp 110	Asn	Phe
Ile	Trp	Ile 115	Gly	Ile	Tyr	Ser	Thr 120	Ala	Phe	Ser	Pro	Ala 125	Arg	Ser	Asn
Trp	Lys 130	Phe	Asn	Ser	Val	Glu 135	Lys	Ile	Ala	Met	Ser 140	Met	Ser	Phe	Leu
Ser 145	Val	Gln	Asp	Lys	Glu 150	Ala	Gly	Tyr	Trp	Lys 155	Lys	Glu	Tyr	Ile	Thr 160
Lys	Gln	Ile	Ala	Ser 165	Val	Lys	Ala	Ala	Leu 170	Ala	Asp	Ile	Leu	Lys 175	Pro
Val	Asn	Pro	Tyr 180	Thr	Gly	Leu	Pro	Val 185		Thr	Lys	Glu	Ala 190	Leu	Arg
Ile	Phe	Gly 195		Gly	Trp	Ala	Ile 200	Ile	Leu	Lys	Glu	Lys 205	Gly	Gly	Lys
Glu	Tyr 210		e Met	Glu	His	Val 215		Leu	Ser	Ile	Asn 220	Asp	Thr	Ser	Val
Thr 225		Ilε	e Trp	Tyr	Gly 230		Lys	Trp	Pro	Cys 235	Leu	Ala	Ser	Leu	Ser 240
Thr	Leu	ı Asp	Let	Cys 245		Met	Thr	· Pro	Val 250		. Thr	Asp	Trp	Tyr 255	Lys
Thr	Pro	Thi	Lys 260		a Arg	g Leu	ı Arg	g Trp 265	His	Ser	Leu	ı Ile	Ala 270	. Lys	Tyr
Asr	ı Let	1 Se1 275		s Leu	ı Thı	: Ile	Ser 280		. Met	: Ile	e Gly	Cys 285	a Asp	Arg	Leu

Ile Arg Ile Phe Cys Leu His Pro Gly Leu Leu Val Gly Val Trp Lys

Lys Glu Glu Glu Leu Ala Phe Val Met Ala Asn Leu His Phe His His

295

310

290

305

315 320

300

Leu Val Glu Arg Ser Thr Leu Gly Ser Ala Thr Ile Pro Tyr Glu Leu 325 330 335

Pro Pro His Ser Pro Phe Leu Asp Asp Ser Pro Glu Tyr Gly Leu His 340 345 350

Gly Tyr Gln Leu His Val Asp Leu His Ser Gly Gly Val Phe Tyr Leu 355 360 365

Cys Gly Thr Phe Arg Asn Leu Phe Thr Lys Arg Gly Asn Ile Glu Asn 370 375 380

Gly His Val Lys Leu Ile Val Ile His Leu Lys Asn Asn Arg Glu His 385 390 395 400

Leu Pro Leu Ile Gly Lys Val Gly Leu Ser Trp Lys Thr Asp Ile Phe 405 410 415

Asp Gly Cys Ile Lys Ser Cys Ser Met Met Asp Val Thr Leu Leu Asp 420 425 430

Glu His Gly Lys Pro Phe Trp Cys Phe Ser Ser Pro Val Cys Leu Arg 435 440 445

Ser Pro Ala Thr Pro Ser Asp Ser Ser Ser Phe Leu Gly Gln Thr Tyr 450 455 460

Asn Val Asp Tyr Val Asp Ala Glu Gly Arg Val His Val Glu Leu Val 465 470 475 480

Trp Ile Arg Glu Thr Glu Glu Tyr Leu Ile Val Asn Leu Val Leu Tyr 485 490 495

Leu Ser Ile Ala Lys Ile Asn His Trp Phe Gly Thr Glu Tyr 500 505 510

<210> 13

<211> 2184

<212> DNA

<213> Mus musculus

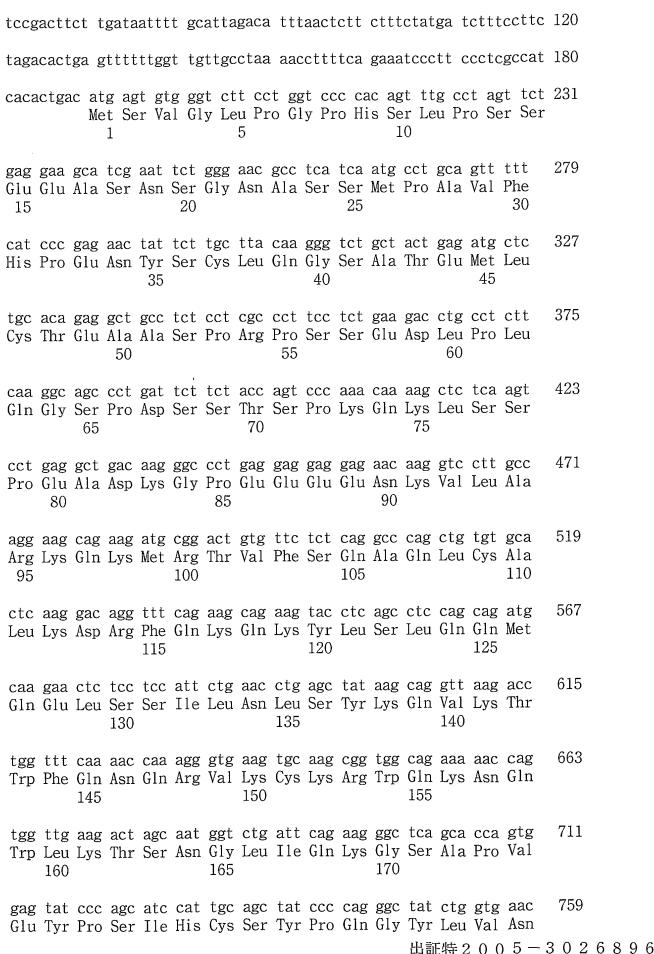
<220>

<221> CDS

<222> (190)..(1104)

<400> 13

agaaaggctg atttggttgg tgtcttgctc tttctgtggg aaggctgcgg ctcacttcct 60



175	180	185	190
gca tct gga agc ctt Ala Ser Gly Ser Leu 195	tcc atg tgg ggc agc Ser Met Trp Gly Ser 200	cag act tgg acc as Gln Thr Trp Thr As	sn Pro
act tgg agc agc cag Thr Trp Ser Ser Gln 210	acc tgg acc aac cca Thr Trp Thr Asn Pro 215	act tgg aac aac ca Thr Trp Asn Asn G 220	ag acc 855 In Thr
tgg acc aac cca act Trp Thr Asn Pro Thr 225	tgg agc agc cag gcc Trp Ser Ser Gln Ala 230	tgg acc gct cag to Trp Thr Ala Gln So 235	cc tgg 903 er Trp
aac ggc cag cct tgg Asn Gly Gln Pro Trp 240	g aat gct gct ccg ctc Asn Ala Ala Pro Leu 245	cat aac ttc ggg g His Asn Phe Gly G 250	ag gac 951 lu Asp
	gta cag ttg cag caa Val Gln Leu Gln Gln 260		
ttg gag gtg aat ttg Leu Glu Val Asn Leu 275	g gaa gcc act agg gaa 1 Glu Ala Thr Arg Glu 5 280	Ser His Ala His P	tt agc 1047 he Ser 85
acc cca caa gcc ttg Thr Pro Gln Ala Let 290	g gaa tta ttc ctg aac u Glu Leu Phe Leu Asr 295	tac tct gtg act c Tyr Ser Val Thr P 300	ca cca 1095 ro Pro
ggt gaa ata tgagacttac gcaacatctg ggcttaaagt cagggcaaag 1144 Gly Glu Ile 305			
ccaggttcct tccttct	tcc aaatattttc atatti	tttt taaagattta tt	tattcatt 1204
atatgtaagt acactgtagc tgtcttcaga cactccagaa gagggcgtca gatcttgtta 1264			
cgtatggttg tgagcca	cca tgtggttgct gggatt	tgaa ctcctgacct to	ggaagagc 1324
agtcgggtgc tcttatc	cac tgagccatct caccag	gcccc tggtttattt tt	ttaattat 1384
tatttgcttt ttgttta	tca agacagggtt tctcts	gcata gctctaattg to	etttgaact 1444
agctctgcag accagcc	tgg ccttgaactc agaga	tctgc ccacttatct ti	gcctcctg 1504
aatgctggga ccaaagg	tgg cataccacca cacct	ggcat atatattgtt ta	atttctatt 1564
tctattttta ttggtgc	cag agcaaaccta ggact	tagaa catgctgggc ad	ccaactcaa 1624

cttctgagct ctatttacaa cttggtgtgt tagtgtattt gtcttagttc tgaatttgtc 1684
cttttttag tgttaactct aggctttgga gacagtgagg tgcatatact ctctccttcc 1744
caagaataag tgcttgaaca cccttaccca cgcccaccca cccatgctag tctttttct 1804
tagaagcgtg ggtcttggta tacactgtgt cattttgagg ggtgaggttt aaaagtatat 1864
acaaagtata acgatatggt ggctactctc gaggatgaga cagaaggacc aggagtttga 1924
gggtagctca gatatgcaat aagttcaagg ccaacctgta ctatgttaa atagtaagac 1984
agcatctcga taaaataata aaactaaagt ctcaacaaaa taaaagcttt cacctattaa 2044
ggtgcttgct tgtccttgga gtccccaag agtaactgct atgttaatat ctgtagaaag 2104
atgtttatat ttgactgtac catgatgaac cgatgccagc tggactagtt taaacaaaat 2164
aaaacactaa ttttaccttt

<210> 14

<211> 305

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 14

Met Ser Val Gly Leu Pro Gly Pro His Ser Leu Pro Ser Ser Glu Glu
1 5 10 15

Ala Ser Asn Ser Gly Asn Ala Ser Ser Met Pro Ala Val Phe His Pro 20 25 30

Glu Asn Tyr Ser Cys Leu Gln Gly Ser Ala Thr Glu Met Leu Cys Thr 35 40 45

Glu Ala Ala Ser Pro Arg Pro Ser Ser Glu Asp Leu Pro Leu Gln Gly 50 55 60

Ser Pro Asp Ser Ser Thr Ser Pro Lys Gln Lys Leu Ser Ser Pro Glu 65 70 75 80

Ala Asp Lys Gly Pro Glu Glu Glu Glu Asn Lys Val Leu Ala Arg Lys 85 90 95

Gln Lys Met Arg Thr Val Phe Ser Gln Ala Gln Leu Cys Ala Leu Lys 100 105 110

Asp Arg Phe Gln Lys Gln Lys Tyr Leu Ser Leu Gln Gln Met Gln Glu 115 120 125 Leu Ser Ser Ile Leu Asn Leu Ser Tyr Lys Gln Val Lys Thr Trp Phe 130 135 140

Gln Asn Gln Arg Val Lys Cys Lys Arg Trp Gln Lys Asn Gln Trp Leu 145 150 155 160

Lys Thr Ser Asn Gly Leu Ile Gln Lys Gly Ser Ala Pro Val Glu Tyr 165 170 175

Pro Ser Ile His Cys Ser Tyr Pro Gln Gly Tyr Leu Val Asn Ala Ser 180 185 190

Gly Ser Leu Ser Met Trp Gly Ser Gln Thr Trp Thr Asn Pro Thr Trp 195 200 205

Ser Ser Gln Thr Trp Thr Asn Pro Thr Trp Asn Asn Gln Thr Trp Thr 210 215 220

Asn Pro Thr Trp Ser Ser Gln Ala Trp Thr Ala Gln Ser Trp Asn Gly 225 230 235 240

Gln Pro Trp Asn Ala Ala Pro Leu His Asn Phe Gly Glu Asp Phe Leu 245 250 255

Gln Pro Tyr Val Gln Leu Gln Gln Asn Phe Ser Ala Ser Asp Leu Glu 260 265 270

Val Asn Leu Glu Ala Thr Arg Glu Ser His Ala His Phe Ser Thr Pro 275 280 285

Gln Ala Leu Glu Leu Phe Leu Asn Tyr Ser Val Thr Pro Pro Gly Glu 290 295 300

Ile 305

<210> 15

<211> 2114

<212> DNA

<213> Homo sapiens

<220>

<221> CDS

<222> (217)..(1131)

<400> 15

attataaatc tagagactcc aggattttaa cgttctgctg gactgagctg gttgcctcat 60

gtta	ttat	gc a	ggca	actc	a ct	ttat	ccca	att	tctt	gat	actt	ttcc	tt c	tgga	ggtcc	120
tatt	tctc	ta a	.catc	ttcc	a ga	aaag	tctt	aaa	gctg	cct	taac	cttt	tt t	ccag	tccac	180
ctct	taaa	tt t	tttc	ctcc	t ct	tcct	ctat	act					gat Asp			234
tgt Cys	ccc Pro	caa Gln	agc Ser 10	ttg Leu	cct Pro	tgc Cys	ttt Phe	gaa Glu 15	gca Ala	tcc Ser	gac Asp	tgt Cys	aaa Lys 20	gaa Glu	tct Ser	282
													cca Pro			330
caa Gln	atg Met 40	tct Ser	tct Ser	gct Ala	gag Glu	atg Met 45	cct Pro	cac His	acg Thr	gag Glu	act Thr 50	gtc Val	tct Ser	cct Pro	ctt Leu	378
													tct Ser			426
agt Ser	ccc Pro	aaa Lys	ggc Gly	aaa Lys 75	caa Gln	ccc Pro	act Thr	tct Ser	gca Ala 80	gag Glu	aat Asn	agt Ser	gtc Val	gca Ala 85	aaa Lys	474
aag Lys	gaa Glu	gac Asp	aag Lys 90	gtc Val	cca Pro	gtc Val	aag Lys	aaa Lys 95	cag Gln	aag Lys	acc Thr	aga Arg	act Thr 100	gtg Val	ttc Phe	522
tct Ser	tcc Ser	acc Thr 105	cag Gln	ctg Leu	tgt Cys	gta Val	ctc Leu 110	aat Asn	gat Asp	aga Arg	ttt Phe	cag Gln 115	aga Arg	cag Gln	aaa Lys	570
tac Tyr	ctc Leu 120	Ser	ctc Leu	cag Gln	cag Gln	atg Met 125	caa Gln	gaa Glu	ctc Leu	tcc Ser	aac Asn 130	atc Ile	ctg Leu	aac Asn	ctc Leu	618
agc Ser 135	Tyr	aaa Lys	cag Gln	gtg Val	aag Lys 140	Thr	tgg Trp	ttc Phe	cag Gln	aac Asn 145	Gln	aga Arg	atg Met	aaa Lys	tct Ser 150	666
aag Lys	agg Arg	tgg Trp	cag Gln	aaa Lys 155	Asn	aac Asn	tgg Trp	ccg Pro	aag Lys 160	Asn	agc Ser	aat Asn	ggt Gly	gtg Val 165	acg Thr	714
cag	aag	gcc	tca	gca	. cct	acc	tac	ccc	agc	ctc	tac		tcc		cac	762

Gln Lys Ala Ser Ala Pro Thr Tyr Pro Ser Leu Tyr Ser Ser Tyr His 175 170 cag gga tgc ctg gtg aac ccg act ggg aac ctt cca atg tgg agc aac 810 Gln Gly Cys Leu Val Asn Pro Thr Gly Asn Leu Pro Met Trp Ser Asn 185 858 cag acc tgg aac aat tca acc tgg agc aac cag acc cag aac atc cag Gln Thr Trp Asn Asn Ser Thr Trp Ser Asn Gln Thr Gln Asn Ile Gln 210 200 205 906 tcc tgg agc aac cac tcc tgg aac act cag acc tgg tgc acc caa tcc Ser Trp Ser Asn His Ser Trp Asn Thr Gln Thr Trp Cys Thr Gln Ser 225 220 215 tgg aac aat cag gcc tgg aac agt ccc ttc tat aac tgt gga gag gaa 954 Trp Asn Asn Gln Ala Trp Asn Ser Pro Phe Tyr Asn Cys Gly Glu Glu 240 245 1002 tct ctg cag tcc tgc atg cag ttc cag cca aat tct cct gcc agt gac Ser Leu Gln Ser Cys Met Gln Phe Gln Pro Asn Ser Pro Ala Ser Asp 255 260 250 1050 ttg gag gct gct ttg gaa gct gct ggg gaa ggc ctt aat gta ata cag Leu Glu Ala Ala Leu Glu Ala Ala Gly Glu Gly Leu Asn Val Ile Gln 265 1098 cag acc act agg tat ttt agt act cca caa acc atg gat tta ttc cta Gln Thr Thr Arg Tyr Phe Ser Thr Pro Gln Thr Met Asp Leu Phe Leu 280 285 290 aac tac tcc atg aac atg caa cct gaa gac gtg tgaagatgag tgaaactgat 1151 Asn Tyr Ser Met Asn Met Gln Pro Glu Asp Val 305 300 295 attactcaat ttcagtctgg acactggctg aatcetteet etceceteet eccatecete 1211 ataggatttt tettgtttgg aaaccaegtg ttetggttte catgatgeet atecagteaa 1271 tctcatggag ggtggagtat ggttggagcc taatcagcga ggtttctttt ttttttttt 1331 ctattggatc ttcctggaga aaatactttt ttttttttt ttgagacgga gtcttgctct 1391 gtcgcccagg ctggagtgca gtggcgcggt cttggctcac tgcaagctcc gcctccggg 1451 ttcacgccat tctcctgcct cagcctcccg agcagctggg actacaggcg cccgccacct 1511 cgcccggcta atattttgta tttttagtag agacagggtt tcactgtgtt agccaggatg 1571 gtctcgatct cctgaccttg tgatccgccc gcctcggcct ccctaacagc tgggattaca 1631 ggcgtgagcc accgcgcct gcctagaaaa gacattttaa taaccttggc tgctaaggac 1691
aacattgata gaagccgtct ctggctatag ataagtagat ctaatactag tttggatatc 1751
tttagggttt agaatctaac ctcaagaata agaaatacaa gtacgaattg gtgatgaaga 1811
tgtattcgta ttgtttggga ttgggaggct ttgcttattt ttttaaaact attgaggtaa 1871
agggttaagc tgtaacatac ttaattgatt tcttaccgtt tttggctctg ttttgctata 1931
tcccctaatt tgttggttgt gctaatcttt gtagaaagag gtcttgtatt tgctgcatcg 1991
taatgacatg agtactactt tagttggttt aagttcaaat gaatgaaaca aatattttc 2051
ctttagttga ttttaccctg atttcaccga gtgtttcgat gagtaaatat acagcttaaa 2111
cat

<210> 16

<211> 305

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 16

Met Ser Val Asp Pro Ala Cys Pro Gln Ser Leu Pro Cys Phe Glu Ala 1 5 10 15

Ser Asp Cys Lys Glu Ser Ser Pro Met Pro Val Ile Cys Gly Pro Glu 20 25 30

Glu Asn Tyr Pro Ser Leu Gln Met Ser Ser Ala Glu Met Pro His Thr 35 40 45

Glu Thr Val Ser Pro Leu Pro Ser Ser Met Asp Leu Leu Ile Gln Asp 50 55 60

Ser Pro Asp Ser Ser Thr Ser Pro Lys Gly Lys Gln Pro Thr Ser Ala 65 70 75 80

Glu Asn Ser Val Ala Lys Lys Glu Asp Lys Val Pro Val Lys Lys Gln 85 90 95

Lys Thr Arg Thr Val Phe Ser Ser Thr Gln Leu Cys Val Leu Asn Asp 100 105 110

Arg Phe Gln Arg Gln Lys Tyr Leu Ser Leu Gln Gln Met Gln Glu Leu 115 120 125 Ser Asn Ile Leu Asn Leu Ser Tyr Lys Gln Val Lys Thr Trp Phe Gln 130 135 140

Asn Gln Arg Met Lys Ser Lys Arg Trp Gln Lys Asn Asn Trp Pro Lys 145 150 155 160

Asn Ser Asn Gly Val Thr Gln Lys Ala Ser Ala Pro Thr Tyr Pro Ser 165 170 175

Leu Tyr Ser Ser Tyr His Gln Gly Cys Leu Val Asn Pro Thr Gly Asn 180 185 190

Leu Pro Met Trp Ser Asn Gln Thr Trp Asn Asn Ser Thr Trp Ser Asn 195 200 205

Gln Thr Gln Asn Ile Gln Ser Trp Ser Asn His Ser Trp Asn Thr Gln 210 215 220

Thr Trp Cys Thr Gln Ser Trp Asn Asn Gln Ala Trp Asn Ser Pro Phe 225 230 235 240

Tyr Asn Cys Gly Glu Glu Ser Leu Gln Ser Cys Met Gln Phe Gln Pro 245 250 255

Asn Ser Pro Ala Ser Asp Leu Glu Ala Ala Leu Glu Ala Ala Gly Glu 260 265 270

Gly Leu Asn Val Ile Gln Gln Thr Thr Arg Tyr Phe Ser Thr Pro Gln 275 280 285

Thr Met Asp Leu Phe Leu Asn Tyr Ser Met Asn Met Gln Pro Glu Asp 290 295 300

Val 305

<210> 17

<211> 1078

<212> DNA

<213> Mus musculus

<220>

<221> CDS

<222> (178)..(858)

<400> 17

caggggtcgg gcaggtggga gggggaagct cacatctccg ccctctgctg cctctggggg 60

)	tagg	ggago	cat o	cctaa	accc	cc aa	actgi	tccgg	g tca	agato	ccgc	cta	ctgc	ccc	tcato	cagact	120
	gcta	actco	ctg g	ggago	cacag	gc ac	cctgo	ctcti	t tac	cacci	tctt	cct	tgago	ctg	ctggg	gga	177
		_	_			_				_	_		_		ggc Gly 15		225
															cag Gln		273
															gtg Val		321
															cac His		369
	_				_		_					_			tgg Trp	_	417
													_	_	gat Asp 95		465
			_	_				_	_	_	_	_	_	_	gca Ala		513
		_		_	_		_		_		_	_		_	tct Ser	_	561
	_	_	_	_	_										aag Lys	_	609
		_	_							_	_				gct Ala	00	657
															gcc Ala 175		705
	ttg Leu	gtg Val	aag Lys	acc Thr	tca Ser	gcc Ala	aag Lys	acg Thr	cgg Arg	caa Gln	ggt Gly	gtg Val	gag Glu	gaa Glu	gcc Ala	ttt Phe	753

180 185 190

gcc ctg ctt gtc cat gag att cag agg gcc cag gag gct gtg gcc gaa 801 Ala Leu Leu Val His Glu Ile Gln Arg Ala Gln Glu Ala Val Ala Glu 195 200 205

tca agc aag aag acc cga cac cag aaa gcc gtg tgt agc tgt ggc tgc 849 Ser Ser Lys Lys Thr Arg His Gln Lys Ala Val Cys Ser Cys Gly Cys 210 215 220

tct gta gcc tgaagatctt tgtctagcaa attgaccctt gtctcatgtc 898 Ser Val Ala 225

aaggtgacaa ttctcttgta ataagatctc cctctccgac caagttacca cagacatctt 958 tttattgtca tttggtgaga agttacgtgg taacatggga catccctcat tgactgtgtt 1018 ttatgaaact ctatgcaaaa ttaaataaat gttttcagga ttcaaagctt cctttatacc 1078

<210> 18

<211> 227

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 18

Met Ala Leu Pro Thr Lys Ser Ser Ile Leu Asp Leu Ser Ser Gly Thr 1 5 10 15

Pro Cys Thr Arg Ser Pro Glu Glu Ser His Glu Ala Trp Ala Gln Cys 20 25 30

Lys Asp Ala Gly Arg Gln Leu Pro Glu Tyr Lys Ala Val Val Gly 35 40 45

Ala Ser Gly Val Gly Lys Ser Ala Leu Thr Ile Gln Met Thr His Gln 50 55 60

Cys Phe Val Lys Asp His Asp Pro Thr Ile Gln Asp Ser Tyr Trp Lys 65 70 75 80

Glu Val Ala Arg Asp Asn Gly Gly Tyr Ile Leu Asn Val Leu Asp Thr 85 90 95

Ser Gly Gln Asp Ile His Arg Ala Leu Arg Asp Gln Cys Leu Ala Ser 100 105 110

Gly Asp Gly Val Leu Gly Val Phe Ala Leu Asp Asp Pro Ser Ser Leu 115 120 125 Asp Gln Leu Gln Gln Ile Trp Ser Thr Trp Thr Pro His His Lys Gln 130 135 140

Pro Leu Val Leu Val Gly Asn Lys Cys Asp Leu Val Thr Thr Ala Gly 145 150 155 160

Asp Ala His Ala Ala Ala Leu Leu Ala His Lys Leu Gly Ala Pro 165 170 175

Leu Val Lys Thr Ser Ala Lys Thr Arg Gln Gly Val Glu Glu Ala Phe 180 185 190

Ala Leu Leu Val His Glu Ile Gln Arg Ala Gln Glu Ala Val Ala Glu 195 200 205

Ser Ser Lys Lys Thr Arg His Gln Lys Ala Val Cys Ser Cys Gly Cys 210 215 220

Ser Val Ala 225

<210> 19

<211> 1266

<212> DNA

<213> Homo sapiens

<220>

<221> CDS

<222> (252)...(950)

<400> 19

cgtgaggagg gaaggagaga tggggggacg tgggacaggg agaaaacaac ataaatcata 60
tatatatagc atgcaaattg gaaggtgatc agcacacaat aggcattcaa taaatgttga 120
aataatgaca ccccactgtc tccttgccct caaatggtct cccctaacgt atcccctgtt 180
gtcttgcttc ttctcttccc acttgcagag cctgctgccc acgtctcttc cctgagctgc 240
ctgctggggt c atg gag ctg cca aca aag cct ggc acc ttc gac ctg ggc
Met Glu Leu Pro Thr Lys Pro Gly Thr Phe Asp Leu Gly
1 5 10

ctg gcc aca tgg agc cct tcc ttc cag ggg gaa acc cac cgg gct cag
Leu Ala Thr Trp Ser Pro Ser Phe Gln Gly Glu Thr His Arg Ala Gln
15 20 25

										gag Glu				386
										ctg Leu				434
										acc Thr				482
										tgc Cys				530
										ctg Leu 105			_	578
										gct Ala				626
_		_		_	_		_			acc Thr				674
										tgt Cys				722
	_		-	_		_		_		ctc Leu				770
										cgg Arg 185				818
	Ala									agg Arg				866
_		_			_	_				gag Glu				914
_	_	_		_		_				gcc Ala	aggt	ctt		960

230

ggccaagaaa tgtagacctt tccccaggcc agggtgattg ttcatttgac atgagacccc 1020
tgaggcaact agctttgagg gacacatcag gtatactagg gaaagatgga catctctctt 1080
gttttcactt ggtgaggggc tttttggtaa catgggagtg cctaatgttg cttttgttat 1140
gtcaagttga aagattttgt gcaaaattaa ataaatggtg ttttgggttt caaagctgcc 1200
tccatgccga gtgttgtgtg ggtgggagtg agactgggta gaatgttact tgagttgta 1260
gaattc

<210> 20

<211> 233

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 20

Met Glu Leu Pro Thr Lys Pro Gly Thr Phe Asp Leu Gly Leu Ala Thr 1 5 10 15

Trp Ser Pro Ser Phe Gln Gly Glu Thr His Arg Ala Gln Ala Arg Arg 20 25 30

Arg Asp Val Gly Arg Gln Leu Pro Glu Tyr Lys Ala Val Val Gly 35 40 45

Ala Ser Gly Val Gly Lys Ser Ala Leu Thr Ile Gln Leu Asn His Gln 50 55 60

Cys Phe Val Glu Asp His Asp Pro Thr Ile Gln Asp Ser Tyr Trp Lys 65 70 75 80

Glu Leu Thr Leu Asp Ser Gly Asp Cys Ile Leu Asn Val Leu Asp Thr 85 90 95

Ala Gly Gln Ala Ile His Arg Ala Leu Arg Asp Gln Cys Leu Ala Val 100 105 110

Cys Asp Gly Val Leu Gly Val Phe Ala Leu Asp Asp Pro Ser Ser Leu 115 120 125

Ile Gln Leu Gln Gln Ile Trp Ala Thr Trp Gly Pro His Pro Ala Gln 130 135 140

Pro Leu Val Leu Val Gly Asn Lys Cys Asp Leu Val Thr Thr Ala Gly 145 150 155 160

Asp Ala His Ala Ala Ala Ala Leu Ala His Ser Trp Gly Ala His 165 170 175
Phe Val Glu Thr Ser Ala Lys Thr Arg Gln Gly Val Glu Glu Ala Phe 180 185 190
Ser Leu Leu Val His Glu Ile Gln Arg Val Gln Glu Ala Met Ala Lys 195 200 205
Glu Pro Met Ala Arg Ser Cys Arg Glu Lys Thr Arg His Gln Lys Ala 210 215 220
Thr Cys His Cys Gly Cys Ser Val Ala 225 230
<210> 21 <211> 1063 <212> DNA <213> Mus musculus
<220> <221> CDS <222> (177)(872)
<400> 21 gatacaaatt cgaatgtagg tgctaggcgc gcttgtgtta gagtgtttgt taggggagac 60
tgatggaatc cacagtccaa tgagtacagg gcctgtcctc cgtgtggcag cttcacccgg 120
gagttgctgg cctggctgcc tacctgcttt cctgagatcc agggactttt cccaga atg 179 Met 1
gct ttg ggt gac ctc ctg ctg tct gtc ctc tct gcc cag gaa atg aat 227 Ala Leu Gly Asp Leu Leu Ser Val Leu Ser Ala Gln Glu Met Asn 5 10 15
gcc ctt cgt ggc cag gtg ggc ggg gac gtc aat gtg gag atg gac gcc 275 Ala Leu Arg Gly Gln Val Gly Gly Asp Val Asn Val Glu Met Asp Ala 20 25 30
gcc ccc ggt gtg gac ctg agc cgc atc ctg aac gag atg cgg gat cag 323 Ala Pro Gly Val Asp Leu Ser Arg Ile Leu Asn Glu Met Arg Asp Gln 35 40 45

tat gag aag atg gcg gag aag aac cgc aag gat gct gag gaa tgg ttc Tyr Glu Lys Met Ala Glu Lys Asn Arg Lys Asp Ala Glu Glu Trp Phe

371

50	55	60	65
ttc acc aag a Phe Thr Lys T	ca gag gag ctg a hr Glu Glu Leu 7 70	aac cga gaa gtg gcc Asn Arg Glu Val Ala 75	acc aac acg gag 419 Thr Asn Thr Glu 80
Ala Leu Gln S	gc agc cgg aca g er Ser Arg Thr (85	gag atc acg gag ctc Glu Ile Thr Glu Leu 90	cgc cgc tct gtg 467 Arg Arg Ser Val 95
cag aac ctg g Gln Asn Leu G 100	du Ile Glu Leu	cag tcc cag ctc agc Gln Ser Gln Leu Ser 105	atg aaa gca tca 515 Met Lys Ala Ser 110
ctg gag aac a Leu Glu Asn S 115	ngc ctg gca gag Ser Leu Ala Glu 120	aca gag gcg cgc tat Thr Glu Ala Arg Tyr 125	ggg gcc cag ctg 563 Gly Ala Gln Leu
gcg cag ctg c Ala Gln Leu G 130	eag ggc ctc att Gln Gly Leu Ile 135	agc agt gtg gaa cag Ser Ser Val Glu Gln 140	cag ctg tgt gag 611 Gln Leu Cys Glu 145
ctg cgt tgt g Leu Arg Cys A	gac atg gaa agg Asp Met Glu Arg 150	cag aat cat gag tac Gln Asn His Glu Tyr 155	cag gtg ctg ctg 659 Gln Val Leu Leu 160
Asp Val Lys T	acc cga ctg gag Thr Arg Leu Glu 165	cag gag atc gcc acc Gln Glu Ile Ala Thr 170	tac cgc cgt ctg 707 Tyr Arg Arg Leu 175
ctg gag ggc g Leu Glu Gly (180	gag gac gcc cac Glu Asp Ala His	ctg gct act caa tac Leu Ala Thr Gln Tyr 185	tcc tca tcc ctg 755 Ser Ser Ser Leu 190
gct tcg cag o Ala Ser Gln I 195	ecc tcc cga gaa Pro Ser Arg Glu 200	ggc atg gtg acc agc Gly Met Val Thr Ser 205	cgc cag gtg cgc 803 Arg Gln Val Arg
acc att gtg g Thr Ile Val (210	gag gaa gtc cag Glu Glu Val Gln 215	gat ggt aag gtg ttt Asp Gly Lys Val Phe 220	tcc tcc aga gag 851 Ser Ser Arg Glu 225
	cgc tcc acc cac Arg Ser Thr His 230	tgaggcccct gtctgcgt	at gatagcccag 902
gcccaggacc t	taggctgca gctcc	ctgca tctactgcca agc	ctgaact cctatgagct 962
agctgttgcc t	tctgtgttt gcttt	gtgct gccccttaca gag	aggcccc ttgggttgac 1022

<210> 22

<211> 232

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 22

Met Ala Leu Gly Asp Leu Leu Leu Ser Val Leu Ser Ala Gln Glu Met 1 5 10 15

Asn Ala Leu Arg Gly Gln Val Gly Gly Asp Val Asn Val Glu Met Asp 20 25 30

Ala Ala Pro Gly Val Asp Leu Ser Arg Ile Leu Asn Glu Met Arg Asp 35 40 45

Gln Tyr Glu Lys Met Ala Glu Lys Asn Arg Lys Asp Ala Glu Glu Trp 50 55 60

Phe Phe Thr Lys Thr Glu Glu Leu Asn Arg Glu Val Ala Thr Asn Thr 65 70 75 80

Glu Ala Leu Gln Ser Ser Arg Thr Glu Ile Thr Glu Leu Arg Arg Ser 85 90 95

Val Gln Asn Leu Glu Ile Glu Leu Gln Ser Gln Leu Ser Met Lys Ala 100 105 110

Ser Leu Glu Asn Ser Leu Ala Glu Thr Glu Ala Arg Tyr Gly Ala Gln 115 120 125

Leu Ala Gln Leu Gln Gly Leu Ile Ser Ser Val Glu Gln Gln Leu Cys 130 135 140

Glu Leu Arg Cys Asp Met Glu Arg Gln Asn His Glu Tyr Gln Val Leu 145 150 155 160

Leu Asp Val Lys Thr Arg Leu Glu Glu Glu Ile Ala Thr Tyr Arg Arg 165 170 175

Leu Leu Glu Gly Glu Asp Ala His Leu Ala Thr Gln Tyr Ser Ser Ser 180 185 190

Leu Ala Ser Gln Pro Ser Arg Glu Gly Met Val Thr Ser Arg Gln Val 195 200 205

Arg Thr Ile Val Glu Glu Val Gln Asp Gly Lys Val Phe Ser Ser Arg 210 215 220 Glu Gln Glu His Arg Ser Thr His 225 230

<210> 23 <211> 1670 <212> DNA <213> Mus musculus <220> <221> CDS <222> (139)..(1401) <400> 23 gacaccetca accecatcat eccaggeeet cataggetee atecageatt acgteeteat 60 ccctacctac gggttctgac gaccctgctg tcacacccgc catcccttgg acgcagaccc 120 ttctagccga ttacatca atg ggt tcc cgg gag aca cct tct tct tgc tct 171 Met Gly Ser Arg Glu Thr Pro Ser Ser Cys Ser aag acc ctt gaa acc ttg gac ctg gag act tcc gac agc tct agc cct 219 Lys Thr Leu Glu Thr Leu Asp Leu Glu Thr Ser Asp Ser Ser Pro 25 20 15 267 gat gct gac agt cct ctg gaa gag caa tgg ctg aaa tcc tcc cca gcc Asp Ala Asp Ser Pro Leu Glu Glu Gln Trp Leu Lys Ser Ser Pro Ala 35 30 315 ctg aag gag gac agt gtg gat gtg gta ctg gaa gac tgc aaa gag cct Leu Lys Glu Asp Ser Val Asp Val Val Leu Glu Asp Cys Lys Glu Pro 45 50 363 ctg tcc ccc tcc tcg cct ccg aca ggc aga gag atg atc agg tac gaa Leu Ser Pro Ser Ser Pro Pro Thr Gly Arg Glu Met Ile Arg Tyr Glu 60 65 75 411 gtc aaa gtg aac cga cgg agc att gaa gac atc tgc ctc tgc tgt gga Val Lys Val Asn Arg Arg Ser Ile Glu Asp Ile Cys Leu Cys Cys Gly 80 85 act ctc cag gtg tac act cgg cac ccc ttg ttt gag gga ggg tta tgt 459 Thr Leu Gln Val Tyr Thr Arg His Pro Leu Phe Glu Gly Gly Leu Cys 105 100 95 gcc cca tgt aag gat aag ttc ctg gag tcc ctc ttc ctg tat gat gat 507

Ala Pro Cys Lys Asp Lys Phe Leu Glu Ser Leu Phe Leu Tyr Asp Asp

115

120

gat gga Asp Gly	y His														555
ttc ate Phe Ile 140															603
gtg ga Val As															651
gcc tg Ala Cy	c tgg s Trp	gtt Val 175	tgc Cys	ttc Phe	ctg Leu	tgc Cys	ctg Leu 180	ccc Pro	ttc Phe	tca Ser	cgg Arg	agt Ser 185	gga Gly	ctg Leu	699
ctg ca Leu Gl	g agg n Arg 190	cgc Arg	aag Lys	agg Arg	tgg Trp	cgg Arg 195	cac His	cag Gln	ctg Leu	aag Lys	gcc Ala 200	ttc Phe	cat His	gat Asp	747
caa ga Gln Gl 20	u Gly	gcg Ala	ggc Gly	cct Pro	atg Met 210	gag Glu	ata Ile	tac Tyr	aag Lys	aca Thr 215	gtg Val	tct Ser	gca Ala	tgg Trp	795
aag ag Lys Ar 220	a cag g Gln	cca Pro	gtg Val	cgg Arg 225	gta Val	ctg Leu	agc Ser	ctt Leu	ttt Phe 230	aga Arg	aat Asn	att Ile	gat Asp	aaa Lys 235	843
gta ct Val Le	a aag u Lys	agt Ser	ttg Leu 240	ggc Gly	ttt Phe	ttg Leu	gaa Glu	agc Ser 245	ggt Gly	tct Ser	ggt Gly	tct Ser	ggg Gly 250	gga Gly	891
gga ac Gly Th			Tyr												939
gtg ga Val Gl	ng aaa u Lys 270	Trp	ggc Gly	ccc Pro	ttt Phe	gac Asp 275	ctg Leu	gtg Val	tac Tyr	ggc Gly	tcg Ser 280	acg Thr	cag Gln	ccc Pro	987
cta gg Leu Gl 28	y Ser	tct Ser	tgt Cys	gat Asp	cgc Arg 290	tgt Cys	ccc Pro	ggc Gly	tgg Trp	tac Tyr 295	atg Met	ttc Phe	cag Gln	ttc Phe	1035
cac cg His An 300					Ala					Glu					1083

ttc ttc tgg ata ttc atg gac aat ctg ctg ctg act gag gat gac caa Phe Phe Trp Ile Phe Met Asp Asn Leu Leu Thr Glu Asp Asp Gln 320 325 330	31
gag aca act acc cgc ttc ctt cag aca gag gct gtg acc ctc cag gat Glu Thr Thr Thr Arg Phe Leu Gln Thr Glu Ala Val Thr Leu Gln Asp 335 340 345	'9
gtc cgt ggc aga gac tac cag aat gct atg cgg gtg tgg agc aac att Val Arg Gly Arg Asp Tyr Gln Asn Ala Met Arg Val Trp Ser Asn Ile 350 360	27
cca ggg ctg aag agc aag cat gcg ccc ctg acc cca aag gaa gaa gaa ga Pro Gly Leu Lys Ser Lys His Ala Pro Leu Thr Pro Lys Glu Glu Glu 365 370 375	75
tat ctg caa gcc caa gtc aga agc agg agc aag ctg gac gcc ccg aaa Tyr Leu Gln Ala Gln Val Arg Ser Arg Ser Lys Leu Asp Ala Pro Lys 380 385 390 395	23
gtt gac ctc ctg gtg aag aac tgc ctt ctc ccg ctg aga gag tac ttc Val Asp Leu Leu Val Lys Asn Cys Leu Leu Pro Leu Arg Glu Tyr Phe 400 405 410	71
aag tat ttt tct caa aac tca ctt cct ctt tagaaatgaa tcaccataag Lys Tyr Phe Ser Gln Asn Ser Leu Pro Leu 415 420	21
atgaaagtet tteetagaac cagggeagat ttetteetaa ggtetettee etecacagtt 14	81
ttctctggtt tgctttcagg ccttcgggtt tctctcctgt ttgattgcca ggatgcctct 15-	41
gtgcagctca ctttgcgggg tgggaggtgc ctacggctct gcacaagttc ccggtgggat 16	01
aacctgccat gtttctctga aactgtgtgt acctgttgtg aagtttttca aatatatcat 16	61
aggattgtt 16	70
<210> 24 <211> 421 <212> PRT <213> Mus musculus	

<400> 24

Met Gly Ser Arg Glu Thr Pro Ser Ser Cys Ser Lys Thr Leu Glu Thr 1 5 10 15

Leu Asp Leu Glu Thr Ser Asp Ser Ser Ser Pro Asp Ala Asp Ser Pro 25 30

- Leu Glu Glu Gln Trp Leu Lys Ser Ser Pro Ala Leu Lys Glu Asp Ser 35 40 45
- Val Asp Val Val Leu Glu Asp Cys Lys Glu Pro Leu Ser Pro Ser Ser 50 55 60 ...
- Pro Pro Thr Gly Arg Glu Met Ile Arg Tyr Glu Val Lys Val Asn Arg 65 70 75 80
- Arg Ser Ile Glu Asp Ile Cys Leu Cys Cys Gly Thr Leu Gln Val Tyr 85 90 95
- Thr Arg His Pro Leu Phe Glu Gly Gly Leu Cys Ala Pro Cys Lys Asp 100 105 110
- Lys Phe Leu Glu Ser Leu Phe Leu Tyr Asp Asp Asp Gly His Gln Ser 115 120 125
- Tyr Cys Thr Ile Cys Cys Ser Gly Gly Thr Leu Phe Ile Cys Glu Ser 130 135 140
- Pro Asp Cys Thr Arg Cys Tyr Cys Phe Glu Cys Val Asp Ile Leu Val 145 150 155 160
- Gly Pro Gly Thr Ser Glu Arg Ile Asn Ala Met Ala Cys Trp Val Cys 165 170 175
- Phe Leu Cys Leu Pro Phe Ser Arg Ser Gly Leu Leu Gln Arg Arg Lys 180 185 190
- Arg Trp Arg His Gln Leu Lys Ala Phe His Asp Gln Glu Gly Ala Gly 195 200 205
- Pro Met Glu Ile Tyr Lys Thr Val Ser Ala Trp Lys Arg Gln Pro Val 210 215 220
- Arg Val Leu Ser Leu Phe Arg Asn Ile Asp Lys Val Leu Lys Ser Leu 225 230 235 240
- Gly Phe Leu Glu Ser Gly Ser Gly Ser Gly Gly Gly Thr Leu Lys Tyr 245 250 255
- Val Glu Asp Val Thr Asn Val Val Arg Arg Asp Val Glu Lys Trp Gly 260 265 270
- Pro Phe Asp Leu Val Tyr Gly Ser Thr Gln Pro Leu Gly Ser Ser Cys 275 280 285
- Asp Arg Cys Pro Gly Trp Tyr Met Phe Gln Phe His Arg Ile Leu Gln

290 295 300

Tyr Ala Leu Pro Arg Gln Glu Ser Gln Arg Pro Phe Phe Trp Ile Phe 305 310 315 320

Met Asp Asn Leu Leu Thr Glu Asp Asp Gln Glu Thr Thr Thr Arg 325 330 335

Phe Leu Gln Thr Glu Ala Val Thr Leu Gln Asp Val Arg Gly Arg Asp 340 345 350

Tyr Gln Asn Ala Met Arg Val Trp Ser Asn Ile Pro Gly Leu Lys Ser 355 360 365

Lys His Ala Pro Leu Thr Pro Lys Glu Glu Glu Tyr Leu Gln Ala Gln 370 375 380

Val Arg Ser Arg Ser Lys Leu Asp Ala Pro Lys Val Asp Leu Leu Val 385 390 395 400

Lys Asn Cys Leu Leu Pro Leu Arg Glu Tyr Phe Lys Tyr Phe Ser Gln 405 410 415

Asn Ser Leu Pro Leu 420

<210> 25

<211> 1705

<212> DNA

<213> Homo sapiens

<220>

<221> CDS

<222> (485).. (1645)

<400> 25

cccateteca ecectecet gaaceceaet ececaetgag gteeceaaae eceaecete 60 acteeaect gagggeecea teetetgaae eceaateece eageeceaet gagetettaa 120 eceteeceae etgagggtte eettteeetg ecegteecee agetteetag eteeeaece 180 eaagtgacee eeegeagete etegeeete eeaetgeaaa eeggeaetga agggetgeee 240 egeeeeege eeegeggae aegeeeagat tetttgeee eatageetgg 300 tgaeetetgg eeaeeeggg eeeggggg geetggatee tteeagetea teetttgeet 360

gcgc	cgtc	cc t	cgtt	ccat	g gc	ccag	tcct	ccc	cggg	gac	cctg	agcc	tg ga	aagc	cccgg	420
acca	ctgg	gaa c	cttg	aacc	c ac	cagc	tggc	tgt	accc	gga	gccg	tggc	ag ca	agcc	ctcat	480
ccco	atg Met	Ala	gcc Ala	atc Ile	cca Pro 5	Ala	ctg Leu	gac Asp	cca Pro	gag Glu 10	ıAla	gag Glu	ccc Pro	agc Ser	atg Met 15	529
gac Asp	gtg Val	att Ile	ttg Leu	gtg Val 20	gga Gly	tcc Ser	agt Ser	gag Glu	ctc Leu 25	tca Ser	agc Ser	tcc Ser	gtt Val	tca Ser 30	ccc Pro	577
ggg Gly	aca Thr	ggc Gly	aga Arg 35	gat Asp	ctt Leu	att Ile	gca Ala	tat Tyr 40	gaa Glu	gtc Val	aag Lys	gct Ala	aac Asn 45	cag Gln	cga Arg	625
aat Asn	ata Ile	gaa Glu 50	gac Asp	atc Ile	tgc Cys	atc Ile	tgc Cys 55	tgc Cys	gga Gly	agt Ser	ctc Leu	cag Gln 60	gtt Val	cac His	aca Thr	673
cag Gln	cac His 65	cct Pro	ctg Leu	ttt Phe	gag Glu	gga Gly 70	ggg Gly	atc Ile	tgc Cys	gcc Ala	cca Pro 75	tgt Cys	aag Lys	gac Asp	aag Lys	721
ttc Phe 80	ctg Leu	gat Asp	gcc Ala	ctc Leu	ttc Phe 85	ctg Leu	tac Tyr	gac Asp	gat Asp	gac Asp 90	ggg Gly	tac Tyr	caa Gln	tcc Ser	tac Tyr 95	769
tgc Cys	tcc Ser	atc Ile	tgc Cys	tgc Cys 100	Ser	gga Gly	gag Glu	acg Thr	ctg Leu 105	ctc Leu	atc Ile	tgc Cys	gga Gly	aac Asn 110	cct Pro	817
gat Asp	tgc Cys	acc Thr	cga Arg 115	Cys	tac Tyr	tgc Cys	ttc Phe	gag Glu 120	tgt Cys	gtg Val	gat Asp	agc Ser	ctg Leu 125	gtc Val	ggc Gly	865
ccc Pro	ggg Gly	acc Thr	Ser	ggg Gly	aag Lys	gtg Val	cac His 135	Ala	atg Met	agc Ser	aac Asn	tgg Trp 140	gtg Val	tgc Cys	tac Tyr	913
ctg Leu	tgc Cys 145	Leu	ccg Pro	tcc Ser	tcc Ser	cga Arg 150	Ser	ggg Gly	ctg Leu	ctg Leu	cag Gln 155	cgt Arg	cgg Arg	agg Arg	aag Lys	961
tgg Trp 160	Arg	ago g Ser	cag Gln	cto Leu	aag Lys 165	Ala	ttc Phe	tac Tyr	gac Asp	cga Arg 170	gag Glu	tcg Ser	gag Glu	aat Asn	ccc Pro 175	1009
ctt Lei	gag ıGlı	g atg ı Met	g ttc : Phe	gaa Glu	acc Thr	gtg Val	cct Pro	gtg Val	g tgg Trp	g agg Arg	g aga g Arg	cag Gln	cca Pro	gtc Val	cgg Arg	1057
												111 =			· -	0 0 0 0

	180	18	35	190
gtg ctg tcc ctt Val Leu Ser Leu 195	ttt gaa gac Phe Glu Asp	atc aag aa Ile Lys Ly 200	rs Glu Leu Thr S	gt ttg ggc 1105 er Leu Gly 05
ttt ttg gaa agt Phe Leu Glu Ser 210	ggt tct gac Gly Ser Asp	ccg gga ca Pro Gly Gl 215	aa ctg aag cat g In Leu Lys His V 220	tg gtt gat 1153 al Val Asp
gtc aca gac aca Val Thr Asp Thr 225	gtg agg aag Val Arg Lys 230	gat gtg ga Asp Val Gl	ag gag tgg gga c lu Glu Trp Gly P 235	cc ttc gat 1201 ro Phe Asp
ctt gtg tac ggc Leu Val Tyr Gly 240	gcc aca gct Ala Thr Ala 245	ccc ctg gg Pro Leu G	gc cac acc tgt g ly His Thr Cys A 250	ac cgt cct 1249 sp Arg Pro 255
ccc agc tgg tac Pro Ser Trp Tyr	ctg ttc cag Leu Phe Gln 260	Phe His An	gg ttc ctg cag t rg Phe Leu Gln T 65	ac gca cgg 1297 Yr Ala Arg 270
ccc aag cca ggc Pro Lys Pro Gly 275	Ser Pro Arg	ccc ttc tr Pro Phe Pl 280	tc tgg atg ttc g he Trp Met Phe V 2	tg gac aat 1345 Val Asp Asn V85
ctg gtg ctg aac Leu Val Leu Asn 290	aag gaa gac Lys Glu Asp	ctg gac g Leu Asp Va 295	tc gca tct cgc t al Ala Ser Arg F 300	tc ctg gag 1393 Phe Leu Glu
atg gag cca gtc Met Glu Pro Val 305	acc atc cca Thr Ile Pro	Asp Val H	ac ggc gga tcc t is Gly Gly Ser I 315	tg cag aat 1441 Leu Gln Asn
gct gtc cgc gtg Ala Val Arg Val 320	tgg agc aac Trp Ser Asr 325	atc cca g Ile Pro A	cc ata agg agc a la Ile Arg Ser S 330	agc agg cac 1489 Ser Arg His 335
tgg gct ctg gtt Trp Ala Leu Val	tcg gaa gaa Ser Glu Glu 340	ı Glu Leu S	cc ctg ctg gcc o Ser Leu Leu Ala (845	cag aac aag 1537 Gln Asn Lys 350
cag agc tcg aag Gln Ser Ser Lys 355	s Leu Ala Ala	c aag tgg c a Lys Trp P 360	cc acc aag ctg g Fro Thr Lys Leu '	gtg aag aac 1585 Val Lys Asn 365
tgc ttt ctc ccc Cys Phe Leu Pro 370	c cta aga ga: o Leu Arg Gli	a tat ttc a ı Tyr Phe L 375	ag tat ttt tca a Lys Tyr Phe Ser / 380	aca gaa ctc 1633 Thr Glu Leu

act tcc tct tta taaatgagtc actatactgt gaagaaaaag acttttccta Thr Ser Ser Leu 385 1685

gaacaaaggc aactttcctc

1705

<210> 26

<211> 387

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 26

Met Ala Ala Ile Pro Ala Leu Asp Pro Glu Ala Glu Pro Ser Met Asp 1 5 10 15

Val IIe Leu Val Gly Ser Ser Glu Leu Ser Ser Ser Val Ser Pro Gly
20 25 30

Thr Gly Arg Asp Leu Ile Ala Tyr Glu Val Lys Ala Asn Gln Arg Asn 35 40 45

Ile Glu Asp Ile Cys Ile Cys Cys Gly Ser Leu Gln Val His Thr Gln 50 55 60

His Pro Leu Phe Glu Gly Gly Ile Cys Ala Pro Cys Lys Asp Lys Phe 65 70 75 80

Leu Asp Ala Leu Phe Leu Tyr Asp Asp Gly Tyr Gln Ser Tyr Cys 85 90 95

Ser Ile Cys Cys Ser Gly Glu Thr Leu Leu Ile Cys Gly Asn Pro Asp 100 105 110

Cys Thr Arg Cys Tyr Cys Phe Glu Cys Val Asp Ser Leu Val Gly Pro 115 120 125

Gly Thr Ser Gly Lys Val His Ala Met Ser Asn Trp Val Cys Tyr Leu 130 135 140

Cys Leu Pro Ser Ser Arg Ser Gly Leu Leu Gln Arg Arg Arg Lys Trp 145 150 155 160

Arg Ser Gln Leu Lys Ala Phe Tyr Asp Arg Glu Ser Glu Asn Pro Leu 165 170 175

Glu Met Phe Glu Thr Val Pro Val Trp Arg Arg Gln Pro Val Arg Val 180 185 190

Leu Ser Leu Phe Glu Asp Ile Lys Lys Glu Leu Thr Ser Leu Gly Phe

200

205

Leu Glu Ser Gly Ser Asp Pro Gly Gln Leu Lys His Val Val Asp Val 210 215 220

Thr Asp Thr Val Arg Lys Asp Val Glu Glu Trp Gly Pro Phe Asp Leu 225 230 235 240

Val Tyr Gly Ala Thr Ala Pro Leu Gly His Thr Cys Asp Arg Pro Pro 245 250 255

Ser Trp Tyr Leu Phe Gln Phe His Arg Phe Leu Gln Tyr Ala Arg Pro 260 265 270

Lys Pro Gly Ser Pro Arg Pro Phe Phe Trp Met Phe Val Asp Asn Leu 275 280 285

Val Leu Asn Lys Glu Asp Leu Asp Val Ala Ser Arg Phe Leu Glu Met 290 295 300

Glu Pro Val Thr Ile Pro Asp Val His Gly Gly Ser Leu Gln Asn Ala 305 310 315 320

Val Arg Val Trp Ser Asn Ile Pro Ala Ile Arg Ser Ser Arg His Trp 325 330 335

Ala Leu Val Ser Glu Glu Glu Leu Ser Leu Leu Ala Gln Asn Lys Gln 340 345 350

Ser Ser Lys Leu Ala Ala Lys Trp Pro Thr Lys Leu Val Lys Asn Cys 355 360 365

Phe Leu Pro Leu Arg Glu Tyr Phe Lys Tyr Phe Ser Thr Glu Leu Thr 370 375 380

Ser Ser Leu 385

<210> 27

<211> 1560

<212> DNA

<213> Mus musculus

<220>

<221> CDS

<222> (147)..(1367)

<400> 27

ggtgcatgct aggggcttac gaaggctggt ggtgcagagg ctcccaggcc aggtcttttt	60
gtcggtggtg agggacgctc actctcactc cgcgtgctgt ctccccgtct gtgtgctgtg	120
atctcctctg tgagagaagg gccagg atg ttc gag gtc ctg gtg ctg aag att Met Phe Glu Val Leu Val Leu Lys Ile 1 5	173
gaa gat cca ggt tgc ttc tgg gta att ata aaa gga tgt agt cat ttt Glu Asp Pro Gly Cys Phe Trp Val Ile Ile Lys Gly Cys Ser His Phe 10 15 20 25	221
tta gaa caa gaa gtt gac tac caa aaa cta aac act gcc atg aat gac Leu Glu Gln Glu Val Asp Tyr Gln Lys Leu Asn Thr Ala Met Asn Asp 30 35 40	269
ttc tat aac agc atg tgt cag gac gta gaa atg aaa cca tta atg ctg Phe Tyr Asn Ser Met Cys Gln Asp Val Glu Met Lys Pro Leu Met Leu 45 50 55	317
gaa gaa ggg cag gtg tgt gtg gtg tac tgc cag gag ctg aag tgc tgg Glu Glu Gly Gln Val Cys Val Val Tyr Cys Gln Glu Leu Lys Cys Trp 60 65 70	365
tgc agg gct ctg att aag tcc atc atc tct tct gca gac cat tac ctg Cys Arg Ala Leu Ile Lys Ser Ile Ile Ser Ser Ala Asp His Tyr Leu 75 80 85	413
gca gag tgt ttc ctg gtc gat ttt gcc aag tat att cca gta aaa tct Ala Glu Cys Phe Leu Val Asp Phe Ala Lys Tyr Ile Pro Val Lys Ser 90 95 100 105	461
aaa aac atc cga gtt gca gta gag tct ttt atg cag ctt cct tac aga Lys Asn Ile Arg Val Ala Val Glu Ser Phe Met Gln Leu Pro Tyr Arg 110 115 120	509
gca aaa aaa ttc aga ctt tac ggt aca aag cct gtg aca ttg cac att Ala Lys Lys Phe Arg Leu Tyr Gly Thr Lys Pro Val Thr Leu His Ile 125 130 135	557
gac ttc tgt gaa gac aat gct gag att gta cct gcc aca aaa tgg gac Asp Phe Cys Glu Asp Asn Ala Glu Ile Val Pro Ala Thr Lys Trp Asp 140 145 150	605
agt gca gcc atc cag tac ttt cag aac ctt cta aga gca act acc caa Ser Ala Ala Ile Gln Tyr Phe Gln Asn Leu Leu Arg Ala Thr Thr Gln 155 160 165	653
gtg gaa gca aaa cta tgt gcg gtg gaa gaa gat act ttt gag gtt tac Val Glu Ala Lys Leu Cys Ala Val Glu Glu Asp Thr Phe Glu Val Tyr	701

1																	
,	170					175					180					185	
	ctt Leu	tat Tyr	gca Ala	aca Thr	ata Ile 190	aaa Lys	aat Asn	gaa Glu	aaa Lys	gtt Val 195	tgt Cys	gtt Val	aat Asn	gat Asp	gac Asp 200	cta Leu	749
	gtt Val	gca Ala	aag Lys	aat Asn 205	ttt Phe	gct Ala	tat Tyr	tat Tyr	gtg Val 210	tca Ser	cca Pro	atg Met	ggg Gly	aat Asn 215	aaa Lys	aac Asn	797
	ctc Leu	aat Asn	cct Pro 220	ttg Leu	gag Glu	aaa Lys	ccc Pro	agg Arg 225	cag Gln	agt Ser	ctc Leu	aat Asn	tcg Ser 230	gtg Val	acc Thr	tgc Cys	845
	tcc Ser	agt Ser 235	aag Lys	ctc Leu	agc Ser	cca Pro	tca Ser 240	ctt Leu	act Thr	ctg Leu	tgg Trp	cca Pro 245	atg Met	ctt Leu	cta Leu	caa Gln	893
	gga Gly 250	aaa Lys	gac Asp	tat Tyr	cac His	aga Arg 255	atg Met	gaa Glu	aat Asn	aaa Lys	gct Ala 260	cta Leu	aac Asn	tat Tyr	aag Lys	gat Asp 265	941
	tcc Ser	ttg Leu	aca Thr	gac Asp	tcg Ser 270	cct Pro	aaa Lys	atg Met	atg Met	ctt Leu 275	gag Glu	aag Lys	cag Gln	cag Gln	cag Gln 280	agc Ser	989
	ctc Leu	cct Pro	tta Leu	aag Lys 285	cac His	acg Thr	gag Glu	aag Lys	tgt Cys 290	act Thr	gaa Glu	tct Ser	tct Ser	gtg Val 295	tac Tyr	tgg Trp	1037
	cca Pro	acc Thr	aaa Lys 300	aga Arg	ggc Gly	ata Ile	acc Thr	ata Ile 305	tat Tyr	gct Ala	gat Asp	cca Pro	gat Asp 310	gtt Val	cca Pro	tca Ser	1085
	gta Val	agt Ser 315	ggg Gly	tct Ser	agc Ser	cag Gln	agg Arg 320	Pro	aat Asn	gag Glu	aag Lys	cca Pro 325	ctg Leu	cgg Arg	ttg Leu	act Thr	1133
	gaa Glu 330	Lys	aaa Lys	gac Asp	tgt Cys	gac Asp 335	Glu	aag Lys	aac Asn	ggc Gly	tgt Cys 340	Val	aaa Lys	tta Leu	ctg Leu	cag Gln 345	1181
	ttt Phe	cta Leu	aat Asn	cct Pro	gat Asp 350	Pro	ttg Leu	aga Arg	gct Ala	gat Asp 355	Gly	acc Thr	tca Ser	gac Asp	ctg Leu 360	cac	1229
	cag Gln	ttg Leu	cag Gln	aag Lys 365	Val	aag Lys	ctg Leu	ggc Gly	aca Thr	Leu	cag Glr	cct Pro	ggg Gly	gtg Val 375	Val	ctc Leu	1277

cgg aac agg atc gag ccc tgc cta acc ctg gag aaa tca cct ctg tcg
Arg Asn Arg Ile Glu Pro Cys Leu Thr Leu Glu Lys Ser Pro Leu Ser
380 385 390

gca gac ctg aag aag gtg aac atg ttc tta aag cca gac tcc 1367

Ala Asp Leu Lys Lys Val Asn Met Phe Leu Lys Pro Asp Ser

400

tgacgacatg ccagcccttt ccaacacaga gtgttgcttt gttttgcttt gtctgttctg 1427 ttctaagagt gacggggatg aaatacaggg ctttgcgcgt cctgggcatg cattcatcac 1487 tgaaccatac cccaattcca taggaggatt ttaaataaac acttctaagg ctacattgca 1547

405

gaattcttgc tcc

395

1560

<210> 28 <211> 407

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 28

Met Phe Glu Val Leu Val Leu Lys Ile Glu Asp Pro Gly Cys Phe Trp 1 5 10 15

Val Ile Ile Lys Gly Cys Ser His Phe Leu Glu Gln Glu Val Asp Tyr 20 25 30

Gln Lys Leu Asn Thr Ala Met Asn Asp Phe Tyr Asn Ser Met Cys Gln 35 40 45

Asp Val Glu Met Lys Pro Leu Met Leu Glu Glu Gly Gln Val Cys Val 50 55 60

Val Tyr Cys Gln Glu Leu Lys Cys Trp Cys Arg Ala Leu Ile Lys Ser 65 70 75 80

Ile Ile Ser Ser Ala Asp His Tyr Leu Ala Glu Cys Phe Leu Val Asp 85 90 95

Phe Ala Lys Tyr Ile Pro Val Lys Ser Lys Asn Ile Arg Val Ala Val 100 105 110

Glu Ser Phe Met Gln Leu Pro Tyr Arg Ala Lys Lys Phe Arg Leu Tyr 115 120 125

Gly Thr Lys Pro Val Thr Leu His Ile Asp Phe Cys Glu Asp Asn Ala 130 135 140

Glu : 145	Ile	Val	Pro	Ala	Thr 150	Lys	Trp	Asp	Ser	Ala 155	Ala	Ile	Gln	Tyr	Phe 160
Gln .	Asn	Leu	Leu	Arg 165	Ala	Thr	Thr	Gln	Val 170	Glu	Ala	Lys	Leu	Cys 175	Ala
Val	Glu	Glu	Asp 180	Thr	Phe	Glu	Val	Tyr 185	Leu	Tyr	Ala	Thr	Ile 190	Lys	Asn
Glu		Val 195	Cys	Val	Asn	Asp	Asp 200	Leu	Val	Ala	Lys	Asn 205	Phe	Ala	Tyr
	Val 210	Ser	Pro	Met	Gly	Asn 215	Lys	Asn	Leu	Asn	Pro 220	Leu	Glu	Lys	Pro
Arg 225	Gln	Ser	Leu	Asn	Ser 230	Val	Thr	Cys	Ser	Ser 235	Lys	Leu	Ser	Pro	Ser 240
Leu	Thr	Leu	Trp	Pro 245	Met	Leu	Leu	Gln	Gly 250	Lys	Asp	Tyr	His	Arg 255	Met
Glu	Asn	Lys	Ala 260	Leu	Asn	Tyr	Lys	Asp 265	Ser	Leu	Thr	Asp	Ser 270	Pro	Lys
Met	Met	Leu 275	Glu	Lys	Gln	Gln	Gln 280	Ser	Leu	Pro	Leu	Lys 285	His	Thr	Glu
Lys	Cys 290	Thr	Glu	Ser	Ser	Val 295		Trp	Pro	Thr	Lys 300	Arg	Gly	Ile	Thr
Ile 305	Tyr	Ala	Asp	Pro			Pro		Val	Ser 315		Ser	Ser	Gln	Arg 320
Pro	Asn	Glu	Lys	Pro 325		Arg	Leu	Thr	Glu 330		Lys	Asp	Cys	Asp 335	Glu
Lys	Asn	Gly	Cys 340		Lys	Leu	Leu	Gln 345		e Leu	. Asn	Pro	Asp 350	Pro	Leu
Arg	Ala	Asp 355		Thr	Ser	Asp	Leu 360		G1n	Leu	ı Gln	Lys 365	Val	Lys	Leu
Gly	Thr 370		Gln	. Pro	Gly	Val 375		Leu	ı Arg	g Asr	a Arg 380		e Glu	Pro	Cys
Leu 385	Thr	Leu	Glu	Lys	Ser 390		Let	ı Se1	Ala	a Asr 395		ı Lys	. Lys	val	Asn 400

Met Phe Leu Lys Pro Asp Ser 405

<210> 29 <211> 1301 <212> DNA <213> Homo sapiens	
<220> <221> CDS <222> (97)(1167)	
<400> 29 ttacagattg aagatccagg ttgcttctgg gttattataa aagggtgtag tcccttttta 60	
gatcatgatg tcgattatca aaaattaaat agtgcc atg aat gac ttc tac aac Met Asn Asp Phe Tyr Asn 1 5	r
agc acg tgt caa gat ata gaa ata aaa ccc tta aca ttg gaa gaa gga Ser Thr Cys Gln Asp Ile Glu Ile Lys Pro Leu Thr Leu Glu Glu Gly 10 15 20)
cag gtg tgt gtg gtc tat tgt gag gag cta aag tgc tgg tgc agg gcc 210 Gln Val Cys Val Val Tyr Cys Glu Glu Leu Lys Cys Trp Cys Arg Ala 25 30 35)
att gtc aaa tca att acg tct tcc gca gac cag tac ctg gca gaa tgt Ile Val Lys Ser Ile Thr Ser Ser Ala Asp Gln Tyr Leu Ala Glu Cys 40 45 50	3
ttc ctt gtg gac ttt gcc aag aac att cca gtc aaa tct aaa agc atc Phe Leu Val Asp Phe Ala Lys Asn Ile Pro Val Lys Ser Lys Ser Ile 55 60 65 70	3
cga gtt gta gta gaa tcg ttt atg cag ctt ccc tat aga gca aaa aaa 354 Arg Val Val Val Glu Ser Phe Met Gln Leu Pro Tyr Arg Ala Lys Lys 75 80 85	1
ttc agc ctg tac tgc aca aag cct gtc aca tta cac att gac ttc tgc Phe Ser Leu Tyr Cys Thr Lys Pro Val Thr Leu His Ile Asp Phe Cys 90 95 100	2
cga gac agt act gac att gtg cct gcc aag aag tgg gac aat gca gct Arg Asp Ser Thr Asp Ile Val Pro Ala Lys Lys Trp Asp Asn Ala Ala 105 110 115	Э
att cag tac ttt cag aac ctt ctg aaa gca act acc cag gtg gaa gcc Ile Gln Tyr Phe Gln Asn Leu Leu Lys Ala Thr Thr Gln Val Glu Ala 120 125 130	8

Glu Tyr Asp Glu Lys Asn Ser Cys Val Lys Leu Leu Gln Phe Leu Asn cct gat cct ttg aga gct gac gga atc tct gat ctc cag cag act Pro Asp Pro Leu Arg Ala Asp Gly Ile Ser Asp Leu Gln Gln Thr tgagattaga agagaaactc cttagatggg ggacttaacc tgaagacatc cttttagaaa 1227 cgatcgaatg gattgttgct tctgagaaat tgttccttgt tttttggata ataaacgatc 1287 ttccttttgg taaa

<210> 30

<211> 357

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 30

Met Asn Asp Phe Tyr Asn Ser Thr Cys Gln Asp Ile Glu Ile Lys Pro

Leu Thr Leu Glu Glu Gly Gln Val Cys Val Val Tyr Cys Glu Glu Leu

Lys Cys Trp Cys Arg Ala Ile Val Lys Ser Ile Thr Ser Ser Ala Asp

Gln Tyr Leu Ala Glu Cys Phe Leu Val Asp Phe Ala Lys Asn Ile Pro

Val Lys Ser Lys Ser Ile Arg Val Val Glu Ser Phe Met Gln Leu

Pro Tyr Arg Ala Lys Lys Phe Ser Leu Tyr Cys Thr Lys Pro Val Thr

Leu His Ile Asp Phe Cys Arg Asp Ser Thr Asp Ile Val Pro Ala Lys

Lys Trp Asp Asn Ala Ala Ile Gln Tyr Phe Gln Asn Leu Leu Lys Ala

Thr Thr Gln Val Glu Ala Arg Leu Cys Ala Val Glu Glu Asp Thr Phe

Glu Val Tyr Leu Tyr Val Thr Ile Lys Asp Glu Lys Val Cys Val Asn

Asp Asp Leu Val Ala Lys Asp Tyr Ala Cys Tyr Met Ser Pro Thr Lys 165 170 175

Asn Lys Asn Leu Asp Tyr Leu Glu Lys Pro Arg Leu Asn Ile Lys Ser 180 185 190

Ala Pro Ser Phe Asn Lys Leu Asn Pro Ala Leu Thr Leu Trp Pro Met 195 200 205

Phe Leu Gln Gly Lys Asp Val Gln Gly Met Glu Asp Ser His Gly Val 210 215 220

Asn Phe Pro Ala Gln Ser Leu Gln His Thr Trp Cys Lys Gly Ile Val 225 230 235 240

Gly Asp Leu Arg Pro Thr Ala Thr Ala Gln Asp Lys Ala Val Lys Cys 245 250 255

Asn Met Asp Ser Leu Arg Asp Ser Pro Lys Asp Lys Ser Glu Lys Lys 260 265 270

His His Cys Ile Ser Leu Lys Asp Thr Asn Lys Arg Val Glu Ser Ser 275 280 285

Val Tyr Trp Pro Ala Lys Arg Gly Ile Thr Ile Tyr Ala Asp Pro Asp 290 295 300

Val Pro Glu Ala Ser Ala Leu Ser Gln Lys Ser Asn Glu Lys Pro Leu 305 310 315 320

Arg Leu Thr Glu Lys Lys Glu Tyr Asp Glu Lys Asn Ser Cys Val Lys 325 330 335

Leu Leu Gln Phe Leu Asn Pro Asp Pro Leu Arg Ala Asp Gly Ile Ser 340 345 350

Asp Leu Gln Gln Thr 355

<210> 31

<211> 1280

<212> DNA

<213> Mus musculus

<220>

<221> CDS

<222> (122)..(1219)

400	-															
<400> 31 tgaggggctg agaagagagc aattcacact tgattagctc ccaggctcct gaattgagca (60				
gagg	aggc	ta g	accg	ctga	g ct	gcgc	accc	cag	aggc	tgc	tcta	ccct	gg c	tcag	acgac	120
c at Me	g ca t Gl 1	g cc n Pr	t ta o Ty	t ca r Gl	a cg n Ar 5	g ct g Le	t ct u Le	g gc u Al	a Le	t gg u Gl O	gc tt y Ph	c ct ie Le	t ct u Le	u Le	a acc u Thr 5	169
ctg Leu	ccc Pro	tgg Trp	ggc Gly 20	cag Gln	aca Thr	tcc Ser	gag Glu	ttt Phe 25	caa Gln	gac Asp	tct Ser	gac Asp	ctt Leu 30	ttg Leu	cag Gln	217
ttt Phe	ctg Leu	gga Gly 35	tta Leu	gag Glu	aaa Lys	gcg Ala	cct Pro 40	tca Ser	cct Pro	cac His	agg Arg	ttc Phe 45	caa Gln	cct Pro	gtg Val	265
cct Pro	cgc Arg 50	gtc Val	tta Leu	agg Arg	aaa Lys	atc Ile 55	atc Ile	cgg Arg	gct Ala	cga Arg	gaa Glu 60	gcc Ala	gct Ala	gca Ala	gcc Ala	313
agt Ser 65	ggg Gly	gcc Ala	tcg Ser	cag Gln	gac Asp 70	tta Leu	tgc Cys	tac Tyr	gtg Val	aag Lys 75	gag Glu	ctg Leu	ggt Gly	gtt Val	cgt Arg 80	361
ggg Gly	aac Asn	ctg Leu	ctt Leu	cag Gln 85	ctt Leu	ctc Leu	cca Pro	gac Asp	cag Gln 90	ggt Gly	ttt Phe	ttc Phe	ctt Leu	aat Asn 95	aca Thr	409
Gln	Lys	Pro	Phe	Gln	Asp	Gly	Ser	Cys	Leu	Gln	Lys	gtc Val	Leu	Tyr	ttt Phe	457
												atg Met 125				505
act Thr	cta Leu 130	gac Asp	ttg Leu	ggg Gly	ccc Pro	agg Arg 135	tcc Ser	tac Tyr	tat Tyr	aac Asn	ctg Leu 140	cga Arg	cca Pro	gag Glu	ctg Leu	553
	Val										Val	tgg Trp				601
cac His	cct Pro	aag Lys	gtg Val	ggc Gly 165	Arg	ttg Leu	ctt Leu	ttt Phe	ctg Leu 170	cgg Arg	tct Ser	gtc Val	cct Pro	ggg Gly 175	cct Pro	649
caa	ggt	cag	ctc	cag	ttc	aac	ctg	cag	ggt	gcg	ctt	aag	gat	tgg	agc	697

Gln	Gly	Gln	Leu 180	Gln	Phe	Asn	Leu	Gln 185	Gly	Ala	Leu	Lys	Asp 190	Trp	Ser	
_	aac Asn	_	_	_		_	_				_					745
	gac Asp 210															793
_	ctg Leu		_													841
	aaa Lys							_							_	889
	ccc Pro															937
	aac Asn		_	_	_											985
	ttc Phe 290															1033
	tat Tyr															1081
	gct Ala															1129
_	ccc Pro															1177
_	cat His		_	_												1219

tagtctcggg actaggctag gagtgtgctt agggtaaatc ctttaataaa actaccaccc 1279

<210>	32
-------	----

<211> 366

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 32

Met Gln Pro Tyr Gln Arg Leu Leu Ala Leu Gly Phe Leu Leu Thr 1 5 10 15

Leu Pro Trp Gly Gln Thr Ser Glu Phe Gln Asp Ser Asp Leu Leu Gln
20 25 30

Phe Leu Gly Leu Glu Lys Ala Pro Ser Pro His Arg Phe Gln Pro Val 35 40 45

Pro Arg Val Leu Arg Lys Ile Ile Arg Ala Arg Glu Ala Ala Ala 50 55 60

Ser Gly Ala Ser Gln Asp Leu Cys Tyr Val Lys Glu Leu Gly Val Arg 65 70 75 80

Gly Asn Leu Leu Gln Leu Leu Pro Asp Gln Gly Phe Phe Leu Asn Thr 85 90 95

Gln Lys Pro Phe Gln Asp Gly Ser Cys Leu Gln Lys Val Leu Tyr Phe 100 105 110

Asn Leu Ser Ala Ile Lys Glu Lys Ala Lys Leu Thr Met Ala Gln Leu 115 120 125

Thr Leu Asp Leu Gly Pro Arg Ser Tyr Tyr Asn Leu Arg Pro Glu Leu 130 135 140

Val Val Ala Leu Ser Val Val Gln Asp Arg Gly Val Trp Gly Arg Ser 145 150 155 160

His Pro Lys Val Gly Arg Leu Leu Phe Leu Arg Ser Val Pro Gly Pro 165 170 175

Gln Gly Gln Leu Gln Phe Asn Leu Gln Gly Ala Leu Lys Asp Trp Ser 180 185 190

Ser Asn Arg Leu Lys Asn Leu Asp Leu His Leu Glu Ile Leu Val Lys 195 200 205

Glu Asp Arg Tyr Ser Arg Val Thr Val Gln Pro Glu Asn Pro Cys Asp 210 215 220 Pro Leu Leu Arg Ser Leu His Ala Ser Leu Leu Val Val Thr Leu Asn 235 230 225Pro Lys His Cys His Pro Ser Ser Arg Lys Arg Arg Ala Ala Ile Ser 250 245 Val Pro Lys Gly Phe Cys Arg Asn Phe Cys His Arg His Gln Leu Phe 270 265 260 Ile Asn Phe Gln Asp Leu Gly Trp His Lys Trp Val Ile Ala Pro Lys 285 280 Gly Phe Met Ala Asn Tyr Cys His Gly Glu Cys Pro Phe Ser Met Thr 295 300 290 Thr Tyr Leu Asn Ser Ser Asn Tyr Ala Phe Met Gln Ala Leu Met His 315 310 305 Met Ala Asp Pro Lys Val Pro Lys Ala Val Cys Val Pro Thr Lys Leu 330 325 Ser Pro Ile Ser Met Leu Tyr Gln Asp Ser Asp Lys Asn Val Ile Leu 345 340 Arg His Tyr Glu Asp Met Val Val Asp Glu Cys Gly Cys Gly 360 355 <210> 33 <211> 1224 <212> DNA <213> Homo sapiens

<220> <221> CDS <222> (37).. (1128)

<400> 33 ggagctctcc ccggtctgac agccactcca gaggcc atg ctt cgt ttc ttg cca 54 Met Leu Arg Phe Leu Pro 5 1

102 gat ttg gct ttc agc ttc ctg tta att ctg gct ttg ggc cag gca gtc Asp Leu Ala Phe Ser Phe Leu Leu Ile Leu Ala Leu Gly Gln Ala Val 10 15 20

caa ttt caa gaa tat gtc ttt ctc caa ttt ctg ggc tta gat aag gcg 150 Gln Phe Gln Glu Tyr Val Phe Leu Gln Phe Leu Gly Leu Asp Lys Ala 25 30 35

320

		r												aaa Lys		198	
	e Gl													gac Asp		246	
														ttt Phe 85		294	
														gct Ala		342	
	_		_	_	_									aaa Lys		390	
		u												ccc Pro		438	
	r Ty													ctg Leu		486	
														aaa Lys 165		534	
														ttc Phe		582	
	_	_	_	_	_		_							aat Asn		630	
		eu		_	_		_	_						ggg Gly		678	
	sn Ph													ctt Leu		726	
go	et to	сс	ctg	ctg	gtg	gtg	act	ctc	aac	cct	gat	cag		cct	tct) 5 — 3	774	68

Ala Ser Leu Leu Val Val Thr Leu Asn Pro Asp Gln Cys His Pro Ser 235 240 245												
cgg aaa agg aga gca gcc atc cct gtc ccc aag ctt tct tgt aag aac Arg Lys Arg Arg Ala Ala Ile Pro Val Pro Lys Leu Ser Cys Lys Asn 250 255 260	822											
ctc tgc cac cgt cac cag cta ttc att aac ttc cgg gac ctg ggt tgg Leu Cys His Arg His Gln Leu Phe Ile Asn Phe Arg Asp Leu Gly Trp 265 270 275	870											
cac aag tgg atc att gcc ccc aag ggg ttc atg gca aat tac tgc cat His Lys Trp Ile Ile Ala Pro Lys Gly Phe Met Ala Asn Tyr Cys His 280 285 290	918											
gga gag tgt ccc ttc tca ctg acc atc tct ctc aac agc tcc aat tat Gly Glu Cys Pro Phe Ser Leu Thr Ile Ser Leu Asn Ser Ser Asn Tyr 295 300 305 310	966											
gct ttc atg caa gcc ctg atg cat gcc gtt gac cca gag atc ccc cag Ala Phe Met Gln Ala Leu Met His Ala Val Asp Pro Glu Ile Pro Gln 315 320 325	1014											
gct gtg tgt atc ccc acc aag ctg tct ccc att tcc atg ctc tac cag Ala Val Cys Ile Pro Thr Lys Leu Ser Pro Ile Ser Met Leu Tyr Gln 330 335 340	1062											
gac aat aat gac aat gtc att cta cga cat tat gaa gac atg gta gtc Asp Asn Asn Asp Asn Val Ile Leu Arg His Tyr Glu Asp Met Val Val 345 350 355	1110											
gat gaa tgt ggg tgt ggg taggatgtca gaaatgggaa tagaaggagt Asp Glu Cys Gly Cys Gly 360	1158											
gttcttaggg taaatctttt aataaaacta cctatctggt ttatgaccac ttagatcgaa	1218											
atgtca	1224											
<210> 34 <211> 364 <212> PRT <213> Homo sapiens												
<pre><400> 34 Met Leu Arg Phe Leu Pro Asp Leu Ala Phe Ser Phe Leu Leu Ile Leu 1</pre>												

20

25

30

Leu Gly Leu Asp Lys Ala Pro Ser Pro Gln Lys Phe Gln Pro Val Pro 35 40 45

Tyr Ile Leu Lys Lys Ile Phe Gln Asp Arg Glu Ala Ala Ala Thr Thr 50 55 60

Gly Val Ser Arg Asp Leu Cys Tyr Val Lys Glu Leu Gly Val Arg Gly 65 70 75 80

Asn Val Leu Arg Phe Leu Pro Asp Gln Gly Phe Phe Leu Tyr Pro Lys 85 90 95

Lys IIe Ser Gln Ala Ser Ser Cys Leu Gln Lys Leu Leu Tyr Phe Asn 100 105 110

Leu Ser Ala Ile Lys Glu Arg Glu Gln Leu Thr Leu Ala Gln Leu Gly 115 120 125

Leu Asp Leu Gly Pro Asn Ser Tyr Tyr Asn Leu Gly Pro Glu Leu Glu 130 135 140

Leu Ala Leu Phe Leu Val Gln Glu Pro His Val Trp Gly Gln Thr Thr 145 150 155 160

Pro Lys Pro Gly Lys Met Phe Val Leu Arg Ser Val Pro Trp Pro Gln 165 170 175

Gly Ala Val His Phe Asn Leu Leu Asp Val Ala Lys Asp Trp Asn Asp 180 185 190

Asn Pro Arg Lys Asn Phe Gly Leu Phe Leu Glu Ile Leu Val Lys Glu 195 200 205

Asp Arg Asp Ser Gly Val Asn Phe Gln Pro Glu Asp Thr Cys Ala Arg 210 215 220

Leu Arg Cys Ser Leu His Ala Ser Leu Leu Val Val Thr Leu Asn Pro 225 230 235 240

Asp Gln Cys His Pro Ser Arg Lys Arg Arg Ala Ala Ile Pro Val Pro 245 250 255

Lys Leu Ser Cys Lys Asn Leu Cys His Arg His Gln Leu Phe Ile Asn 260 265 270

Phe Arg Asp Leu Gly Trp His Lys Trp Ile Ile Ala Pro Lys Gly Phe 275 280 285

290	Tyr Cy	s His	Gly 295	Glu	Cys	Pro	Phe	Ser 300	Leu	Thr	Ile	Ser	
Leu Asn Ser 305	Ser As	n Tyr 310	Ala	Phe	Met		Ala 315	Leu	Met	His	Ala	Val 320	
Asp Pro Glu	ı Ile Pr 32		Ala	Val	Cys	Ile 330	Pro	Thr	Lys	Leu	Ser 335	Pro	
Ile Ser Me	Leu Ty 340	r Gln	Asp	Asn	Asn 345	Asp	Asn	Val	Ile	Leu 350	Arg	His	
Tyr Glu Ası 35		l Val	Asp	Glu 360	Cys	Gly	Cys	Gly					
<210> 35 <211> 1248 <212> DNA <213> Mus	nusculus	3											
<220> <221> CDS <222> (32)	. (1003)												
(02)													
<400> 35 agtggatccc			gaati	ccgg						acc i Thr 7			52
<400> 35	ccgggct a ggg co n Gly Pi	gca g	ggt	ggg	cct	Met A 1 gga	lsp] atc	Pro A	Arg í	Thr 7 5 ggc	[rp] tca	Leu gag	52 100
<400> 35 agtggatccc agc ttc ca Ser Phe Gl	ccgggct a ggg co n Gly Pr) g atc to	gca gg et cca co Pro	ggt Gly tgt	ggg Gly 15	cct Pro	Met A 1 gga Gly gca	atc Ile tac	gga Gly gag	cca Pro 20	Thr 5 ggc Gly tgc	tca Ser	gag Glu ggg	
<pre><400> 35 agtggatccc agc ttc ca Ser Phe Gl</pre>	ccgggctagggctaggggggggggggggggggggggggg	gca gg et cca co Pro ec cca er Pro	ggt Gly tgt Cys 30 cag	ggg Gly 15 ccg Pro	cct Pro ccc Pro	Met A 1 gga Gly gca Ala	atc Ile tac Tyr	gga Gly gag Glu 35	cca Pro 20 ttc Phe	Thr 5 ggc Gly tgc Cys	tca Ser gga Gly	gag Glu ggg Gly	100
<pre><400> 35 agtggatccc agc ttc ca Ser Phe Gl</pre>	ccgggct a ggg co n Gly Pr) g atc to y Ile So c tgt gg r Cys G	et cca co Pro cc cca er Pro ga cct ly Pro 45	ggt Gly tgt Cys 30 cag Gln	ggg Gly 15 ccg Pro gtt Val	cct Pro ccc Pro ggt Gly	Met A 1 gga Gly gca Ala ctg Leu cag	atc Ile tac Tyr ggc Gly 50	gga Gly gag Glu 35 cta Leu	cca Pro 20 ttc Phe gtc Val	Thr 7 5 ggc Gly tgc Cys ccc Pro	tca Ser gga Gly caa Gln	gag Glu ggg Gly gtt Val 55 gaa Glu	100 148

gcc Ala	gtg Val	aag Lys 90	ttg Leu	gag Glu	aag Lys	gtg Val	gaa Glu 95	cca Pro	act Thr	ccc Pro	gag Glu	gag Glu 100	tcc Ser	cag Gln	gac Asp	340
atg Met	aaa Lys 105	gcc Ala	ctg Leu	cag Gln	aag Lys	gag Glu 110	cta Leu	gaa Glu	cag Gln	ttt Phe	gcc Ala 115	aag Lys	ctg Leu	ctg Leu	aag Lys	388
cag Gln 120	aag Lys	agg Arg	atc Ile	acc Thr	ttg Leu 125	ggg Gly	tac Tyr	acc Thr	cag Gln	gcc Ala 130	gac Asp	gtg Val	ggg Gly	ctc Leu	acc Thr 135	436
ctg Leu	ggc Gly	gtt Val	ctc Leu	ttt Phe 140	gga Gly	aag Lys	gtg Val	ttc Phe	agc Ser 145	cag Gln	acc Thr	acc Thr	atc Ile	tgt Cys 150	cgc Arg	484
ttc Phe	gag Glu	gcc Ala	ttg Leu 155	cag Gln	ctc Leu	agc Ser	ctt Leu	aag Lys 160	aac Asn	atg Met	tgt Cys	aag Lys	ctg Leu 165	cgg Arg	ccc Pro	532
ctg Leu	ctg Leu	gag Glu 170	aag Lys	tgg Trp	gtg Val	gag Glu	gaa Glu 175	gcc Ala	gac Asp	aac Asn	aat Asn	gag Glu 180	aac Asn	ctt Leu	cag Gln	580
gag Glu	ata Ile 185	tgc Cys	aaa Lys	tcg Ser	gag Glu	acc Thr 190	ctg Leu	gtg Val	cag Gln	gcc Ala	cgg Arg 195	aag Lys	aga Arg	aag Lys	cga Arg	628
act Thr 200	agc Ser	att Ile	gag Glu	aac Asn	cgt Arg 205	Val	agg Arg	tgg Trp	agt Ser	ctg Leu 210	gag Glu	acc Thr	atg Met	ttt Phe	ctg Leu 215	676
aag Lys	tgc Cys	ccg Pro	aag Lys	ccc Pro 220	Ser	cta Leu	cag Gln	cag Gln	atc Ile 225	Thr	cac His	atc Ile	gcc Ala	aat Asn 230	cag Gln	724
ctt Leu	ggg Gly	cta Leu	gag Glu 235	Lys	gat Asp	gtg Val	gtt Val	cga Arg 240	Val	tgg Trp	ttc Phe	tgt Cys	aac Asn 245	Arg	cgc Arg	772
cag Gln	aag Lys	ggc Gly 250	Lys	aga Arg	tca Ser	agt Ser	att Ile 255	Glu	tat Tyr	tcc Ser	caa Gln	cga Arg 260	Glu	gag Glu	tat Tyr	820
gag Glu	gct Ala 265	Thr	ggg Gly	aca Thr	cct Pro	ttc Phe 270	Pro	ggg Gly	ggg Gly	gct Ala	gta Val 275	Ser	ttt Phe	cct Pro	ctg Leu	868
ccc	cca	ı ggt	ccc	cac	: ttt	ggc	acc	cca	ı ggo	tat	gga				ttc 0 5 —	916 3 0 2 6 8 9 6

964

1013

1248

Pro Pro Gly Pro His Phe Gly Thr Pro Gly Tyr Gly Ser Pro His Phe 290 285 acc aca ctc tac tca gtc cct ttt cct gag ggc gag gcc ttt ccc tct Thr Thr Leu Tyr Ser Val Pro Phe Pro Glu Gly Glu Ala Phe Pro Ser 305 300 gtt ccc gtc act gct ctg ggc tct ccc atg cat tca aac tgaggcacca Val Pro Val Thr Ala Leu Gly Ser Pro Met His Ser Asn 320 315 gccctccctg gggatgctgt gagccaaggc aagggaggta gacaagagaa cctggagctt 1073 tggggttaaa ttcttttact gaggagggat taaaagcaca acaggggtgg ggggtgggat 1133 ggggaaagaa gctcagtgat gctgttgatc aggagcctgg cctgtctgtc actcatcatt 1193 <210> 36 <211> 324 <212> PRT <213> Mus musculus <400> 36 Met Asp Pro Arg Thr Trp Leu Ser Phe Gln Gly Pro Pro Gly Gly Pro 10 5 1 Gly Ile Gly Pro Gly Ser Glu Val Leu Gly Ile Ser Pro Cys Pro Pro 25 20 Ala Tyr Glu Phe Cys Gly Gly Met Ala Tyr Cys Gly Pro Gln Val Gly 40 35 Leu Gly Leu Val Pro Gln Val Gly Val Glu Thr Leu Gln Pro Glu Gly 60 55 50 Gln Ala Gly Ala Arg Val Glu Ser Asn Ser Glu Gly Thr Ser Ser Glu 75 70 65 Pro Cys Ala Asp Arg Pro Asn Ala Val Lys Leu Glu Lys Val Glu Pro 90 85 Thr Pro Glu Glu Ser Gln Asp Met Lys Ala Leu Gln Lys Glu Leu Glu

105

Gln Phe Ala Lys Leu Leu Lys Gln Lys Arg Ile Thr Leu Gly Tyr Thr 120

100

115

110

125

Gln Ala Asp Val Gly Leu Thr Leu Gly Val Leu Phe Gly Lys Val Phe 135 140 130 Ser Gln Thr Thr Ile Cys Arg Phe Glu Ala Leu Gln Leu Ser Leu Lys 155 145 150 Asn Met Cys Lys Leu Arg Pro Leu Leu Glu Lys Trp Val Glu Glu Ala 165 170 Asp Asn Asn Glu Asn Leu Gln Glu Ile Cys Lys Ser Glu Thr Leu Val 180 185 Gln Ala Arg Lys Arg Lys Arg Thr Ser Ile Glu Asn Arg Val Arg Trp 200 195 Ser Leu Glu Thr Met Phe Leu Lys Cys Pro Lys Pro Ser Leu Gln Gln 220 210 215 Ile Thr His Ile Ala Asn Gln Leu Gly Leu Glu Lys Asp Val Val Arg 235 225 230 Val Trp Phe Cys Asn Arg Arg Gln Lys Gly Lys Arg Ser Ser Ile Glu 250 245 Tyr Ser Gln Arg Glu Glu Tyr Glu Ala Thr Gly Thr Pro Phe Pro Gly 260 265 Gly Ala Val Ser Phe Pro Leu Pro Pro Gly Pro His Phe Gly Thr Pro 280 285

Gly Tyr Gly Ser Pro His Phe Thr Thr Leu Tyr Ser Val Pro Phe Pro 295 300

Glu Gly Glu Ala Phe Pro Ser Val Pro Val Thr Ala Leu Gly Ser Pro 320 315 305 310

Met His Ser Asn

<210> 37 <211> 1371 <212> DNA <213> Homo sapiens <220> <221> CDS

<222> (43).. (1122)

<400> 37 ctcatttcac caggcccccg gcttggggcg ccttccttcc cc atg gcg gga cac Met Ala Gly His 1	54
ctg gct tcg gat ttc gcc ttc tcg ccc cct cca ggt ggt gga ggt gat Leu Ala Ser Asp Phe Ala Phe Ser Pro Pro Pro Gly Gly Gly Asp 5 10 15 20	102
ggg cca ggg ggg ccg gag ccg ggc tgg gtt gat cct cgg acc tgg cta Gly Pro Gly Gly Pro Glu Pro Gly Trp Val Asp Pro Arg Thr Trp Leu 25 30 35	150
agc ttc caa ggc cct cct gga ggg cca gga atc ggg ccg ggg gtt ggg Ser Phe Gln Gly Pro Pro Gly Gly Pro Gly Ile Gly Pro Gly Val Gly 40 45 50	198
cca ggc tct gag gtg tgg ggg att ccc cca tgc ccc ccg ccg tat gag Pro Gly Ser Glu Val Trp Gly Ile Pro Pro Cys Pro Pro Pro Tyr Glu 55 60 65	246
ttc tgt ggg ggg atg gcg tac tgt ggg ccc cag gtt gga gtg ggg cta Phe Cys Gly Gly Met Ala Tyr Cys Gly Pro Gln Val Gly Val Gly Leu 70 75 80	294
gtg ccc caa ggc ggc ttg gag acc tct cag cct gag ggc gaa gca gga Val Pro Gln Gly Gly Leu Glu Thr Ser Gln Pro Glu Gly Glu Ala Gly 85 90 95 100	•
gtc ggg gtg gag agc aac tcc gat ggg gcc tcc ccg gag ccc tgc acc Val Gly Val Glu Ser Asn Ser Asp Gly Ala Ser Pro Glu Pro Cys Thr 105 110 115	390
gtc acc cct ggt gcc gtg aag ctg gag aag gag aag ctg gag caa aac Val Thr Pro Gly Ala Val Lys Leu Glu Lys Glu Lys Leu Glu Gln Asr 120 125 130	438
ccg gag gag tcc cag gac atc aaa gct ctg cag aaa gaa ctc gag caa Pro Glu Glu Ser Gln Asp Ile Lys Ala Leu Gln Lys Glu Leu Glu Gli 135 140 145	a 486 n
ttt gcc aag ctc ctg aag cag aag agg atc acc ctg gga tat aca cag Phe Ala Lys Leu Leu Lys Gln Lys Arg Ile Thr Leu Gly Tyr Thr Gli 150 155 160	g 534 n
gcc gat gtg ggg ctc acc ctg ggg gtt cta ttt ggg aag gta ttc age Ala Asp Val Gly Leu Thr Leu Gly Val Leu Phe Gly Lys Val Phe Se 165 170 175	r
caa acg acc atc tgc cgc ttt gag gct ctg cag ctt agc ttc aag aa	e 630

Gln	Thr	Thr	Ile	Cys 185	Arg	Phe	Glu	Ala	Leu 190	Gln	Leu	Ser	Phe	Lys 195	Asn	
		aag Lys														678
aac Asn	aat Asn	gaa Glu 215	aat Asn	ctt Leu	cag Gln	gag Glu	ata Ile 220	tgc Cys	aaa Lys	gca Ala	gaa Glu	acc Thr 225	ctc Leu	gtg Val	cag Gln	726
		aag Lys														774
ctg Leu 245	gag Glu	aat Asn	ttg Leu	ttc Phe	ctg Leu 250	cag Gln	tgc Cys	ccg Pro	aaa Lys	ccc Pro 255	aca Thr	ctg Leu	cag Gln	cag Gln	atc Ile 260	822
agc Ser	cac His	atc Ile	gcc Ala	cag Gln 265	cag Gln	ctt Leu	ggg Gly	ctc Leu	gag Glu 270	aag Lys	gat Asp	gtg Val	gtc Val	cga Arg 275	gtg Val	870
tgg Trp	ttc Phe	tgt Cys	aac Asn 280	cgg Arg	cgc Arg	cag Gln	aag Lys	ggc Gly 285	aag Lys	cga Arg	tca Ser	agc Ser	agc Ser 290	gac Asp	tat Tyr	918
gca Ala	caa Gln	cga Arg 295	gag Glu	gat Asp	ttt Phe	gag Glu	gct Ala 300	gct Ala	ggg Gly	tct Ser	cct Pro	ttc Phe 305	tca Ser	ggg Gly	gga Gly	966
cca Pro	gtg Val 310	tcc Ser	ttt Phe	cct Pro	ctg Leu	gcc Ala 315	cca Pro	ggg Gly	ccc Pro	cat His	ttt Phe 320	Gly	acc Thr	cca Pro	ggc Gly	1014
tat Tyr 325	Gly	agc Ser	cct Pro	cac His	ttc Phe 330	Thr	gca Ala	ctg Leu	tac Tyr	tcc Ser 335	Ser	gtc Val	cct Pro	ttc Phe	cct Pro 340	1062
gag Glu	ggg Gly	gaa Glu	gcc Ala	ttt Phe 345	Pro	cct Pro	gtc Val	tct Ser	gtc Val 350	Thr	act Thr	ctg Leu	ggc	tct Ser 355	Pro	1110
		tca Ser			ggtg	cct	gccc	ttct	ag g	aatg	gggg	a ca	gggg	gagg	•	1162
																1000

ggaggagcta gggaaagaaa acctggagtt tgtgccaggg tttttggatt aagttcttca 1222

ttcactaagg aaggaattgg gaacacaaag ggtgggggca ggggagtttg gggcaactgg 1282

ttggagggaa ggtgaagtte aatgatgete ttgattttaa teecaatea tgtateaett 1342 ttttettaaa taaagaaget tgggacaea 1371

<210> 38

<211> 360

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 38

Met Ala Gly His Leu Ala Ser Asp Phe Ala Phe Ser Pro Pro Gly
1 5 10 15

Gly Gly Gly Asp Gly Pro Gly Gly Pro Glu Pro Gly Trp Val Asp Pro 20 25 30

Arg Thr Trp Leu Ser Phe Gln Gly Pro Pro Gly Gly Pro Gly Ile Gly 35 40 45

Pro Gly Val Gly Pro Gly Ser Glu Val Trp Gly Ile Pro Pro Cys Pro 50 55 60

Pro Pro Tyr Glu Phe Cys Gly Gly Met Ala Tyr Cys Gly Pro Gln Val 65 70 75 80

Gly Val Gly Leu Val Pro Gln Gly Gly Leu Glu Thr Ser Gln Pro Glu 85 90 95

Gly Glu Ala Gly Val Gly Val Glu Ser Asn Ser Asp Gly Ala Ser Pro 100 105 110

Glu Pro Cys Thr Val Thr Pro Gly Ala Val Lys Leu Glu Lys Glu Lys 115 120 125

Leu Glu Gln Asn Pro Glu Glu Ser Gln Asp Ile Lys Ala Leu Gln Lys 130 135 140

Glu Leu Glu Gln Phe Ala Lys Leu Leu Lys Gln Lys Arg Ile Thr Leu 145 150 155 160

Gly Tyr Thr Gln Ala Asp Val Gly Leu Thr Leu Gly Val Leu Phe Gly 165 170 175

Lys Val Phe Ser Gln Thr Thr Ile Cys Arg Phe Glu Ala Leu Gln Leu 180 185 190

Ser Phe Lys Asn Met Cys Lys Leu Arg Pro Leu Leu Gln Lys Trp Val 195 200 205 Glu Glu Ala Asp Asn Asn Glu Asn Leu Gln Glu Ile Cys Lys Ala Glu 210 · 215 220

Thr Leu Val Gln Ala Arg Lys Arg Lys Arg Thr Ser Ile Glu Asn Arg 225 230 235 240

Val Arg Gly Asn Leu Glu Asn Leu Phe Leu Gln Cys Pro Lys Pro Thr 245 250 255

Leu Gln Gln Ile Ser His Ile Ala Gln Gln Leu Gly Leu Glu Lys Asp 260 265 270

Val Val Arg Val Trp Phe Cys Asn Arg Arg Gln Lys Gly Lys Arg Ser 275 280 285

Ser Ser Asp Tyr Ala Gln Arg Glu Asp Phe Glu Ala Ala Gly Ser Pro 290 295 300

Phe Ser Gly Gly Pro Val Ser Phe Pro Leu Ala Pro Gly Pro His Phe 305 310 315 320

Gly Thr Pro Gly Tyr Gly Ser Pro His Phe Thr Ala Leu Tyr Ser Ser 325 330 335

Val Pro Phe Pro Glu Gly Glu Ala Phe Pro Pro Val Ser Val Thr Thr 340 345 350

Leu Gly Ser Pro Met His Ser Asn 355 360

<210> 39

<211> 24

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence:primer

<400> 39

agggtctgct actgagatgc tctg

24

<210> 40

<211> 24

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220> <223> Description of Artificial Sequence:primer	
<400> 40 aggcaggtct tcagaggaag ggcg	24
<210> 41 <211> 26 <212> DNA <213> Artificial Sequence	
<220> <223> Description of Artificial Sequence:primer	
<400> 41 cgggctgtag acctgtctgc attctg	26
<210> 42 <211> 26 <212> DNA <213> Artificial Sequence	
<220> <223> Description of Artificial Sequence:primer	
<400> 42 ggtccttctg tctcatcctc gagagt	26
<210> 43 <211> 20 <212> DNA <213> Artificial Sequence	
<220> <223> Description of Artificial Sequence:primer	
<400> 43 accaaggtca ccgcatccaa	20
<210> 44 <211> 20 <212> DNA <213> Artificial Sequence	
<220>	

<400> 44 cttcaccaag atttccgatg	20
<210> 45 <211> 20 <212> DNA <213> Artificial Sequence	
<220> <223> Description of Artificial Sequence:primer	
<400> 45 gaatggtgga ctagcttttg	20
<210> 46 <211> 22 <212> DNA <213> Artificial Sequence	
<220> <223> Description of Artificial Sequence:primer	
<400> 46 tgccatgaat gtcgatatgc ag	22
<210> 47 <211> 26 <212> DNA <213> Artificial Sequence	
<220> <223> Description of Artificial Sequence:primer	
<400> 47 ccgcggaaag tcaagagatt gggtgg	26
<210> 48 <211> 30 <212> DNA <213> Artificial Sequence	
<220> <223> Description of Artificial Sequence:primer	
<400> 48	

gcggccgcct ttacgggtca cgagggtcac

30

<210> 49

<211> 26

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence:primer

<400> 49

tgtggccagt gtttggttct ggcggg

26

<210> 50

<211> 26

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

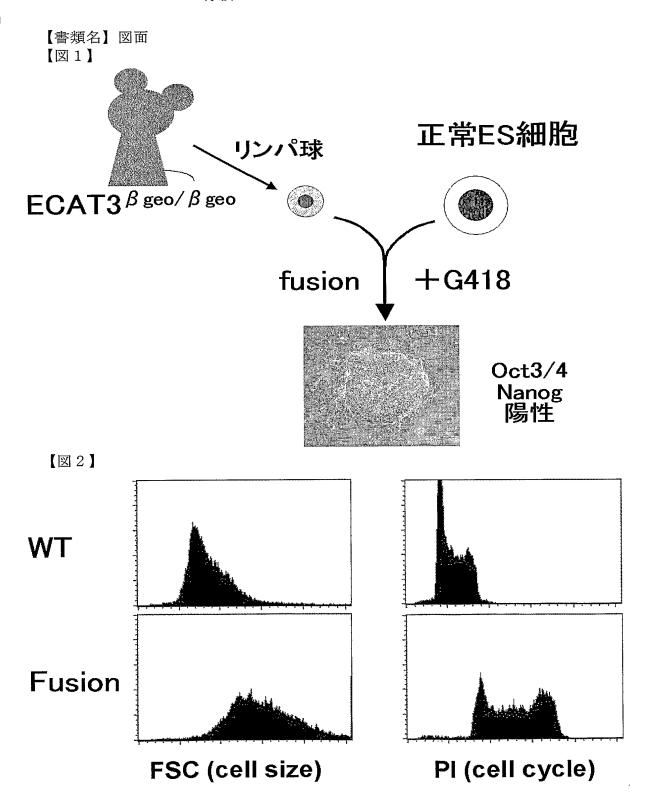
<220>

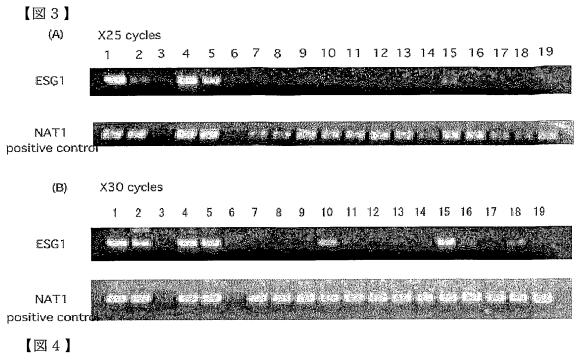
<223> Description of Artificial Sequence:primer

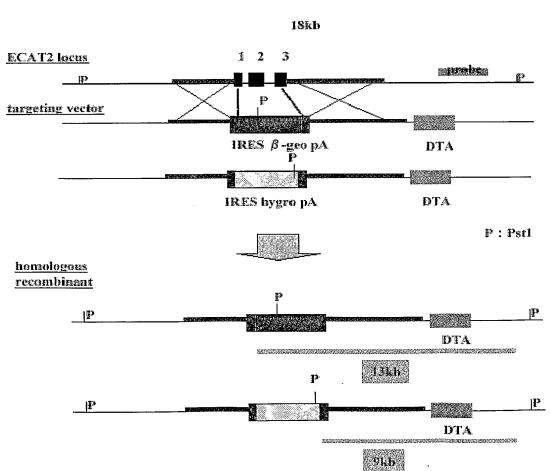
<400> 50

ctcgaggact cgccattcta gccaag

26

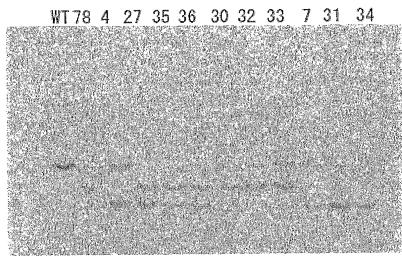






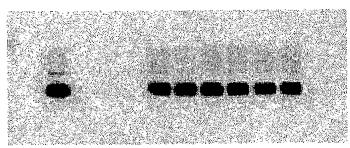
18 kbp 13 kbp 9 kbp

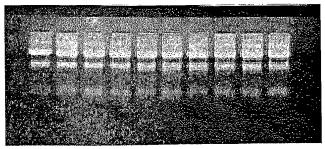
【図5】



【図6】

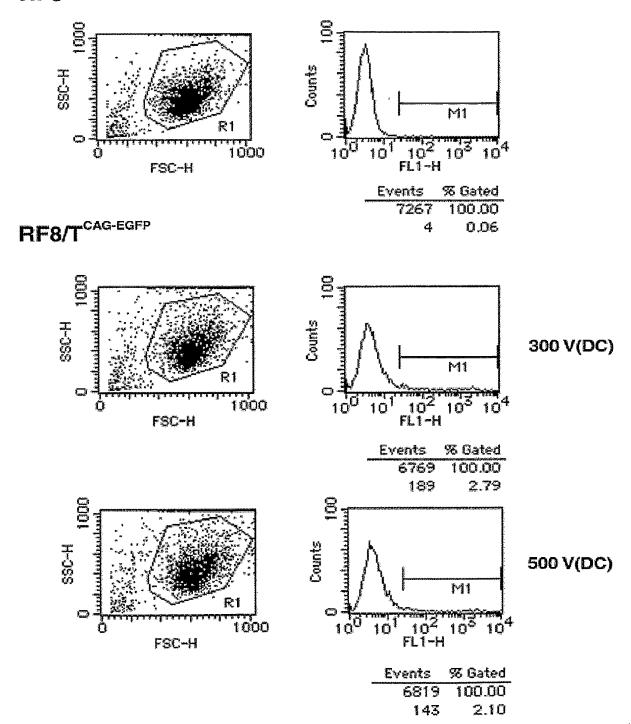
WT 27 35 36 30 32 33 7 31 34





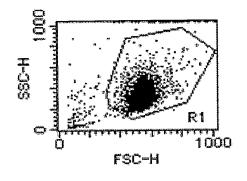
【図7】

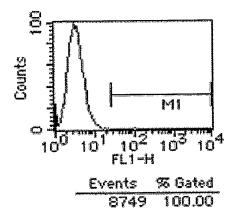
RF8



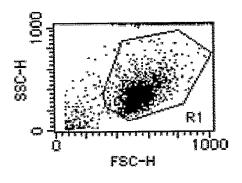
【図8】

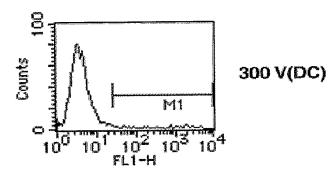
NAT1^{-/-}(neo/Cre)





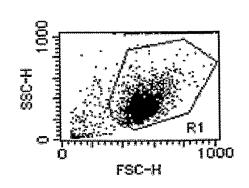
NAT1^{-/-}(neo/Cre)/T^{CAG-EGFP}

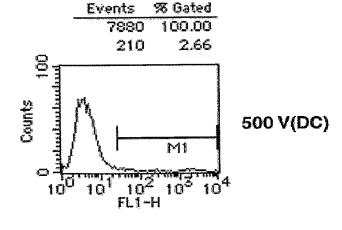




1

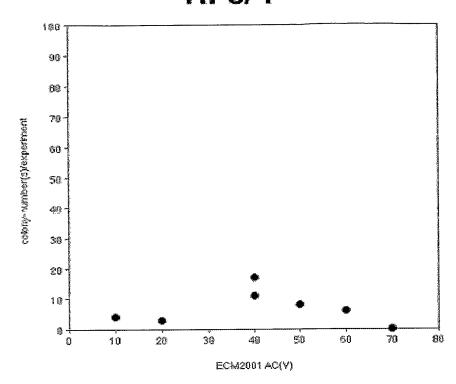
0.01



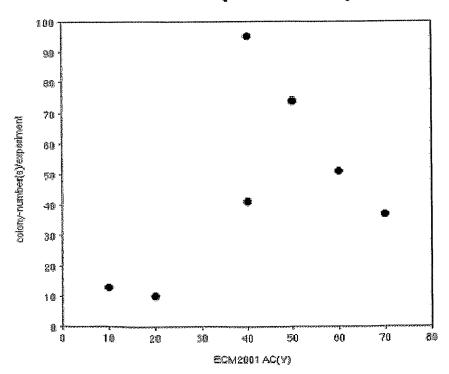


Events % Gated 7877 100.00 147 1.87 【図9】

RF8/T^{Fbx15-/-}



NAT1^{-/-}(neo/Cre)/T^{Fbx15-/-}



【書類名】要約書

【要約】

【課題】 体細胞核初期化物質の新規なスクリーニング方法を提供する。

【解決手段】 (a) ECAT遺伝子の発現調節領域により発現調節を受ける位置にマーカー遺伝子を存在させた遺伝子を含有する体細胞と、被験物質とを接触させる工程、および(b) 前記(a)の工程の後、マーカー遺伝子発現細胞の出現の有無を調べ、該細胞を出現させた被験物質を体細胞の核初期化候補物質として選択する工程を含む、体細胞の核初期化物質のスクリーニング方法等。

【選択図】 なし

認定・付加情報

特許出願の番号

特願2004-276572

受付番号

5 0 4 0 1 6 1 5 7 3 6

書類名

特許願

担当官

楠本 眞

2 1 6 9

作成日

平成16年 9月29日

<認定情報・付加情報>

【提出日】

平成16年 9月24日

特願2004-276572

出願人履歴情報

識別番号

[501219312]

1. 変更年月日

2001年 5月31日

[変更理由]

新規登録

住 所 氏 名 大阪府大阪市天王寺区堂ヶ芝2-9-7-1401

山中 伸弥

特願2004-276572

出願人履歴情報

識別番号

[000183370]

1. 変更年月日

1990年 8月 9日

[変更理由]

新規登録

住 所

大阪府大阪市中央区道修町2丁目2番8号

氏 名 住友製薬株式会社